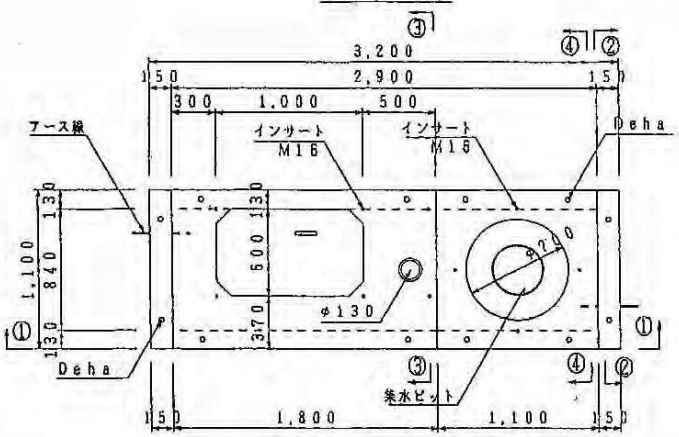
⑦

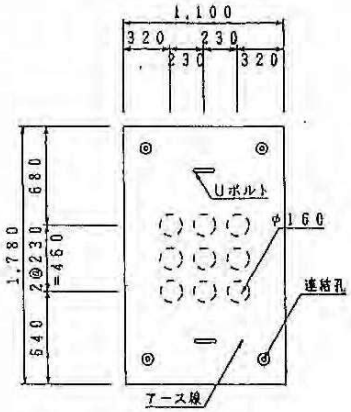
プレハブ基礎S1型

設計条件		
活荷重		245kN(P=50kN)
衝撃係数		歩道：i=0.1
土圧係数		k=0.5
土被り		0.30m
構造		鉄筋コンクリート箱形構造
(許容応力度)		
コンクリート	設計基準強度	σck=30N/mm²
	曲げ圧縮応力度	σca=11N/mm²
	剪断応力度	τa=0.5N/mm²
鉄筋	引張応力度	σsa=180N/mm²

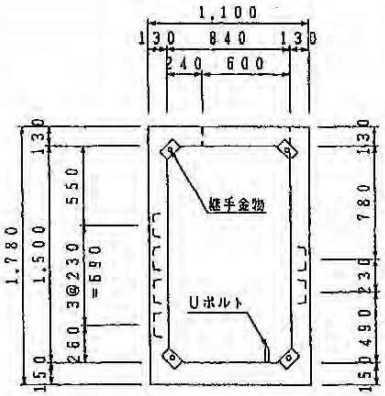
平面図



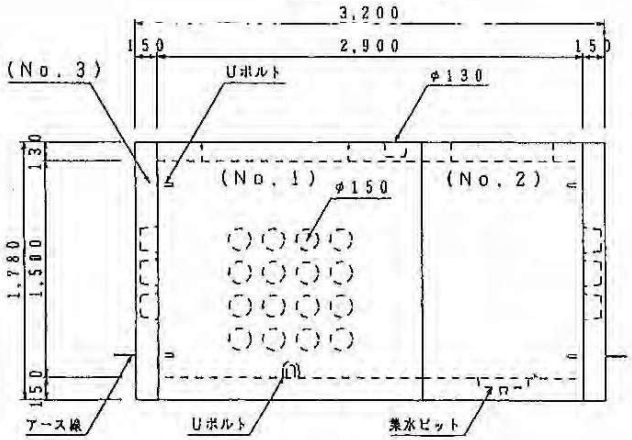
断面②－②



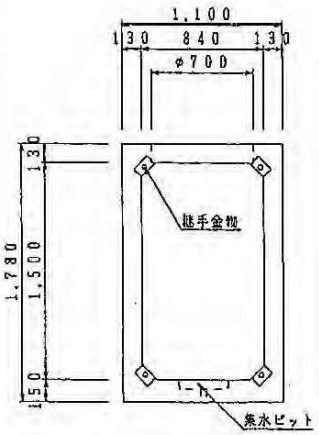
断面③－③



正面図 ①－①



断面④－④



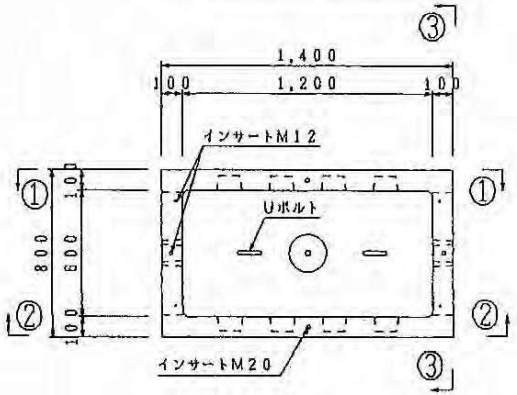
株式会社 日本ネットワークサポート

⑧

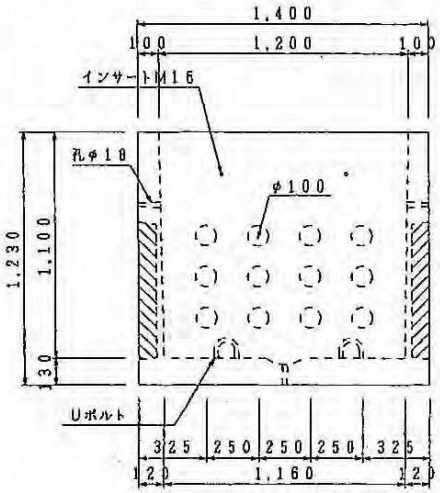
通信用ハンドホール（Type１４）構造図

設計条件		
活荷重		245N(P=50kN)
衝撃係数		車道：i=0.4
土圧係数		k=0.308
土被り		0.15m
構造		鉄筋コンクリート箱型構造
（許容応力度）		
コンクリート	設計基準強度	σck=30N/mm2
	曲げ圧縮応力度	σca=11N/mm2
	剪断応力度	τa=0.5N/mm2
鉄筋	引張応力度	σsa=180N/mm2

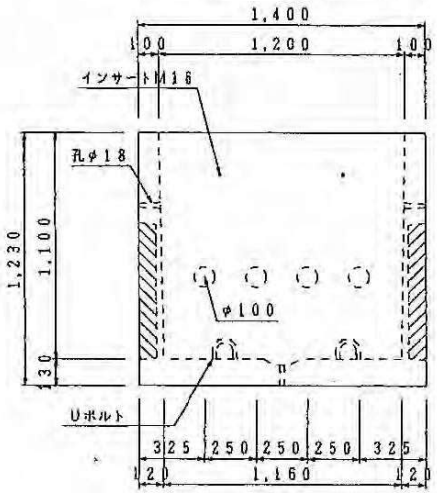
平面図



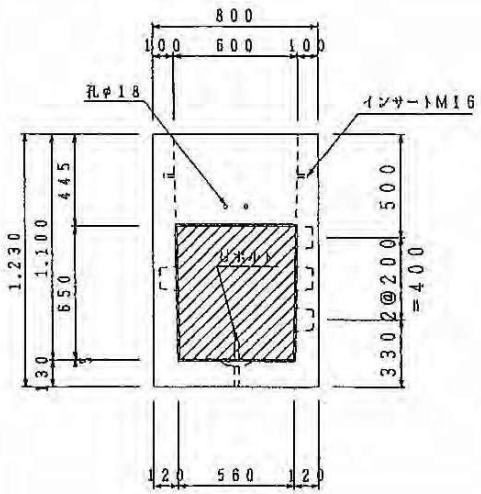
正面図 ①－①



正面図 ②－②



側面 ③－③

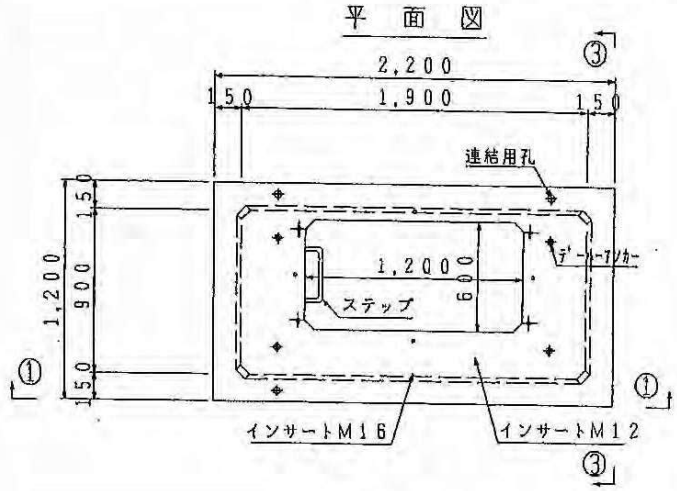


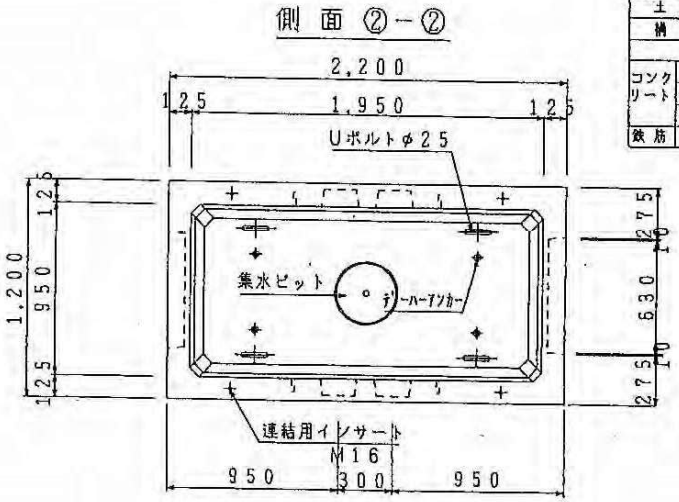
株式会社 日本ネットワークサポート

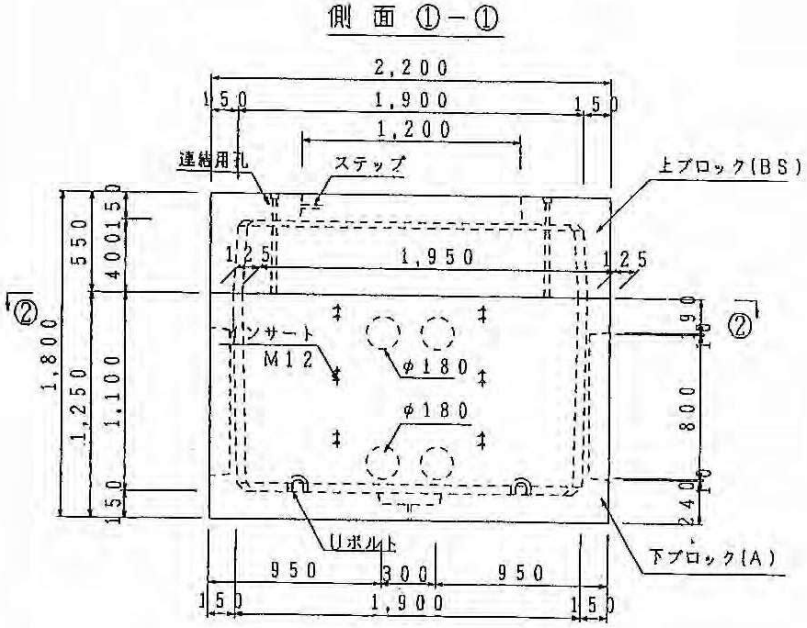
9

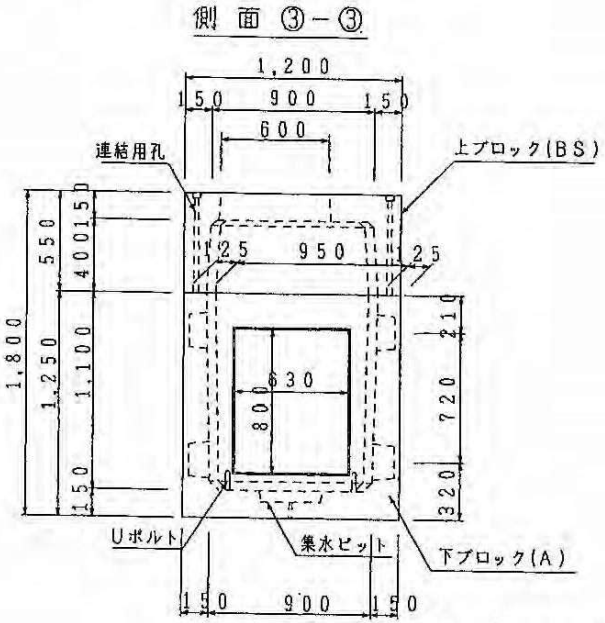
T桝（Type－4）構造図

設計条件		
活荷重		245kN（P＝50kN）
衝撃係数		歩道：i＝0.1 車道：i＝0.4
土圧係数		k＝0.50
土被り		
構造		
（許容応力度）		
コンクリート	設計基準強度	σck＝30N/mm2
	曲げ圧縮応力度	σca＝11N/mm2
	剪断応力度	τa＝0.5N/mm2
鉄筋	引張応力度	σsa＝180N/mm2









株式会社 日本ネットワークサポート

電力ケーブル用

電共 MCCP SVP管

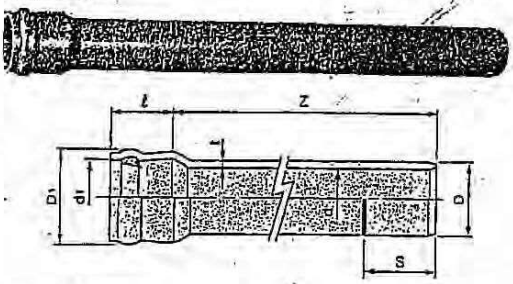
SVP

Super Impact Vinyl Pipe

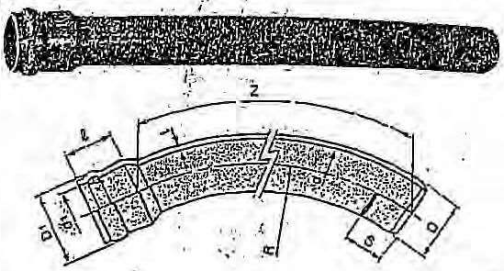
耐熱・耐衝撃性硬質塩化ビニル管 SVP

11

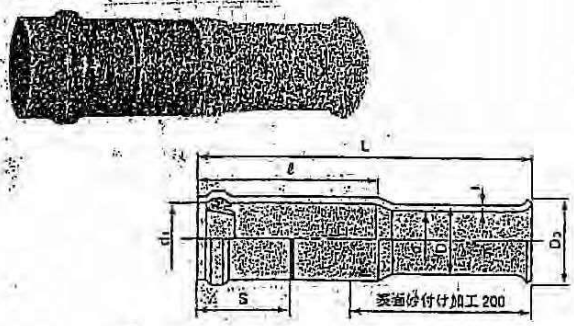
RR直管



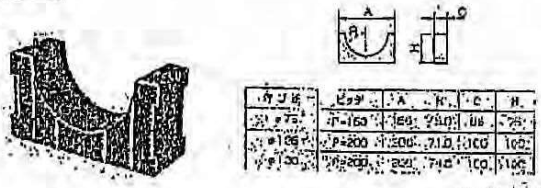
RR曲管



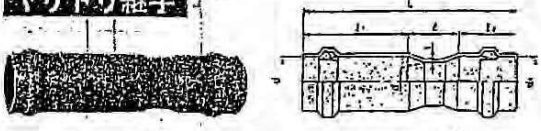
ダクトスリーブ



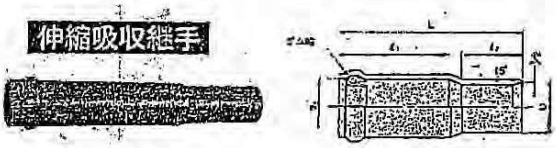
管台



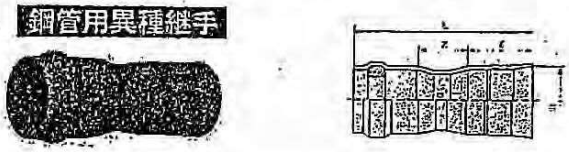
ヤリトリ継手



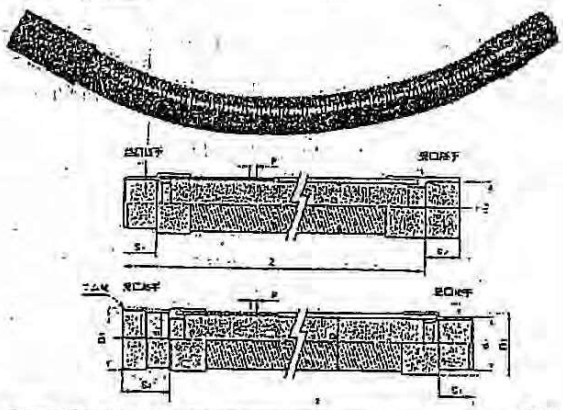
伸縮吸収継手



鋼管用異種継手

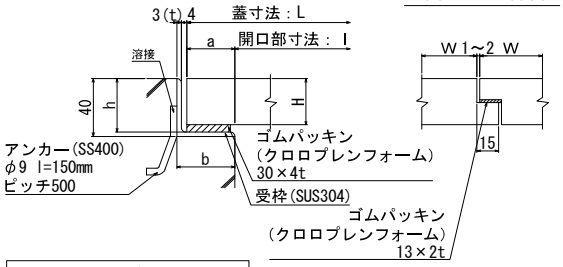


EEVP



合成木材蓋：単板蓋タイプ

蓋型式：タイプI

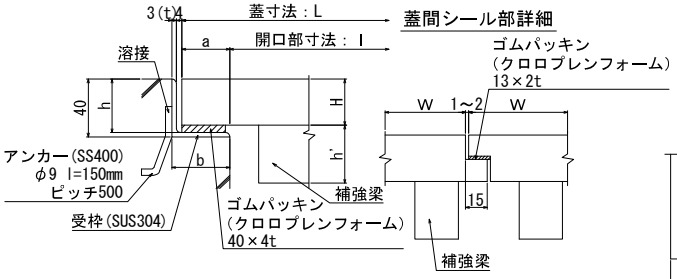


合成木製蓋（単板蓋タイプ）形式選定表

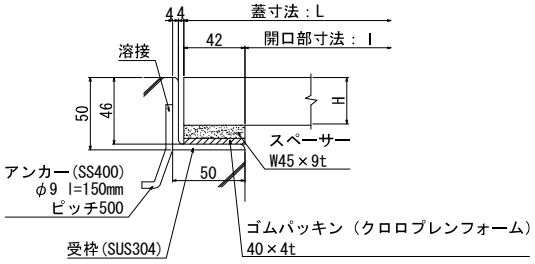
タイプ区分		蓋形式 (L×W×H)	開口部寸法 l (mm)	受枠寸法 a	h	h'	b	t	参考蓋重量 (kg/m²)
I	①	(　～1066)×600×33.5	～1000	33	37	—	40	3	20
	②	(1067～1266)×600×33.5	1001～1200	33	37	—	40	3	22
II 補強梁付	③	(1267～1666)×600×33.5	1201～1600	33	37	40	40	3	23
	④	(1667～2066)×600×33.5	1601～2000	33	37	60	40	3	24

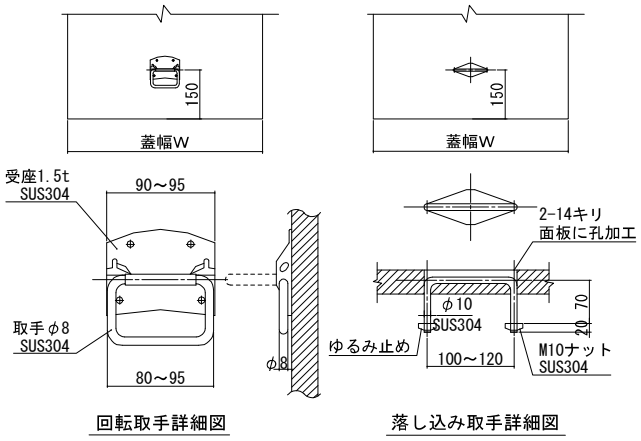
注　1)受枠寸法のｈにはパッキン厚を含む。
　　2)蓋幅は、標準600mmとし、調整用は300～600mmとする。
　　3)受枠がL50×50×4tの場合、蓋裏面にスペーサー(W45×9t)を接着して対応する。（参考図-1参照）
　　4)タイプ②については、補強梁付きも可能とする。（タイプII参照）

蓋型式：タイプII
単板蓋（補強梁付きの場合）



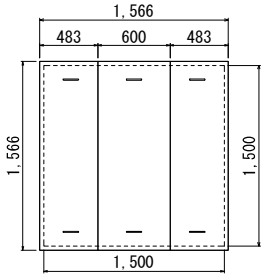
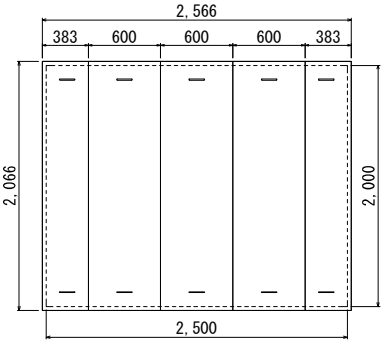
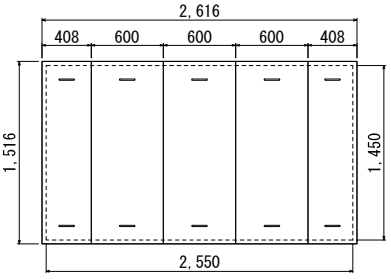
参考図ー１
単板蓋（受枠50mmの場合）





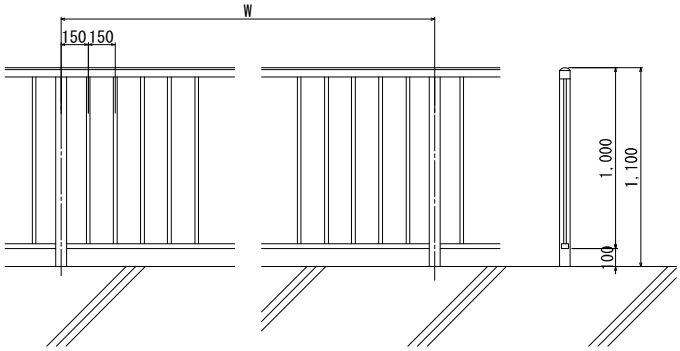
回転取手詳細図　　落し込み取手詳細図

合成木材蓋 リスト

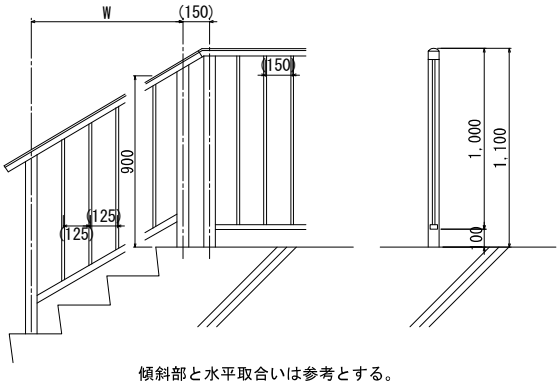
	F-1 , F-3	F-2	F-4
開口寸法	1500×1500	2000×2500	1450×2550
蓋 割付			

手すり：アルミニウム製（取合い）

アルミニウム製手摺り(一般部)

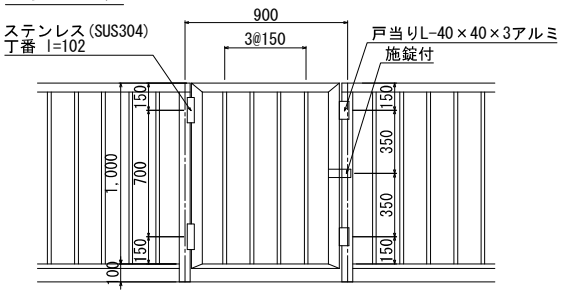


アルミニウム製手摺り(階段部)



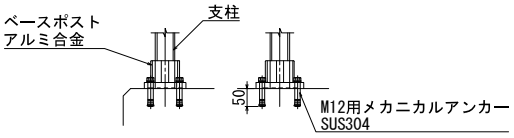
傾斜部と水平取合いは参考とする。

手摺り用扉



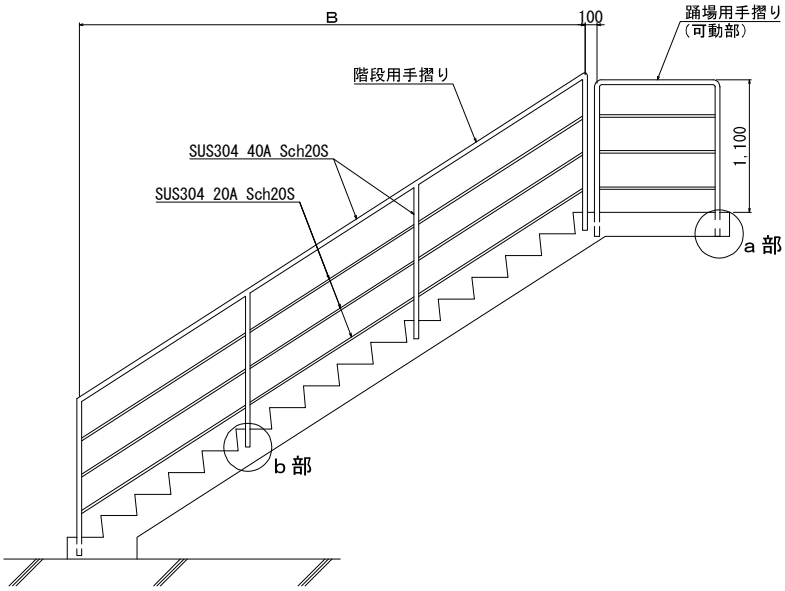
柱脚の定着方法

ベースポストタイプ

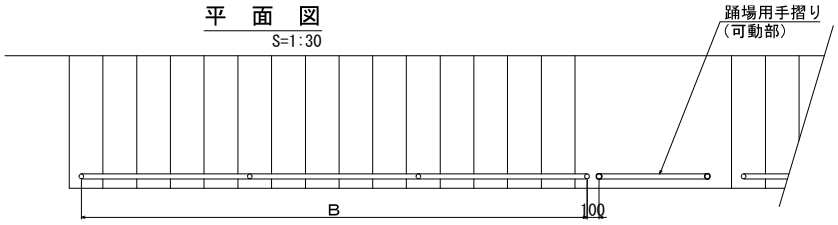


池内階段手摺り（SUS304）

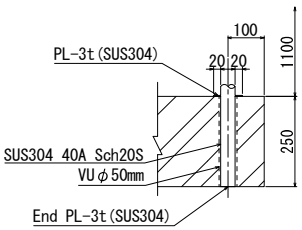
断　面　図
S=1:30



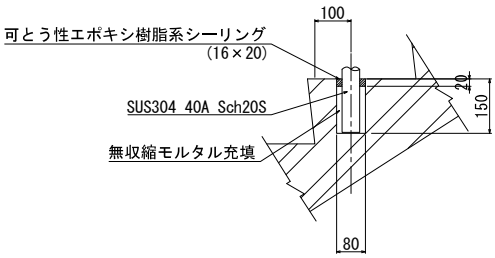
平　面　図
S=1:30



a 部詳細図（可動部）
S=1:10

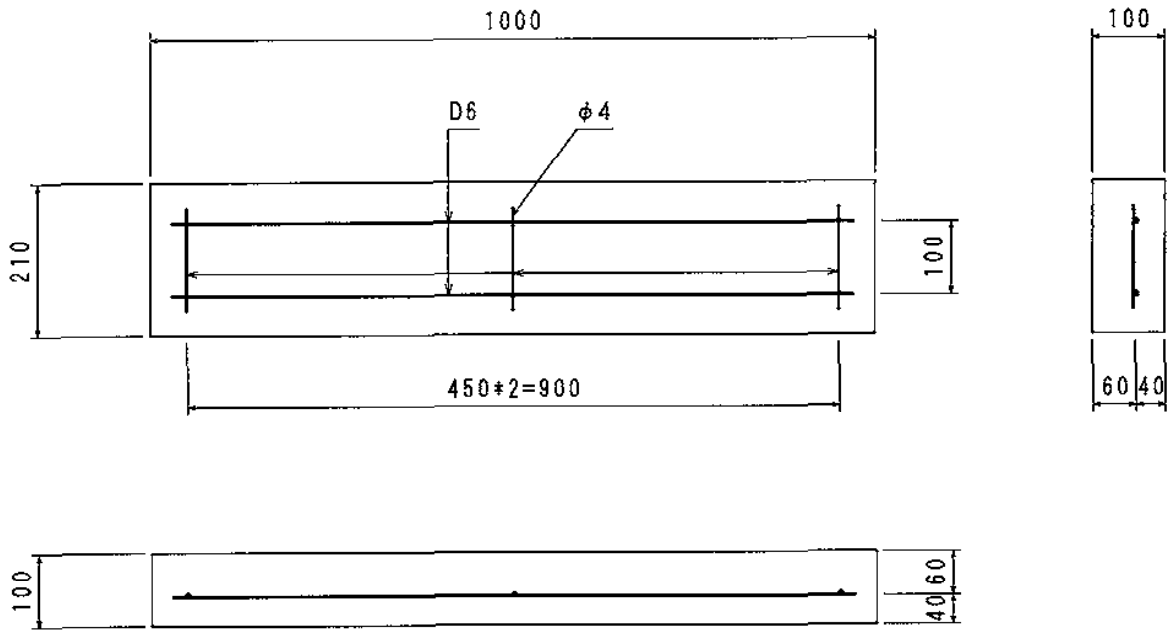


b 部詳細図（固定部）
S=1:10



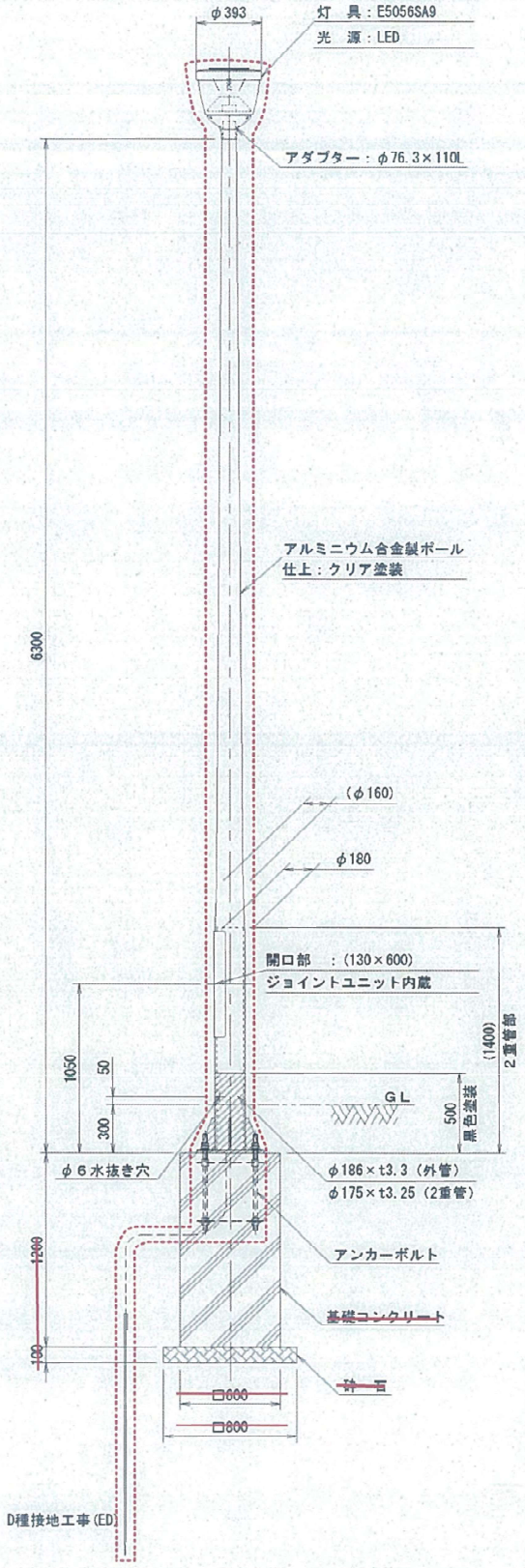
・手摺りのスパンは２ｍ未満とする。
・手摺りの支柱はＢ＜４ｍのとき１本，Ｂ≧４ｍのときは２本とし、支柱間隔は均等割とする。

基礎ブロック 210*1000*100



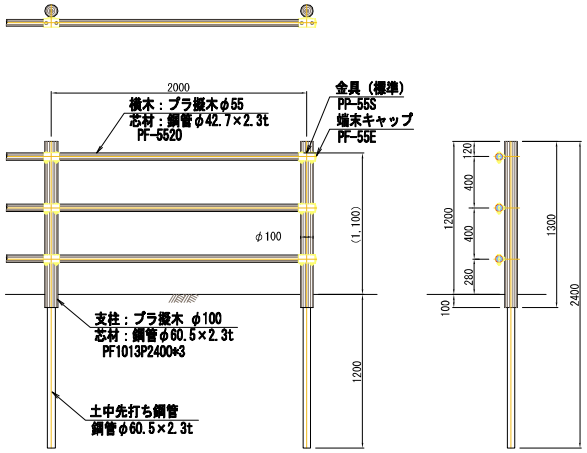
		参考重量	51 kg
		縮　尺	S＝1/10
名　称	基礎ブロック 210*1000*100		

照明灯


φ393
灯　具：E5056SA9
光　源：LED
アダプター：φ76.3×110L
アルミニウム合金製ポール
仕上：クリア塗装
6300
(φ160)
φ180
開口部　：(130×600)
ジョイントユニット内蔵
(1400)
2重管部
1050
50
300
GL
500
黒色塗装
φ6水抜き穴
φ186×t3.3（外管）
φ175×t3.25（2重管）
アンカーボルト
1200
基礎コンクリート
100
砕　石
□600
□800
D種接地工事(ED)

取付里道 構造図

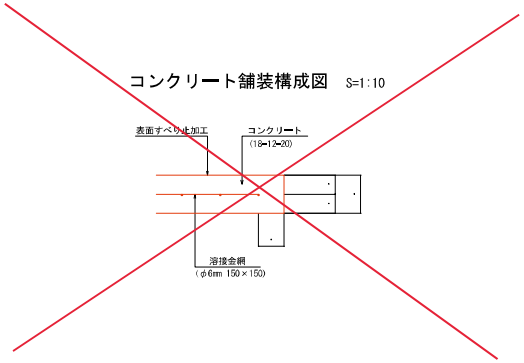
転落防止柵　S=1:20



材料表　10m当り

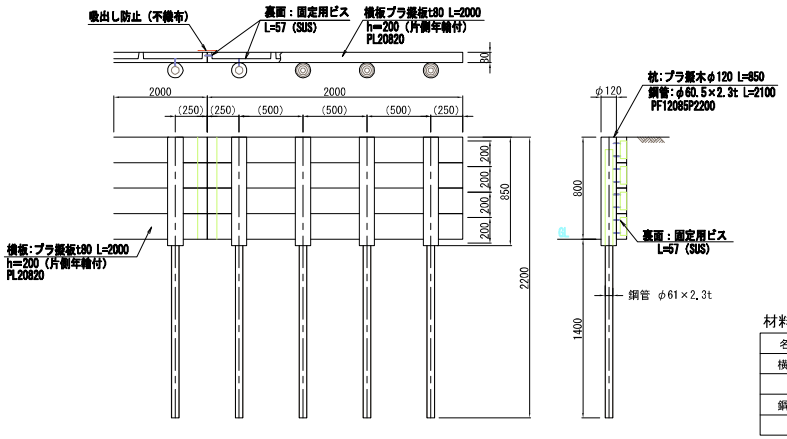
名　称	規　格	単位	数　量	備　考
転落防止柵	プラ擬 H=1200	m	10.00	土中用

コンクリート舗装構成図　S=1:10



土留め工　S=1:20

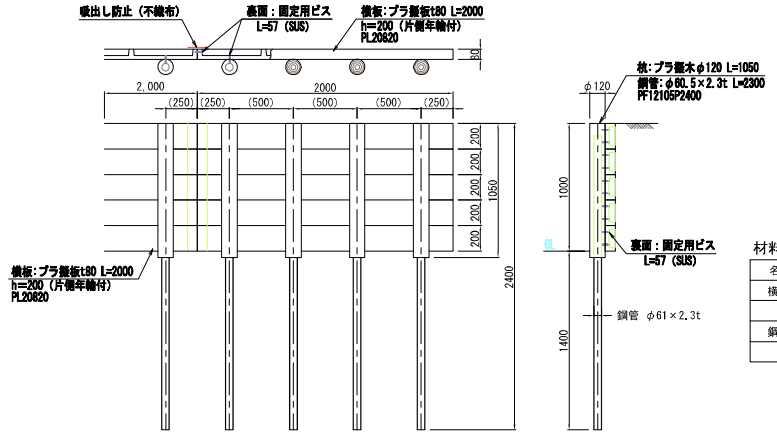
土留め工(A)



材料表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	備　考
横　板	プラ擬板t80 L=2000	枚	20.00	
杭	プラ擬木φ120 L=850	本	20.00	
鋼　管	φ60.5×2.3t L=2100	本	20.00	

土留め工(B)



材料表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	備　考
横　板	プラ擬板t80 L=2000	枚	25.00	
杭	プラ擬木φ120 L=1050	本	20.00	
鋼　管	φ60.5×2.3t L=2300	本	20.00	

[redacted]

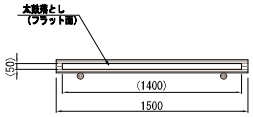
階段工構造図(6)

階段工(R)

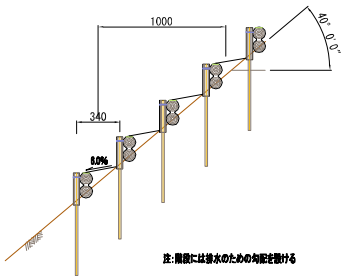
S=1:20

標準図

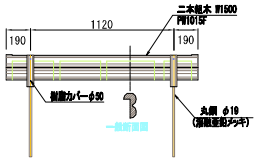
平面図



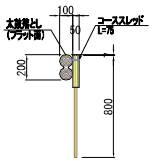
側面図



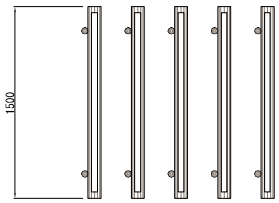
正面図



断面図



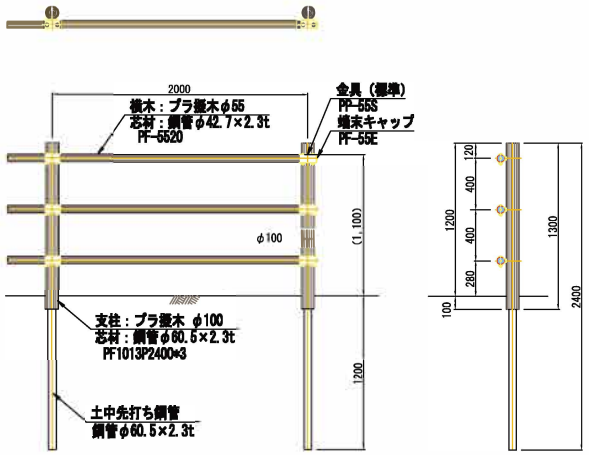
平面図



[redacted]

取付里道 構造図

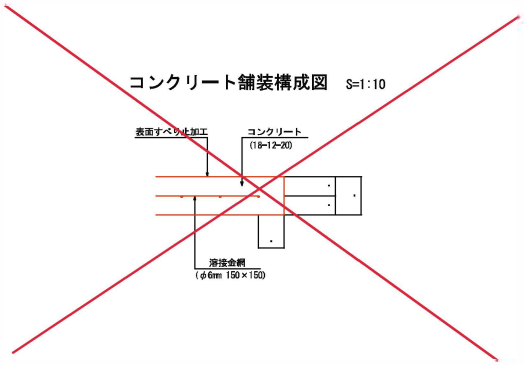
転落防止柵　S=1:20



材料表　10m当り

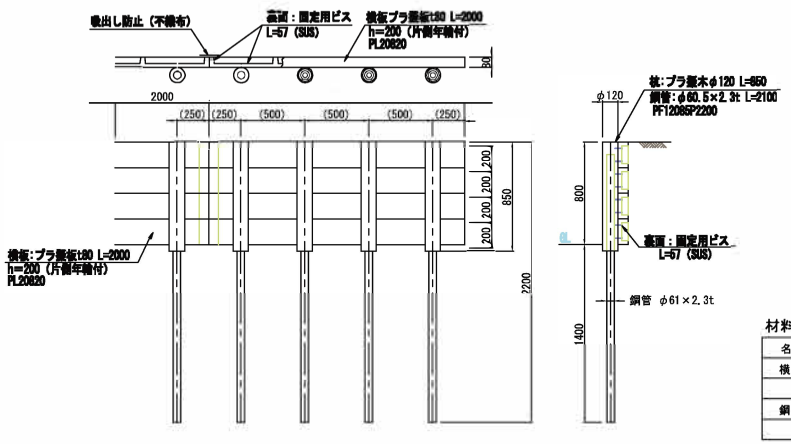
名　称	規　格	単位	数　量	備　考
転落防止柵	プラ製 H=1200	m	10.00	土中用

コンクリート舗装構成図　S=1:10



土留め工　S=1:20

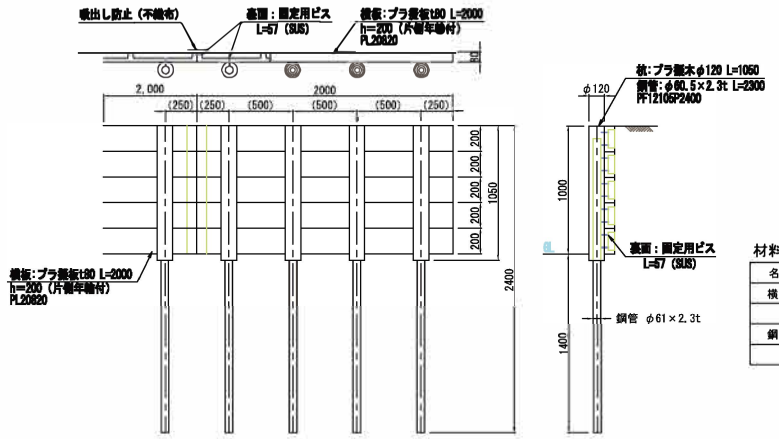
土留め工(A)



材料表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	備　考
横　板	プラ製板t20 L=2000	枚	20.00	
杭	プラ製木φ120 L=850	本	20.00	
鋼　管	φ60.5×2.3t L=2100	本	20.00	

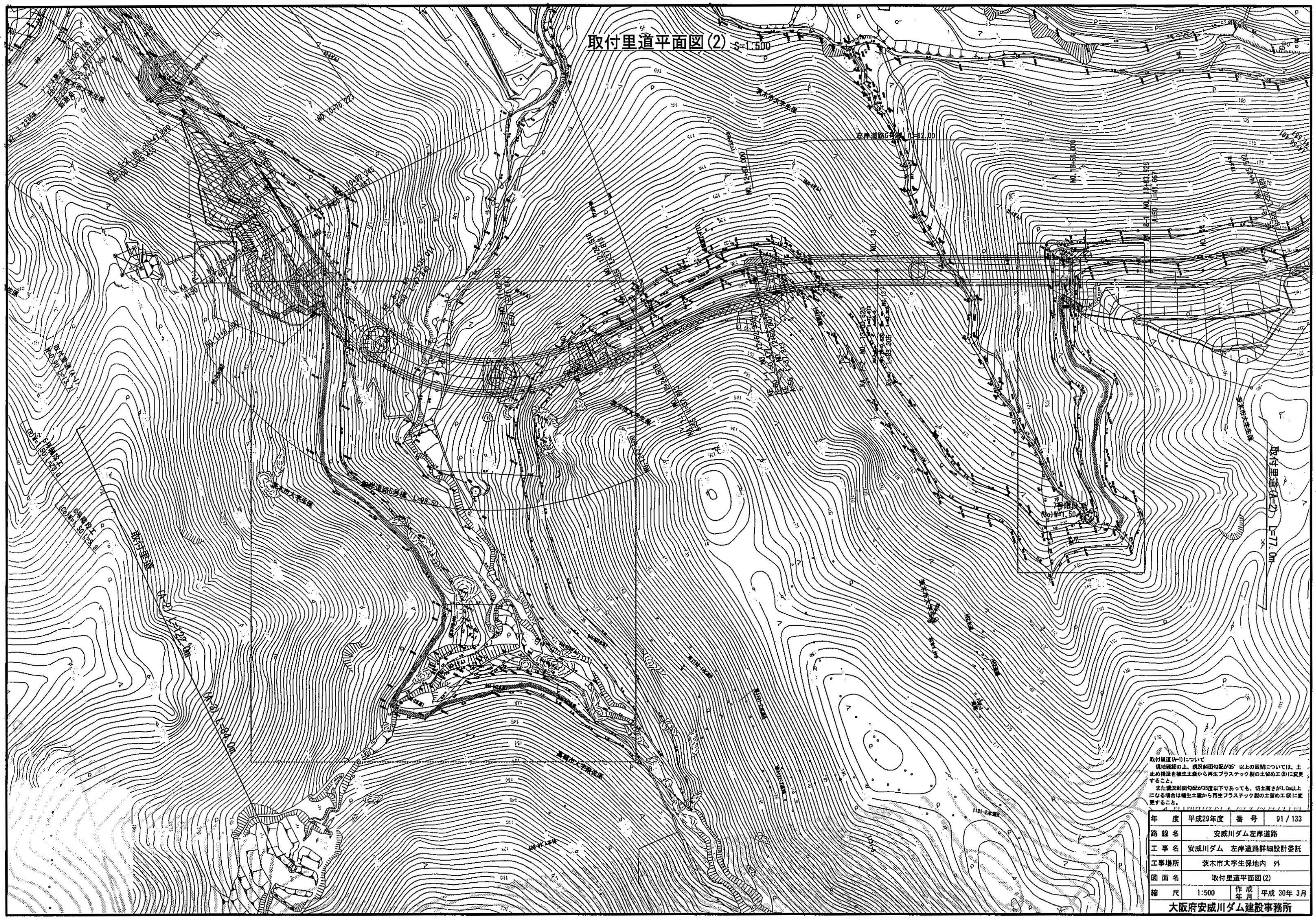
土留め工(B)



材料表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	備　考
横　板	プラ製板t20 L=2000	枚	25.00	
杭	プラ製木φ120 L=1050	本	20.00	
鋼　管	φ60.5×2.3t L=2300	本	20.00	

[redacted]

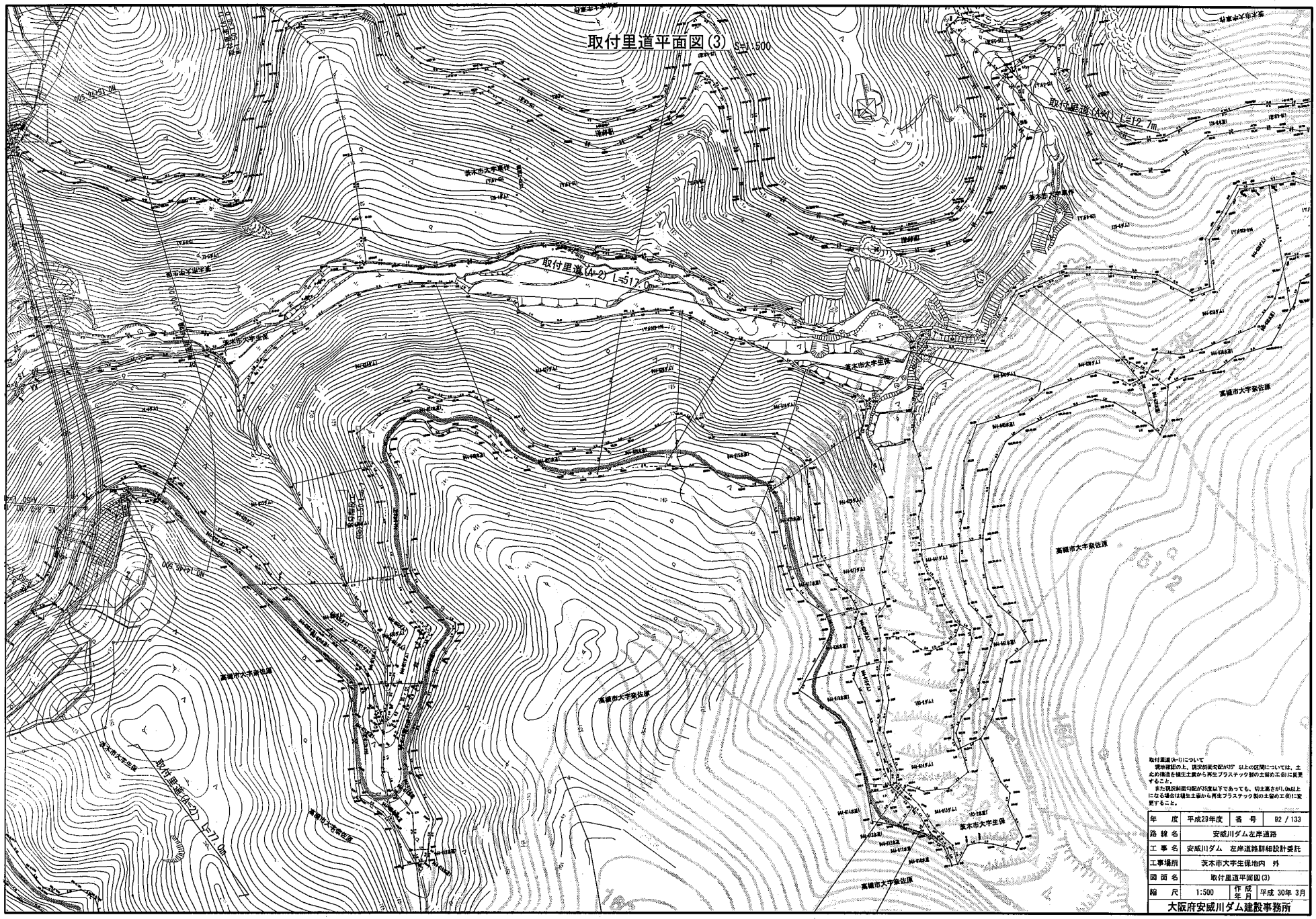


取付里道(A-1)について
　現地確認の上、現況斜面勾配が35°以上の区間については、土止め構造を植生土嚢から再生プラスチック製の土留め工(B)に変更すること。
　また現況斜面勾配が35度以下であっても、切土高さが1.0m以上になる場合は植生土嚢から再生プラスチック製の土留め工(B)に変更すること。

年度	平成29年度	番号	91 / 133
路線名	安威川ダム左岸道路		
工事名	安威川ダム　左岸道路詳細設計委託		
工事場所	茨木市大字生保地内　外		
図面名	取付里道平面図(2)		
縮尺	1:500	作成年月	平成 30年 3月

大阪府安威川ダム建設事務所

取付里道平面図(3) (S=1:500)



取付里道(A-1)について
現地確認の上、現況斜面勾配45°以上の区間については、土止め擁壁を植生土嚢から再生プラスチック製の土留め工(B)に変更すること。
また現況斜面勾配45度以下であっても、切土高さが1.0m以上になる場合は植生土嚢から再生プラスチック製の土留め工(B)に変更すること。

年度	平成29年度	番号	92 / 133
路線名	安威川ダム左岸道路		
工事名	安威川ダム 左岸道路詳細設計委託		
工事場所	茨木市大字生保地内 外		
図面名	取付里道平面図(3)		
縮尺	1:500	作成年月	平成 30年 3月

大阪府安威川ダム建設事務所

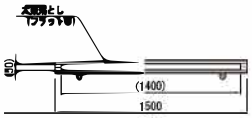
階段工構造図(6)

階段工(R)

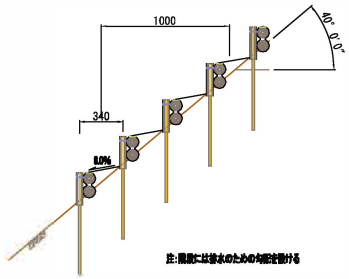
S=1:20

標準図

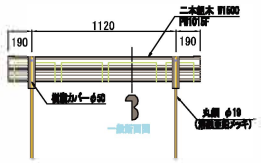
平面図



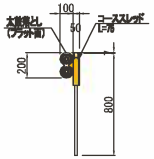
側面図



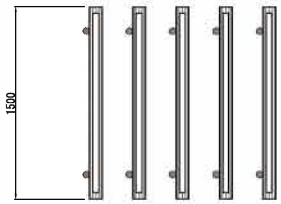
正面図



断面図



平面図

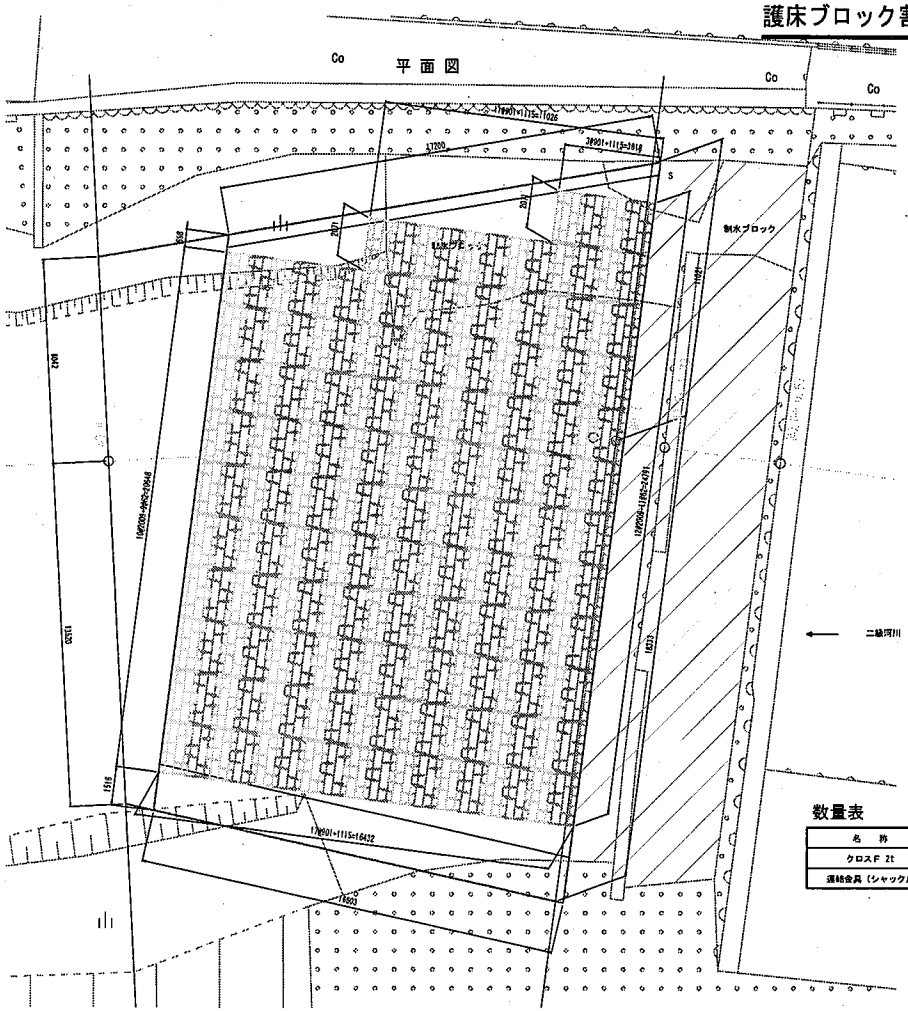


年　度	平成29年度	番　号	104 / 133
路 線 名	安威川ダム左岸道路		
工 事 名	安威川ダム　左岸道路詳細設計委託		
工事場所	茨木市大字生保地内　外		
図 面 名	階段工構造図(5)		
縮　尺	1:20	作成年月	平成 30年 3月
大阪府安威川ダム建設事務所			

護床ブロック割付工構造図

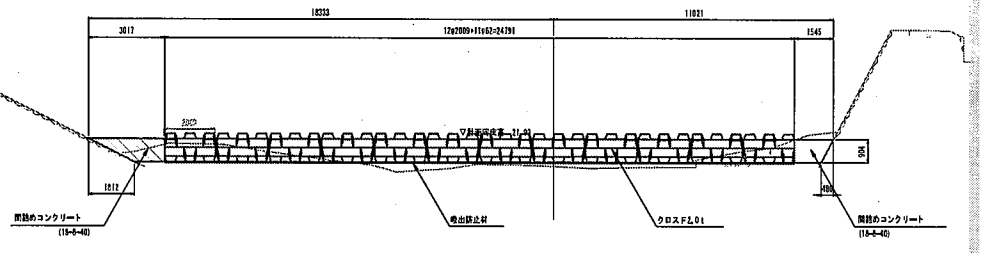
S=1:100

平面図



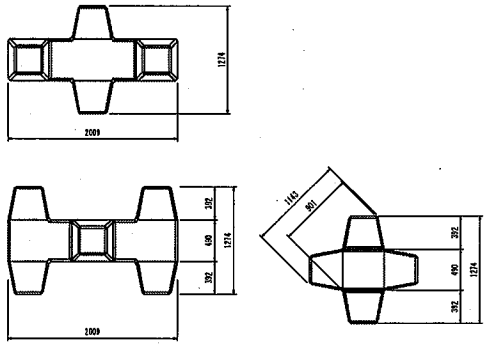
横断図

(NO.5)

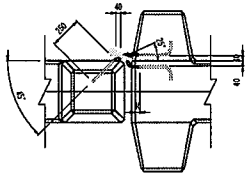


製品詳細図 S=1:30

クロスF 2t



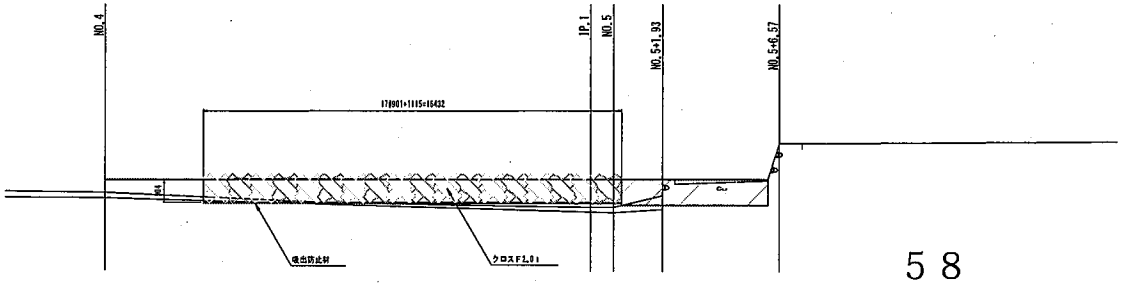
連結詳細図 S=1:20



数量表

名　称	単位	数　量
クロスF 2t	個	196
連結金具（シャックル）	個	178

縦断図

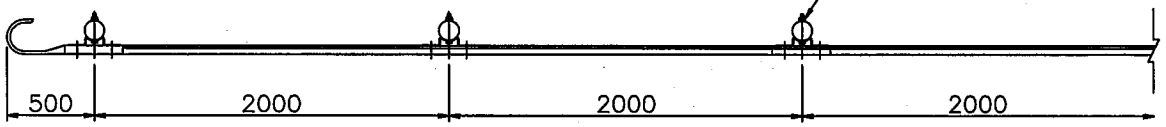


(参考図)

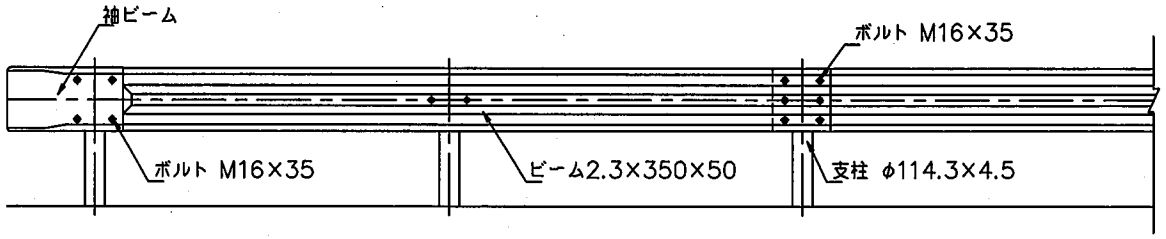
年度	令和元年度	作成年月	令和2年2月
河川名	[redacted]		
委託名	[redacted]		
履行場所	[redacted]		
図面名	護床ブロック割付工構造図		
縮尺	1:100	番号	3/3
大阪府高土木事務所			

Gr−C−2B
~~Gr−C−2B−S~~

平面図

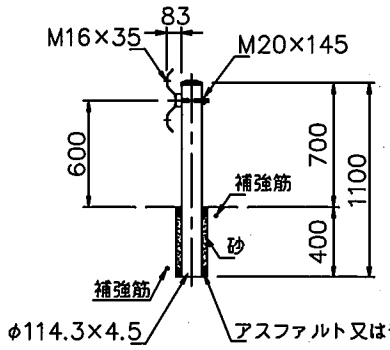


正面図

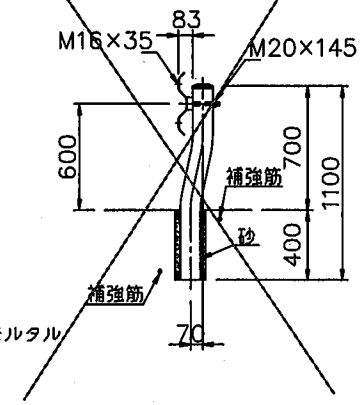


側面図

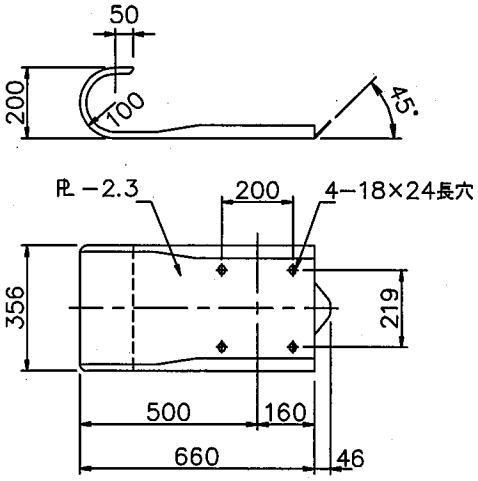
Gr−C−2B



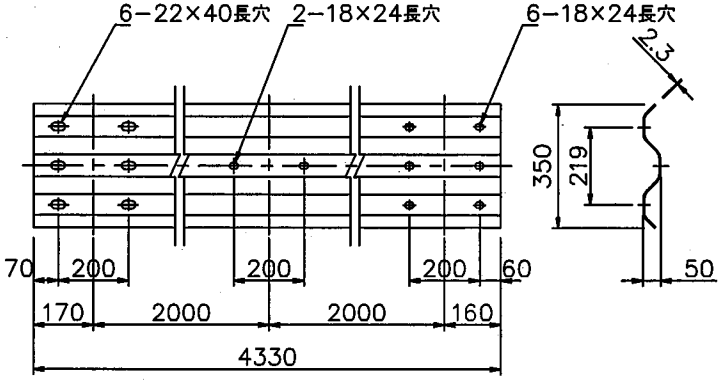
Gr−C−2B−S



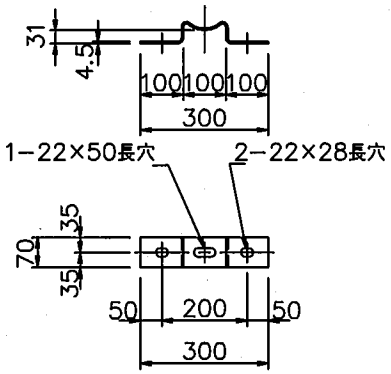
袖ビーム



ビーム

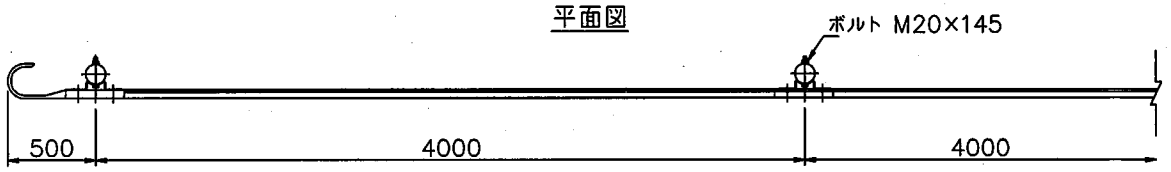


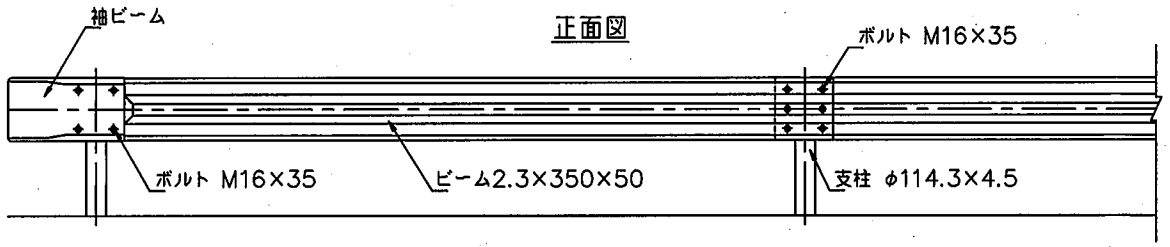
ブラケット

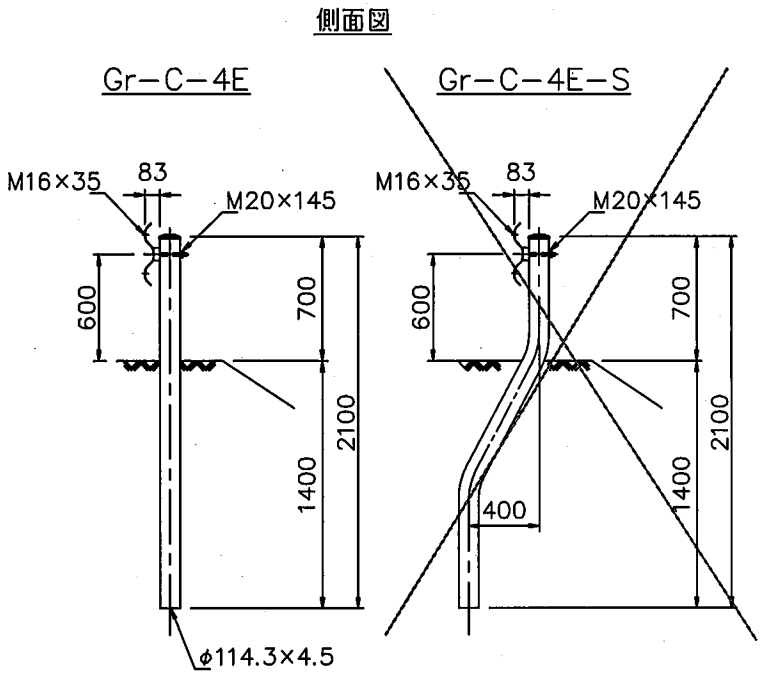


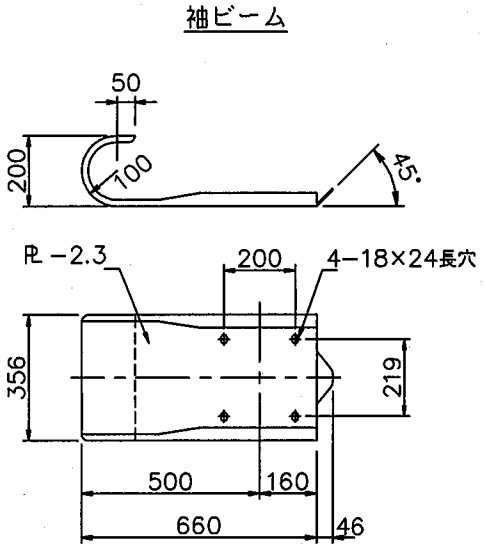
（注）補強筋配置の詳細は別図−1に示す

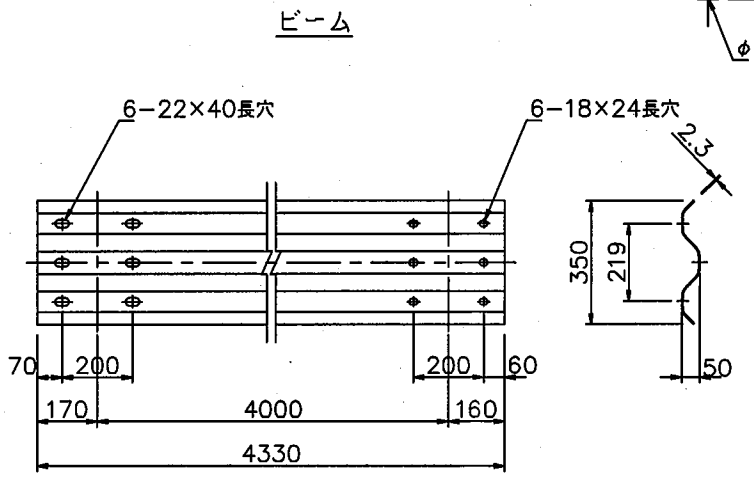
Gr−C−4E
~~Gr−C−4E−S~~

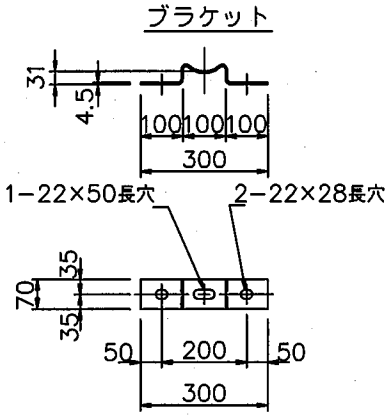








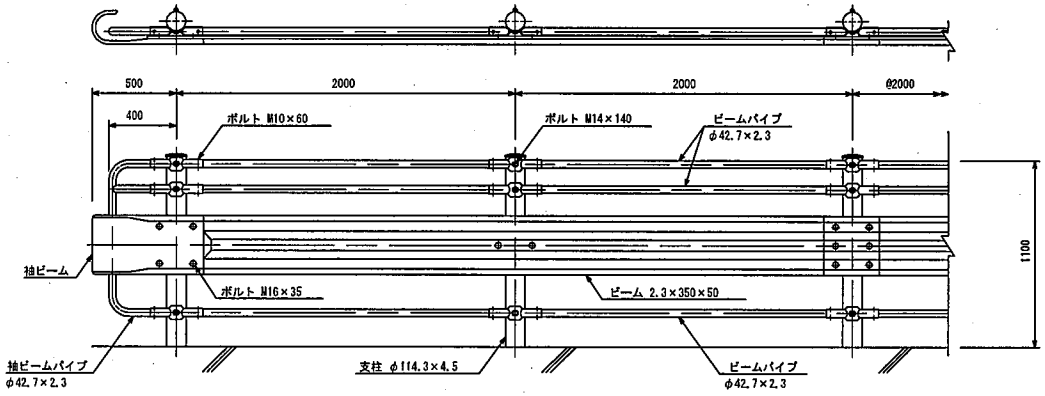




ガードレール工構造図
（参考図） Gr(P)-C-2B/Gr(P)-C-4E

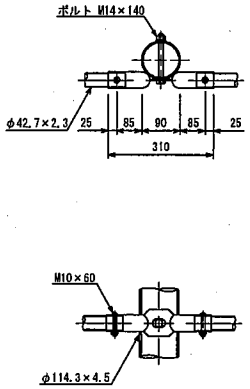
ガードレール構造図

組 立 図

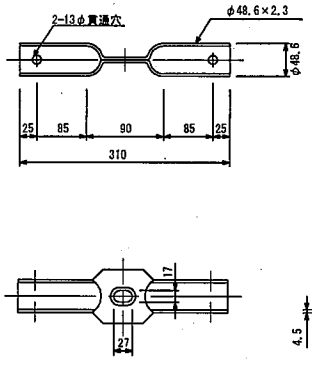


種類	埋込深さ（mm）
Gr（P）-C-2B （構造物用）	400
Gr（P）-C-4E（土中用）	1,400

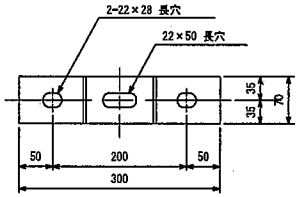
ビームパイプ接合部



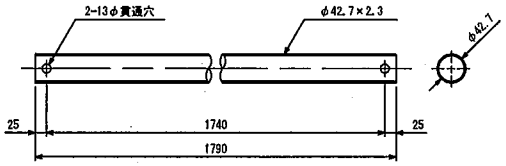
セーフティブラケット



ガードレールブラケット



ビームパイプ

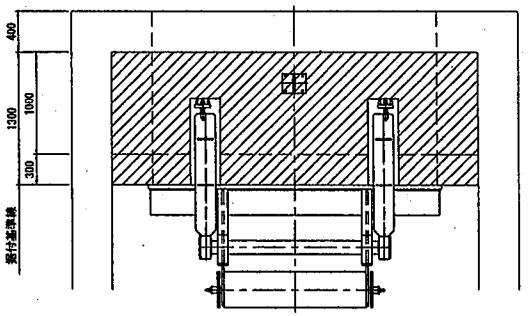


ゲート一般図 S=1:25
(可動制限装置無)

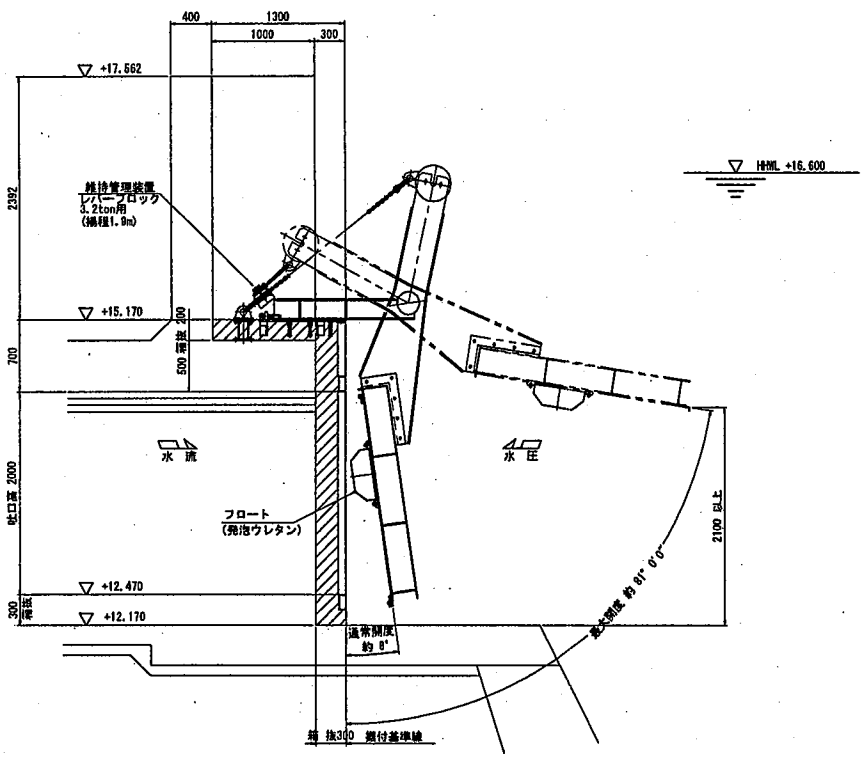
注記
・▨ は２次コンクリートを示す。
・特記以外の材質は全てSUS304とする。

設計要項	
型式	ステンレス製オートゲート
純径間×吐口高	2.80m × 2.00m
設置数	1門
設計水深	前面：4.130m 後面：0m
水密方式	後面4方ゴム水密
開閉方式	内外水位差による自動開閉
開閉角度	通常時開扉角度 約 8°
	最大開扉角度 約 61°
傾み度	1/600 以下
適用基準書	ダム・堰施設技術基準（案）

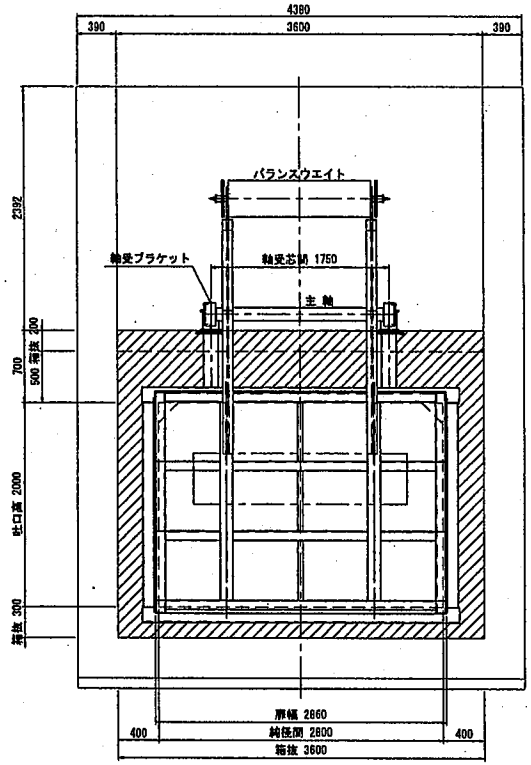
平面図 S=1:25



側面図 S=1:25



正面図 S=1:25



年度	令和元年度	図面番号	/
河川名	[redacted]		
工事名	[redacted]		
所属地名	[redacted]		
図面名	ゲート一般図		
縮尺	S=1:25	作成年月	令和 2年3月
大阪府富田林土木事務所			

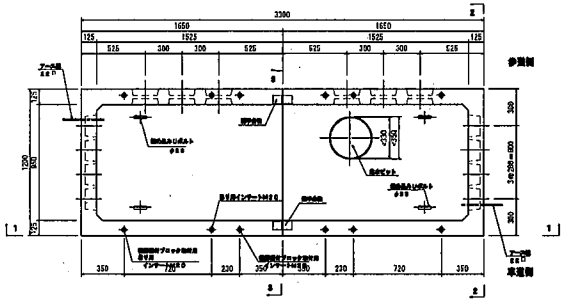
E1桝構造図

S=1:20

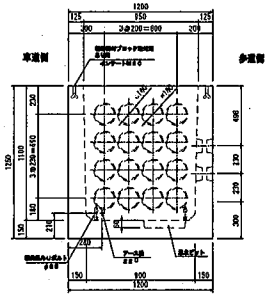
機器2基（W900×H1100×L3000）

[redacted]

平面図



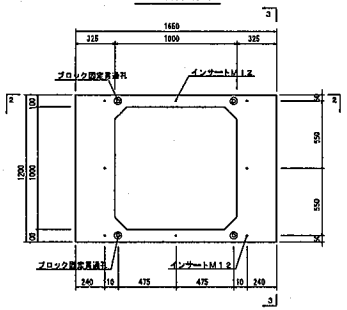
2-2断面図



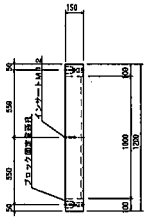
設計条件		
活荷重		245kN（P=50kN）
衝撃係数		歩道：i=0.1
土圧係数		k=0.308
構造		鉄筋コンクリートU形構造
（許容応力度）		
コンクリート	設計基準強度	σck= 30N/mm²
	曲げ圧縮応力度	σcn= 11N/mm²
	剪断応力度	τa = 0.5N/mm²
鉄筋	引張応力度	σsa= 180N/mm²

機器据付ブロック

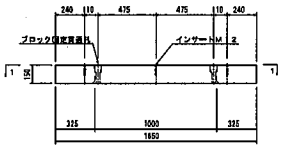
1-1断面図



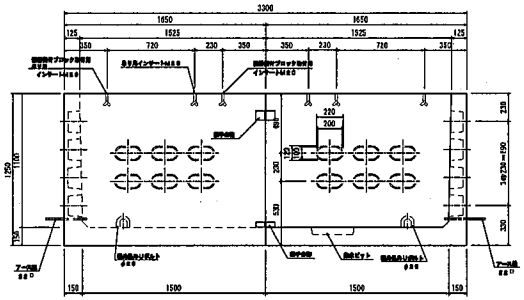
3-3断面図



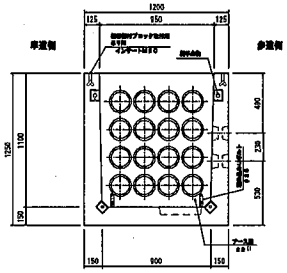
2-2断面図



1-1断面図

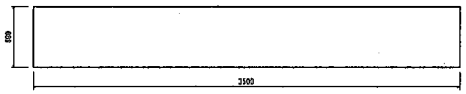


3-3断面図

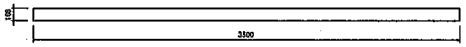


基礎ブロック

平面図



正面図



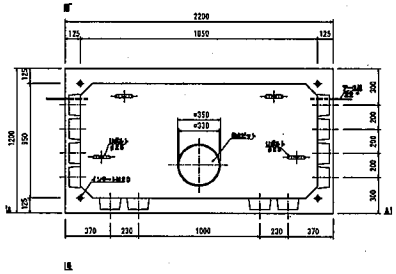
年度	令和2年度	作成年月	令和2年 10月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	E1桝構造図		
縮尺	1/20	設計	図番 24/75
風土木事務所			

E2桝構造図 S=1:20

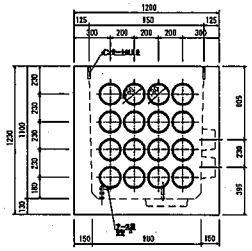
機器1連（W900×H1100×L1100）

機器桝

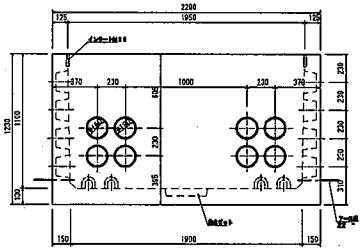
平面図



断面B－B

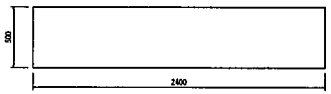


断面A－A

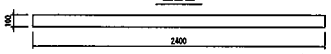


基礎ブロック

平面図



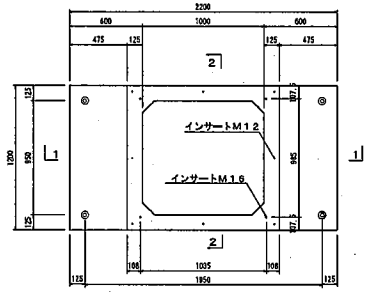
正面図



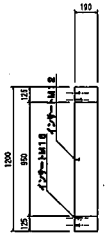
設計条件	
活荷重	245N（P=500N）
衝撃係数	歩道：i=0.1
動土圧係数	k=0.5
全荷重	
使用	鉄筋コンクリート製桝構造
（許容応力度）	
コンクリート	設計基準強度 σck=30N/mm²
	設計圧縮応力度 σca=11N/mm²
	許容応力度 τa =0.6N/mm²
鉄筋	引張応力度 σsa=180N/mm²

機器据付ブロック

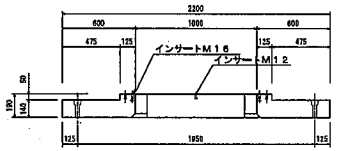
平面図



断面2－2



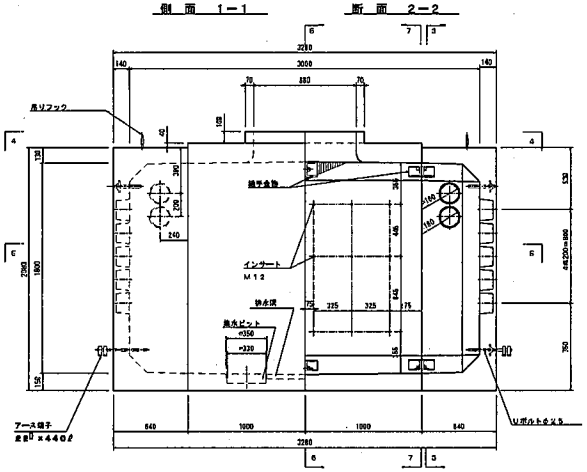
断面1－1

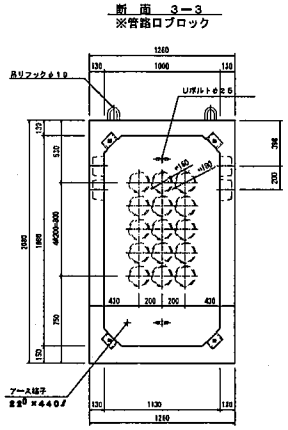


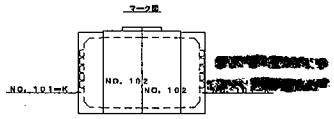
年度	令和2年度	作成年月	令和2年 10月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	E2桝構造図		
縮尺	1/20	設計	番号 24/75
鳳土木事務所			

E3桝構造図 S=1:20

プレハブ人孔A５型(W1000×H1800×L3000)



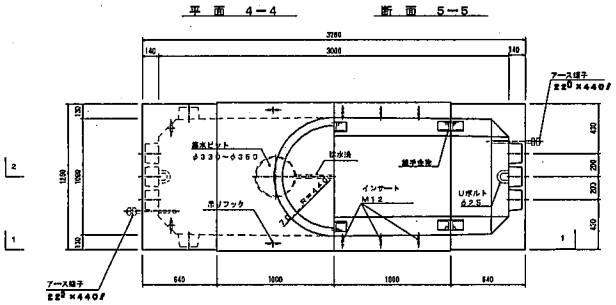


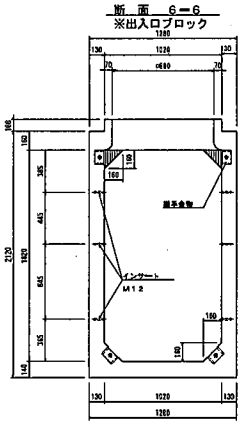


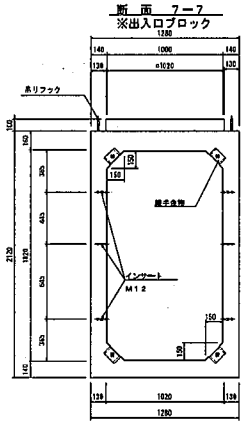
設計条件		
設計震度		2.45G(T=0.4s)
側圧係数		原位:1:0.4, 歩道:1:0.4
許容土圧係数		k=0.5
構造		鉄筋コンクリート箱形構造
(許容応力度)		
コンクリート	設計基準強度	σck= 30N/mm²
	曲げ圧縮応力度	σca= 11N/mm²
	許容応力度	τa = 0.5N/mm²
鉄筋	引張応力度	σsa= 160N/mm²

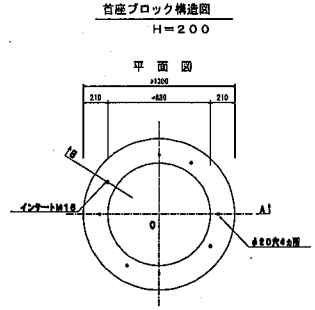
使用本数

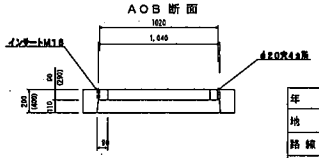
項目	製品重量 (t)	備考
管路口ブロック	2.04	NO. 101−K
出入口ブロック	2.19	NO. 102
出入口ブロック	2.19	NO. 102
中間ブロック		
管路口ブロック	2.04	NO. 101−K
合計	8.46	











※ ( ) 内は H=400

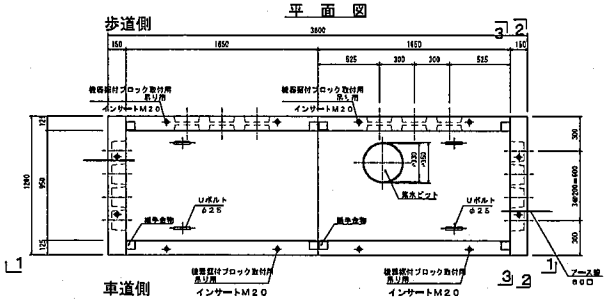
年度	令和2年度	作成年月	令和2年 10月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	E3桝構造図		
縮尺	1:20	設計	番号 24/75
風土木事務所			

E4桝構造図 S=1:20

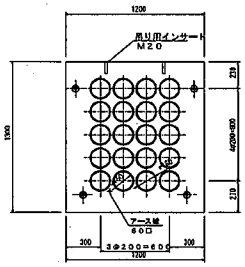
プレハブ基礎I型UタイプH1100-2連（W900×H1100×L3300）

[redacted]

平　面　図



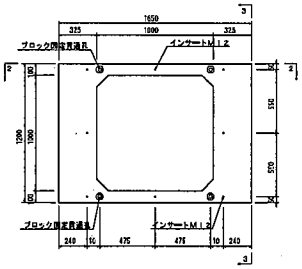
2－2断面図



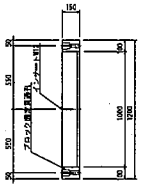
設　計　・　条　件		
活荷重		T－245（P＝60kN）
衝撃係数		歩道：i＝0．1
土圧係数		k＝0．308
土被り		
構造		鉄筋コンクリートU形構造
（許容応力度）		
コンクリート	設計基準強度	σck＝ 30N/mm²
	曲げ圧縮応力度	σca＝ 11N/mm²
	斜断応力度	τa ＝ 0．5N/mm²
鉄筋	引張応力度	σsa＝180N/mm²

I型機器据付用ﾌﾞﾛｯｸI－100構造図

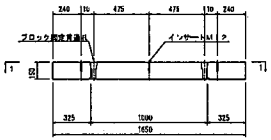
1-1断面図



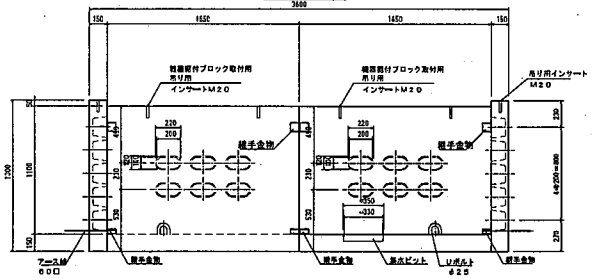
3-3断面図



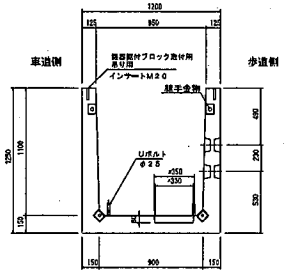
2-2断面図



1－1断面図



3－3断面図



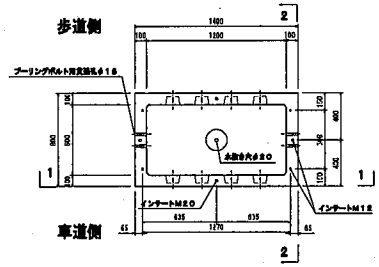
年度	令和2年度	作成年月	令和2年 10月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	E4桝構造図		
縮尺	1:20	設計	番号 24/75
風土木事務所			

0桝構造図 S=1:20

(W600×H1100×L1200)

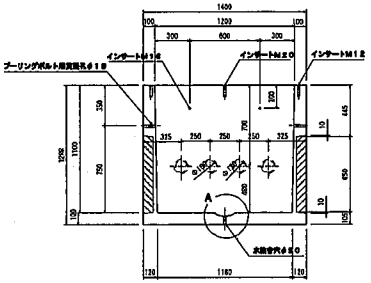
[redacted]

平面図



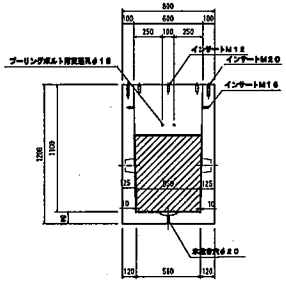
設計条件		
活荷重		245kN(P=50kN)
衝撃係数		歩道：i=0.1
土圧係数		k=0.5
構造		鉄筋コンクリート路肩構造
(許容応力度)		
コンクリート	設計基準強度	σck= 30N/mm²
	曲げ圧縮応力度	σca= 11N/mm²
	剪断応力度	τa = 0.54N/mm²
鉄筋	引張応力度	σsa=180N/mm²

断面 1−1



A部詳細図

断面 2−2



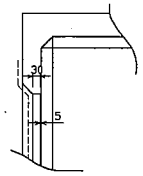
年度	令和1年度	作成年月	令和2年 10月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	0桝構造図		
縮尺	1:20	設計	資料 24/75
鳳土木事務所			

R桝構造図　S=1:20

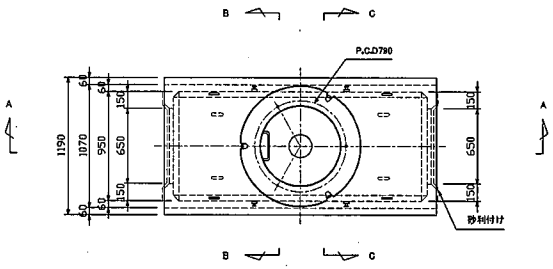
(950×2200×1500)

[redacted]

ノックアウト部詳細



平面図



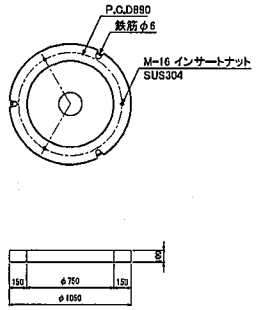
別部品

符号	名称	数量	規格	備考
—	昇降用梯子	1	SS400亜鉛メッキ	

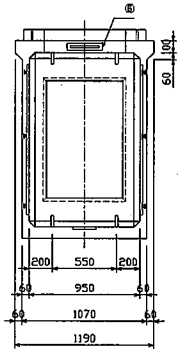
設計条件

設計荷重	活荷重	245kN (1輪 50kN)
	衝撃	i = 0.1
構造形式		工場製品 レジンコンクリート製箱型構造
内空寸法		950ᵂ × 2200ᴸ × 1500ᴴ
土の単位重量		γs = 19kN/m³
土圧係数		Ks = 0.5
使用材料	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 σbk = 14.0MPa

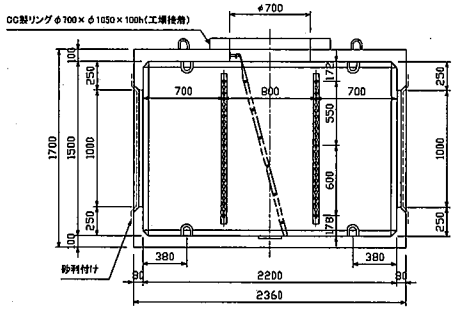
セメント製築造ブロック



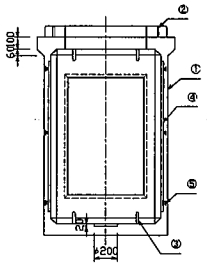
B-B断面図



A-A断面図



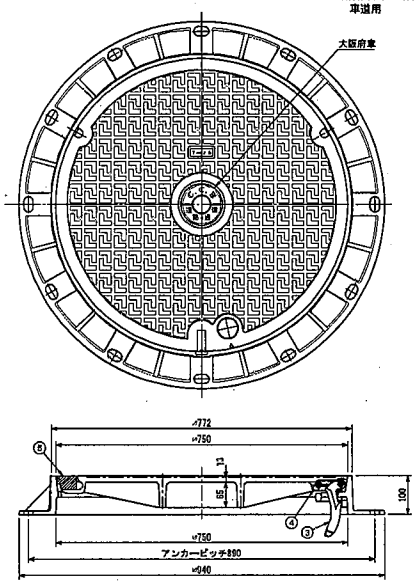
C-C断面図

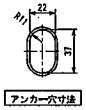


年度	令和2年度	作成年月	令和2年 9月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	R桝構造図		
縮尺	1:20	設計	審査
風土木事務所			13/75

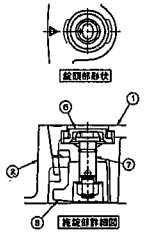
鉄蓋構造図 (1)

通信桝蓋構造図
車道用　S=1/6





アンカー穴寸法

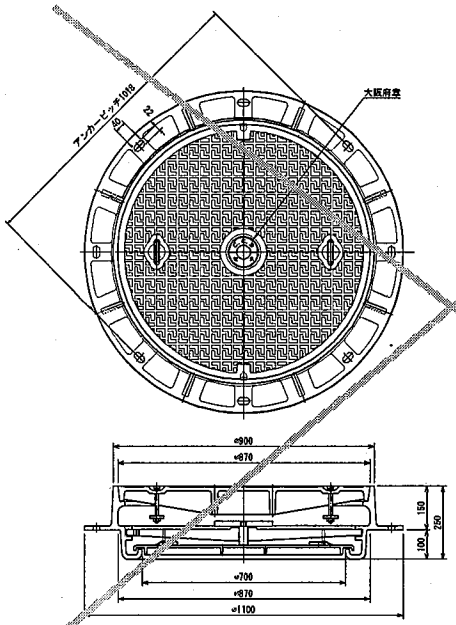


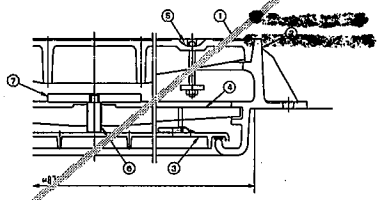
参考重量
蓋：68kg
受枠：50kg

8	回転錠	FCD600	1	
7	ピン	ステンレス	1	Oリング
6	キャップ	EPDM	1	
5	ゴム栓	EPDM	1	
4	蝶番押え	NBR	1	
3	蝶番金物	FCD600	1	ダブルストッパー付
2	受枠	FCD600	1	
1	蓋	FCD700	1	
品番	部品名	材質	個数	備考

車道用・T－25	
一軸荷重	100kN
衝撃係数	0.4

電力桝蓋構造図
S=1/6



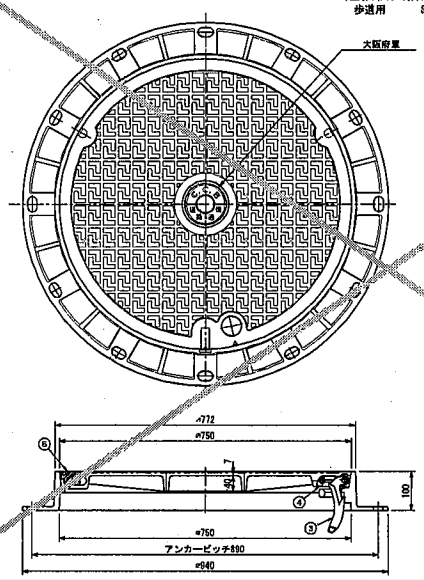


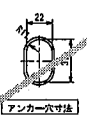
設計重量
蓋：110kg
受枠：158kg
中蓋：35kg

8	回転錠	FCD600	1	
7	ピン	ステンレス	1	Oリング
	キャップ	EPDM	1	
5	ゴム栓	EPDM	1	
4	蝶番押え	NBR	1	
3	蝶番金物	FCD600	1	ダブルストッパー付
2	受枠	FCD600	1	
1	蓋	FCD700	1	
品番	部品名	材質	個数	備考

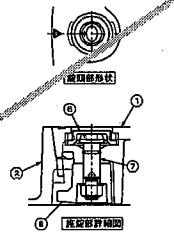
車道用・T－25	
一軸荷重	100kN
衝撃係数	0.4

通信桝蓋構造図
歩道用　S=1/6





アンカー穴寸法



参考重量
蓋：44kg
受枠：50kg

8	回転錠	FCD600	1	
7	ピン	ステンレス	1	Oリング
	キャップ	EPDM	1	
5	ゴム栓	EPDM	1	
4	蝶番押え	NBR	1	
3	蝶番金物	FCD600	1	ダブルストッパー付
2	受枠	FCD600	1	
1	蓋	FCD700	1	
品番	部品名	材質	個数	備考

歩道用・T－25	
一軸荷重	50kN
衝撃係数	0.1

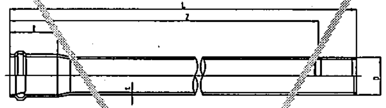
年度	令和2年度	作成年月	令和2年 9月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	鉄蓋構造図(1)		
縮尺	図示	設計	番号 13/75
鳳土木事務所			

[redacted]

管路材詳細図(1)

VP(フリーアクセス)・ボディ管・ECVP

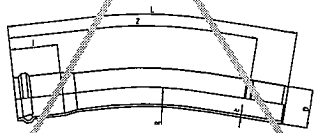
共用FA管（VP管　直管）



単位：mm

呼び径	長さ	外径	厚さ	有効長	全長
	l(最大)	D	t(最小)	Z	L
150	223	165	6.9	5,000	5,165

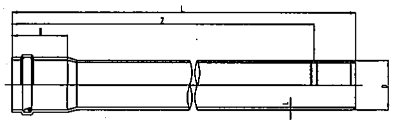
共用FA管（VP管　曲管）



単位：mm

呼び径	受口長	外径	厚さ	曲率半径	有効長	全長
	l(最大)	D	t(最小)	R	Z	L
150	225	165	6.9	5,000 10,000	1,000	1,165

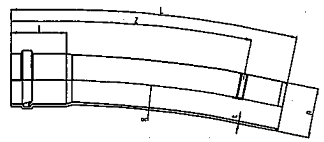
ボディ管（VP管　直管）



単位：mm

呼び径	長さ	外径	厚さ	有効長	全長
	l(最大)	D	t(最小)	Z	L
200	250	216	10.3	2,500 5,000	2,690 5,190
250	270	267	12.7	2,500 5,000	2,710 5,210

ボディ管（VP管　曲管）

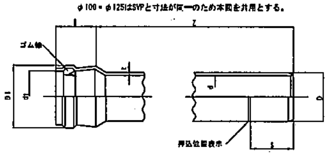


単位：mm

呼び径	長さ	外径	厚さ	曲率半径	有効長	全長
	l(最大)	D	t(最小)	R	Z	L
200	250	216	10.3	5,000 10,000	1,000	1,190
250	270	267	12.7			1,210

ゴム輪受口片受直管（ECVP）

φ100・φ125はSVPと寸法が同一のため本図を共用とする。

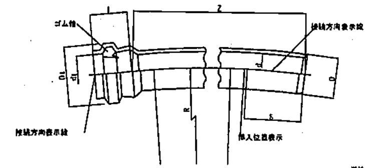


単位：mm

呼び径	D 基本寸法	D 許容差	D1 (参考値)	d (参考値)	d1±[illegible]	l±[illegible]	S±[illegible]	Z 有効長	t
75	89.0	±0.3	120.7	77	90.2	120	120	5,000	5.9[illegible]
100	114.0	±0.4	150.0	100	115.5	130	132		7.1[illegible]
125	142.5	±0.5	182.4	125	144.2	135	138		8.5[illegible]
150	170.5	±0.6	213.0	150	172.3	142	145		10.0[illegible]

ゴム輪受口片受曲管（ECVP）

φ100・φ125はSVPと寸法が同一のため本図を共用とする。

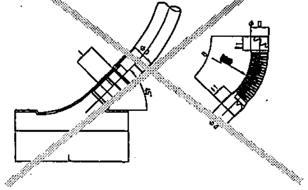


単位：mm

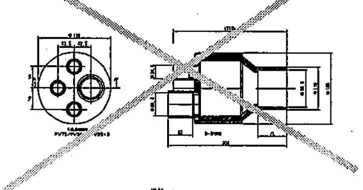
呼び径	D 基本寸法	D 許容差	D1 (参考値)	d (参考値)	d1±[illegible]	l±[illegible]	S±[illegible]	Z 有効長	t	R
75	89.0	±0.3	120.7	77	90.2	120	120	1,000 2,000	5.9[illegible]	5,000 10,000
100	114.0	±0.4	150.0	100	115.5	130	132		7.1[illegible]	
125	142.5	±0.5	182.4	125	144.2	135	138		8.5[illegible]	
150	170.5	±0.6	213.0	150	172.3	142	145		10.0[illegible]	

注 - 外径Dは、差込み長さS部にのみ適用します。

共用FA分岐管



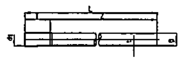
引込分散継手



単位：mm

呼び径	本体部				曲管部				
	B(基本寸法)	l(参考)	t(参考)	L(参考)	θ(参考)	R(参考)	d(参考)	[illegible](参考)	l1(参考)
150×50	60	65	5.0	440	65°	300	60.8	60	63
150×75	96	–	6.5	486	45°	300	96.8	96	75

さや管（SU管　直管）

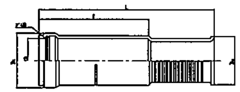


単位：mm

呼び径	受口内径	受口長	外径	厚さ	有効長	全長
	d1	l	D	t	Z	L
30	34.6	110	34	2.0	5,000	5,110
50	54.6		54			

ダクトスリーブ（ECVP）

φ100・φ125はSVPと寸法が同一のため本図を共用とする。



単位：mm

呼び径	d (参考値)	D1	ℓ	L	D2
100	117.0	143.2[illegible]	280.0[illegible]	450[illegible]	128.0[illegible]

注：寸法許容差記入箇所は実用上差し支えのない範囲とする。

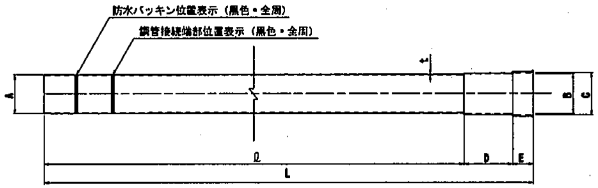
年度	令和2年度	作製年月	令和2年 9月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	管路材詳細図(1)		
縮尺	NS	設計	番号 13/75
風土木事務所			

管路材詳細図(2)

KGP・PV

[redacted]

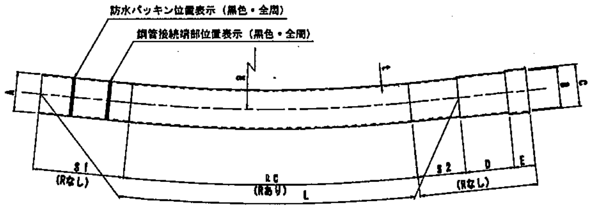
ケーブル保護鋼管直管（KGP）



単位：mm

寸法 / 呼び径	管の外径	接合部				管の厚さ	有効長	全長	めっき付着量	換算重量（めっき含み）
	A	B	C	D	E	t	ℓ	L	g/m2	kg/m
80	89.1	91.2	96.0	150	75	3.0	3500	3725	600	7.4
100	114.3	118.4	123.4	150	75			3725	550	8.6
125	139.8	142.0	152.0	175	75			3750	600	10.8

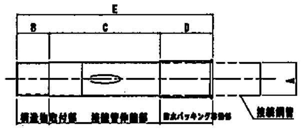
ケーブル保護鋼管曲管（KGP）



単位：mm

寸法 / 呼び径	管の外径	接合部				直線部		管の厚さ	曲げ半径	有効長	換算重量（めっき含み）
	A	B	C	D	E	S1	S2	t	R	L	kg/m
80	89.1	91.2	96.0	150	75	325	175	3.0	5000	1500	7.4
100	114.3	118.4	123.4	150	75						8.6
125	139.8	142.0	152.0	175	75						10.8

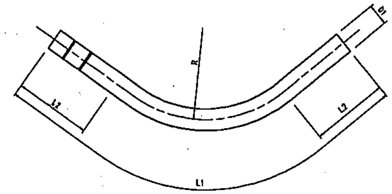
伸縮性取付管（KGP）



単位：mm

寸法 / 呼び径	接続鋼管	構造物取付部	接続管伸縮部	防水パッキング密着部	全長
	A	B	C	D	E
80	89.1	140	450	225	815
100	114.3	140	450	225	815
125	139.8	140	475	225	840

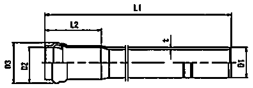
KGP ベンド管



呼径	L1	L2	D1	t	R
125	2215	500	140	3.0	800
100	1632	300	114	2.8	600
80	1612	300	89	2.3	600

(単位：mm)

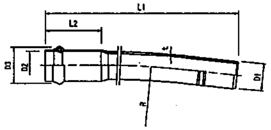
P-V 直管



呼径	L1	L2	D1	D2	D3	t
75	5090	182	90	97.3	129	6.5
50	4110	144	60	61	84	4.5
25	4075	115	34	34.6	50	3.0

(単位：mm)

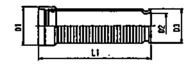
P-V 曲管



呼径	L1	L2	D1	D2	D3	t	R
75	1140	182	96	97.3	129	6.5	5000, 10000
50	1110	144	60	61	84	4.5	5000, 10000

(単位：mm)

P-V ダクトスリーブ



呼径	L1	D1	D2	D3
75	360	124	83	110
50	325	83	51	78
25	258	52	28	48

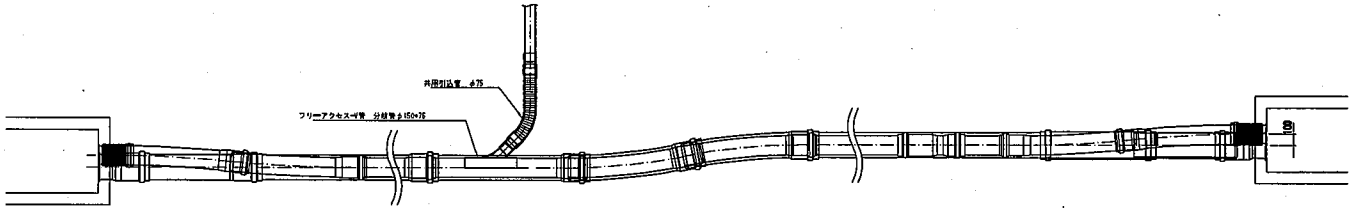
(単位：mm)

年度	令和2年度	作製年月	令和2年 9月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	管路材詳細図(2)		
縮尺	NS	設計	番号 13/75
凰土木事務所			

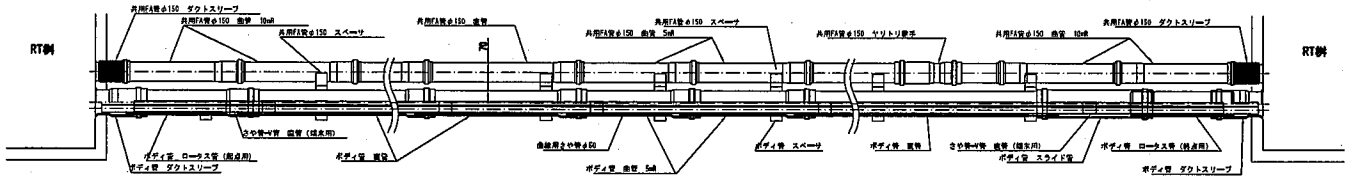
共用FA・ボディ管 標準構成図

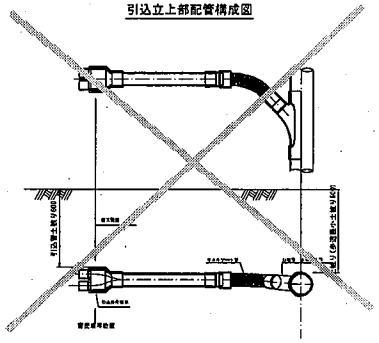
[redacted]

平 面 図



側 面 図





ボディ管φ150とさや管の組合せ

さや管		
	φ50	2
	φ30	3
断面図		

ボディ管φ200とさや管の組合せ

さや管					
	φ50	3	4	5	6
	φ30	9	7	5	2
断面図					

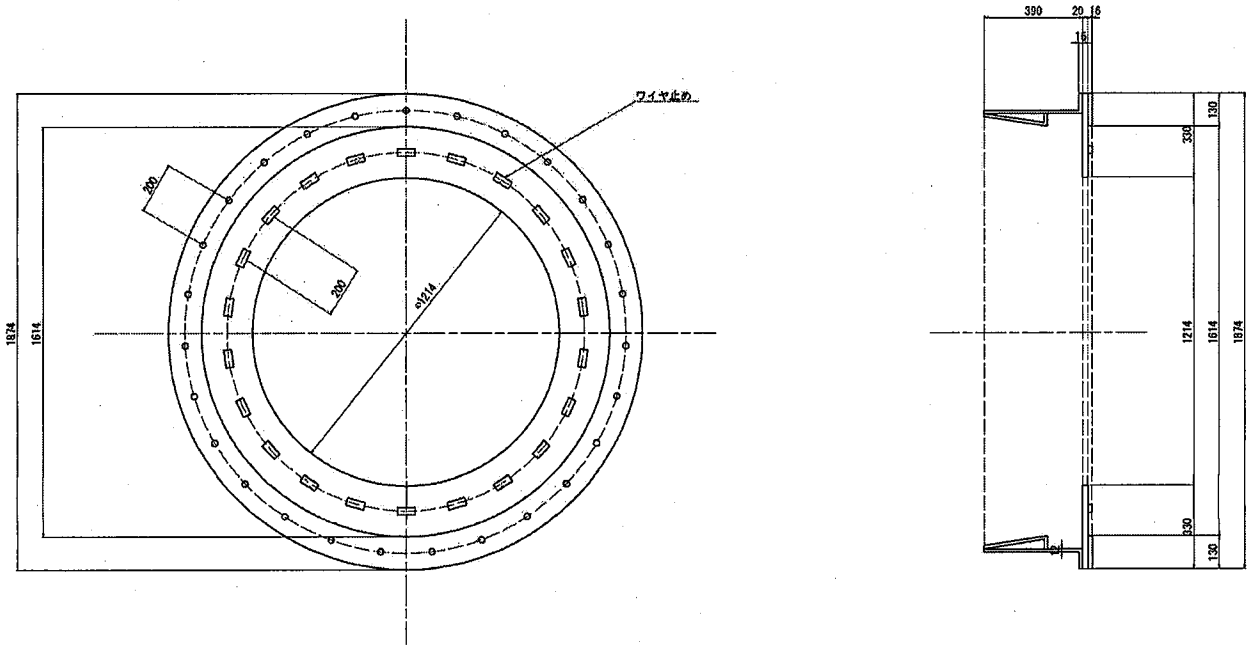
ボディ管φ250とさや管の組合せ　　使用パターン

さや管						
	φ50	4	5	6	7	8	9
	φ30	17	15	10	8	4	2
断面図							

年度	令和2年度	作成年月	令和2年 9月
地名	[redacted]		
路線名	[redacted]		
工事名			
図面種別	共用FA・ボディ管 標準構成図		
縮尺	NS	設計	番号 13/75
風土木事務所			

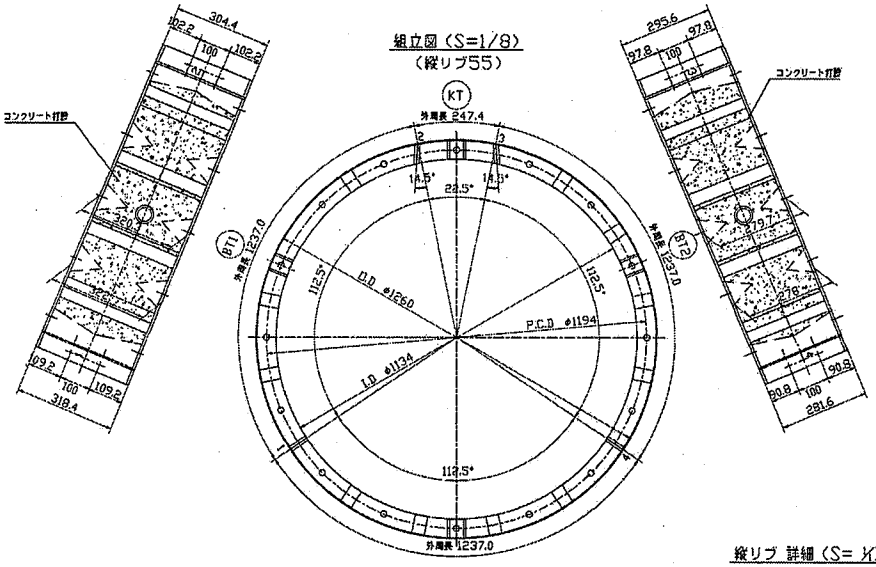
到達坑口参考図

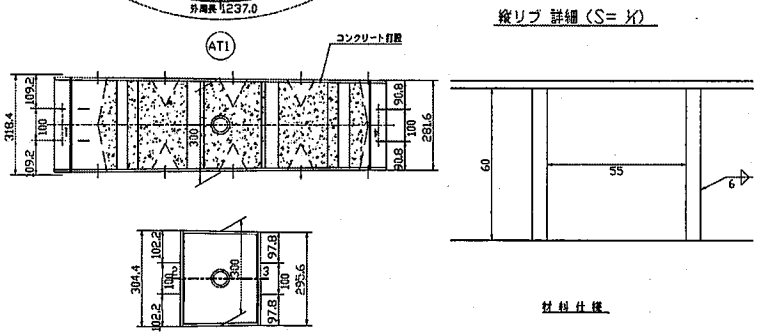
縮尺 1:10



[redacted]

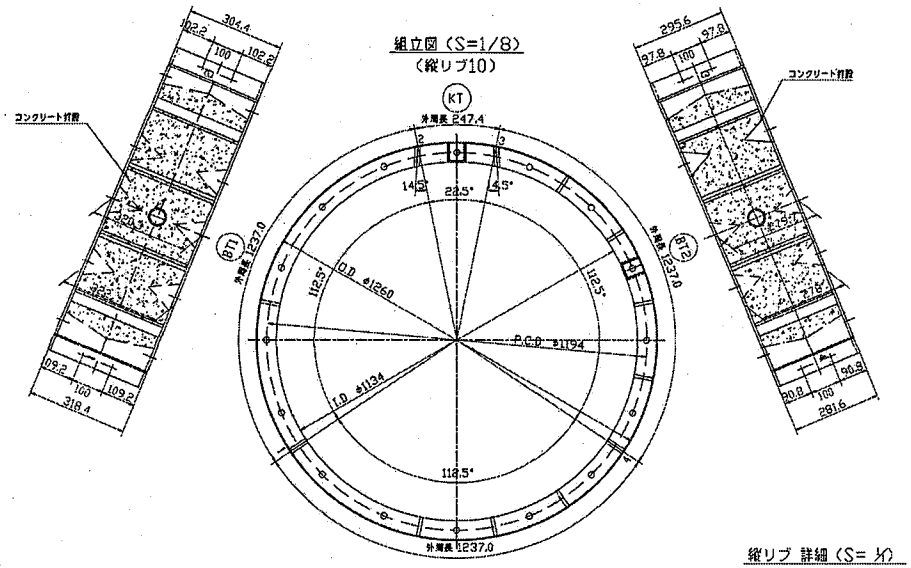
スチールセグメント(R=10、テーパー44mm) φ1260X300X63 縦リブ10mm, 55mm

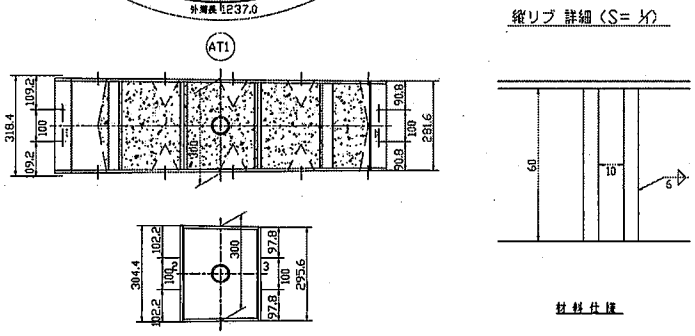




材料仕様

スキンプレート	PL-3
主 桁	PL-8X60
縦リブ	PL-55X60
継手板 A	PL-8X60
継手板 BK	PL-8X60

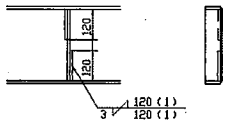




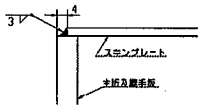
材料仕様

スキンプレート	PL-3
主 桁	PL-8X60
縦リブ	PL-10 X60
継手板 A	PL-8X60
継手板 BK	PL-8X60

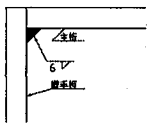
縦リブ-スキンプレート 溶接



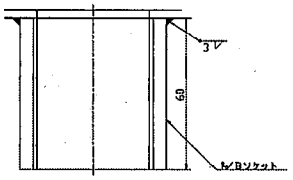
スキンプレート-主桁及継手板 溶接



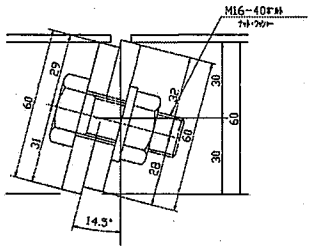
主桁-継手板 溶接



注入孔 詳細 (S= 1/1)



B・K継手部 詳細(S= 1/1)



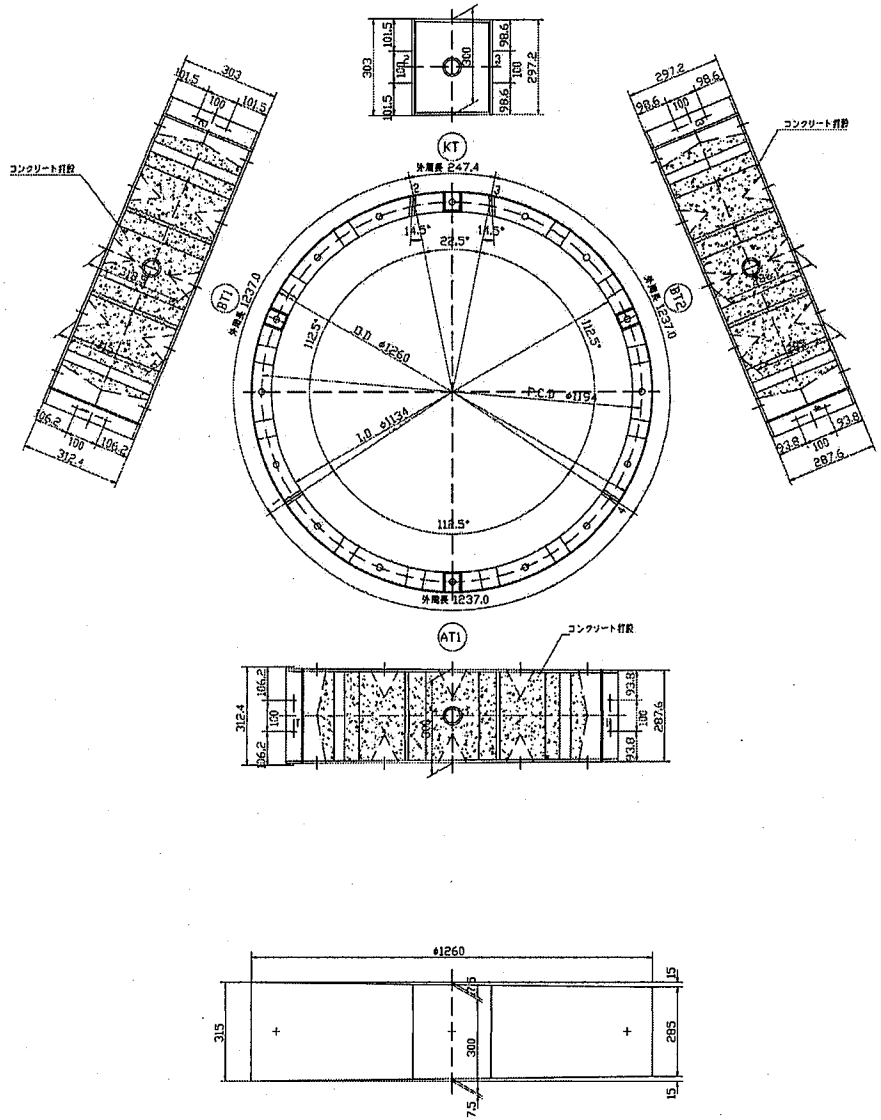
仕 様

外径	φ1260
幅	322-278(テーパー量44)
高さ	63
分割数	4 分割
付属品	注入孔
	ボルト(M16-40)(4.6)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

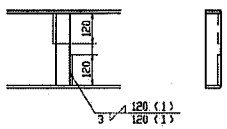
[redacted]

スチールセグメント(R=15、テーパー30mm) φ1260X300X63 縦リブ55mm

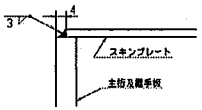
組立図 (S=1/8)



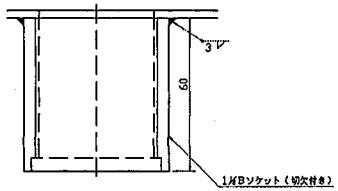
縦リブ－スキンプレート 溶接



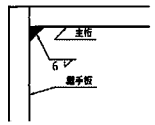
スキンプレート－主桁及継手板 溶接



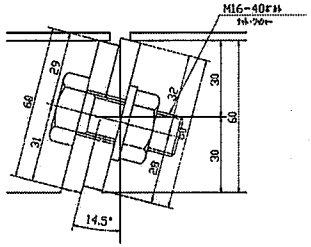
注入孔 詳細 (S= 1/1)



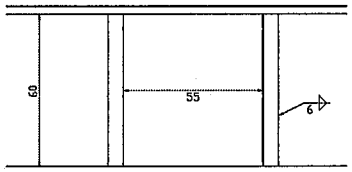
主桁－継手板 溶接



B・K継手部 詳細(S= 1/1)



縦リブ 詳細 (S= 1/1)



材料仕様

スキンプレート	PL-3
主 桁	PL-8X60
縦リブ	PL-55X60
継手板 A	PL-8X60
継手板 BK	PL-8X60

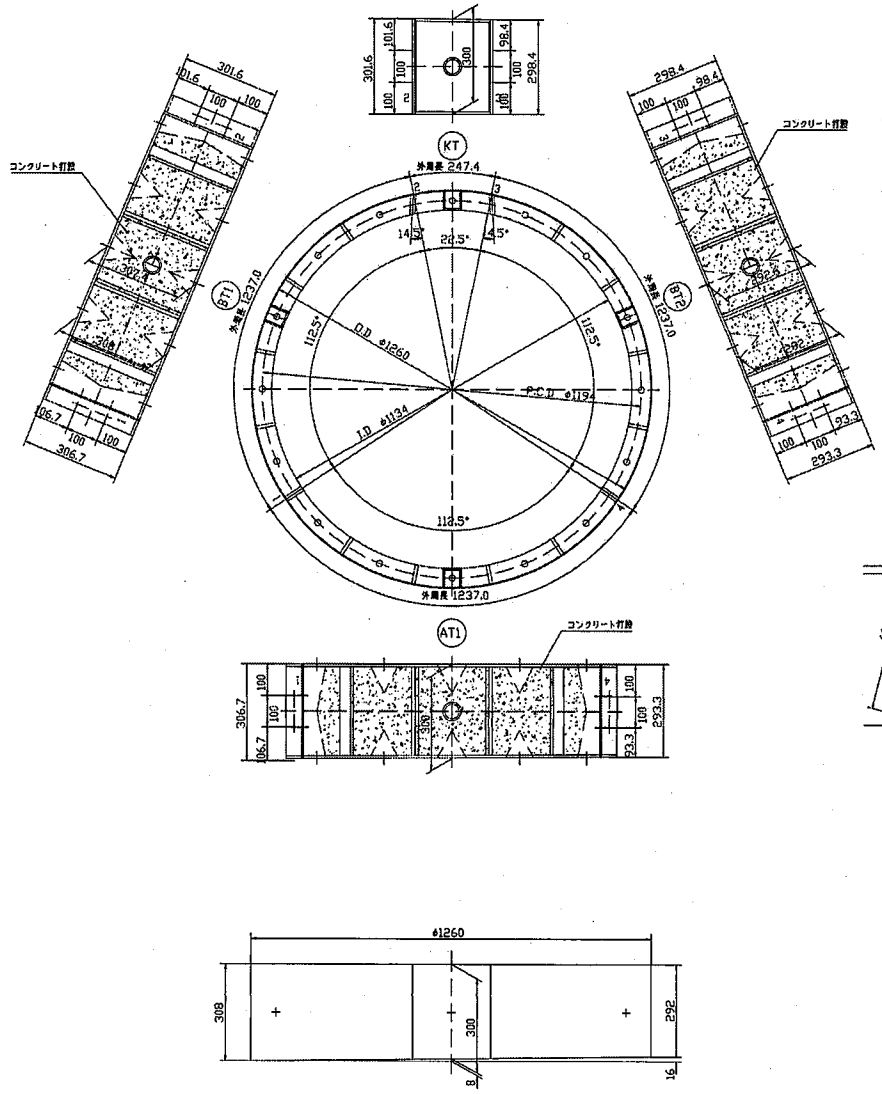
仕 様

外径	φ1260
幅	315-285(テーパー量30)
高さ	63
分割数	4 分割
付属品	注入孔 1/4Bソケット(切欠付き)
	ボルト(M16-40)(4.6)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止塗

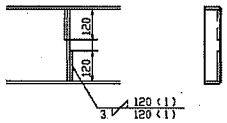
[redacted]

スチールセグメント(R=30、テーパー16mm) φ1260X300X63 縦リブ10mm

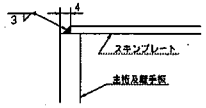
組立図 (S=1/8)



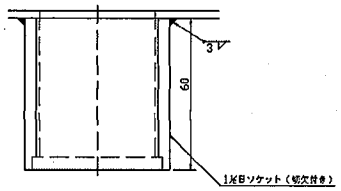
縦リブ-スキンプレート 溶接



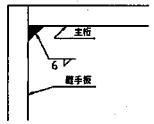
スキンプレート-主桁及継手板 溶接



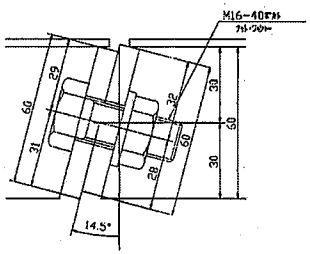
注入孔 詳細 (S= 1/1)



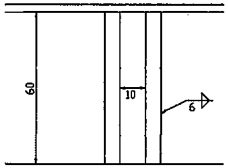
主桁-継手板 溶接



B・K継手部 詳細(S= 1/1)



縦リブ 詳細 (S= 1/1)



材料仕様

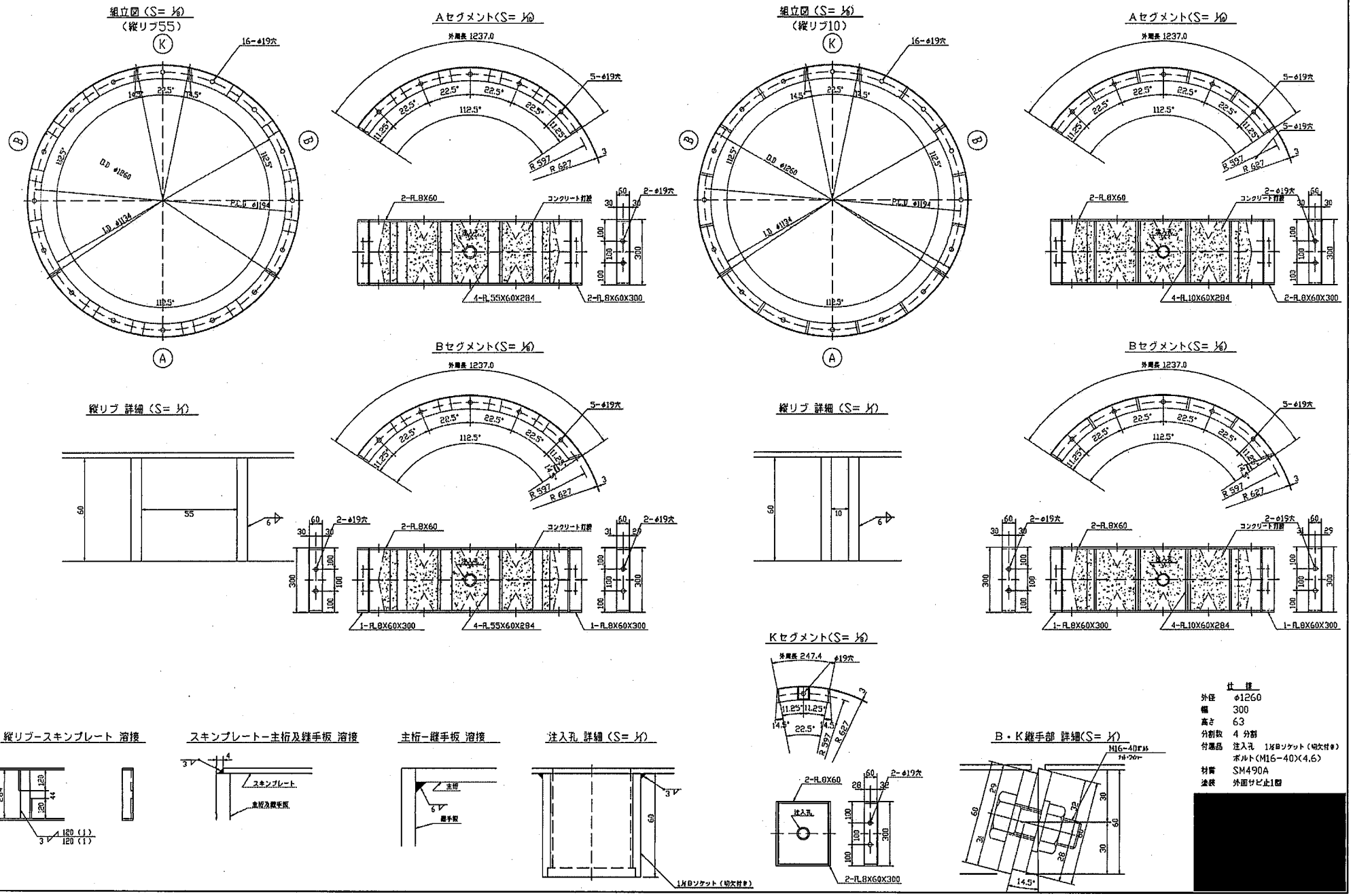
スキンプレート	PL-3
主 桁	PL-8X60
縦リブ	PL-10 X60
継手板 A	PL-8X60
継手板 BK	PL-8X60

仕 様

外径	φ1260
幅	308-292(テーパー量16)
高さ	63
分割数	4 分割
付属品	注入孔 1¼Bソケット(切欠付き) ボルト(M16-40)(4.6)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

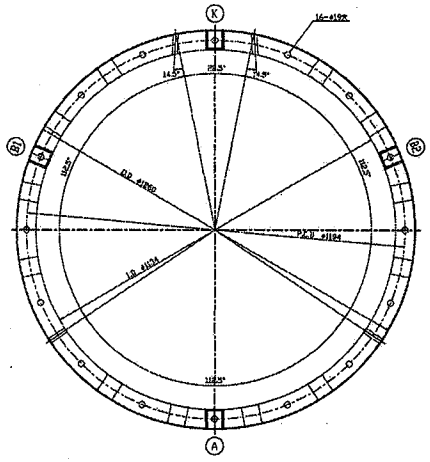
[redacted]

スチールセグメント(普通) φ1260X300X63 縦リブ10mm, 55mm

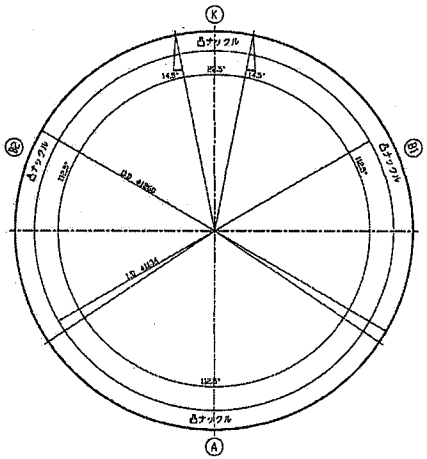


スチールセグメント（ナックル凸） φ1260X300X63 縦リブ55mm

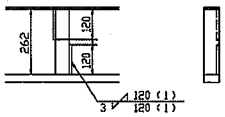
坑口側組立図(S= 1/8)



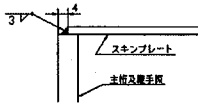
切刃側組立図(S= 1/8)



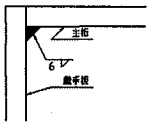
縦リブ－スキンプレート 溶接



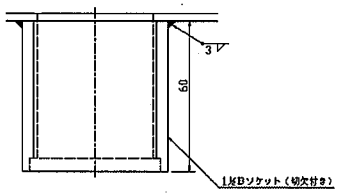
スキンプレート－主桁及継手板 溶接



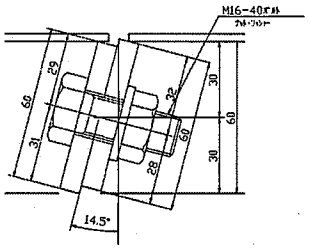
主桁－継手板 溶接



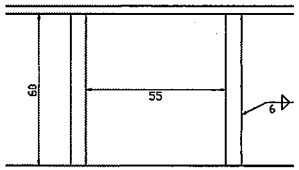
注入孔 詳細（S= 1/1）



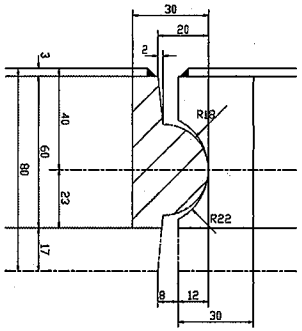
B・K継手部 詳細(S= 1/1)



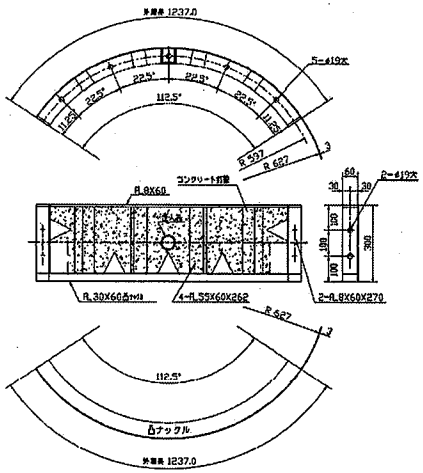
縦リブ 詳細（S= 1/1）



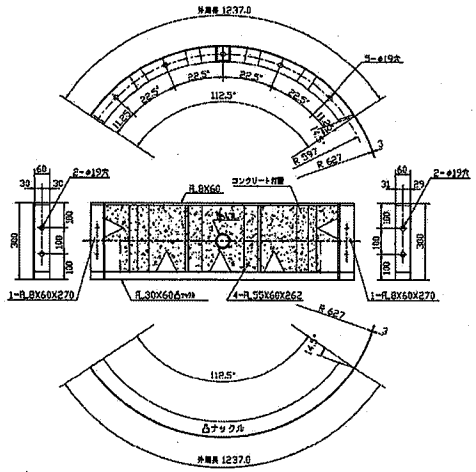
ナックル部詳細(S= 1/1)



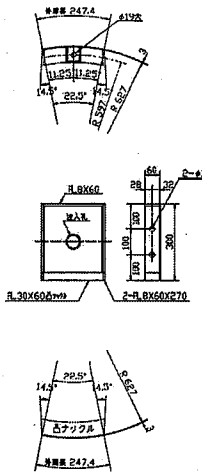
Aセグメント(S= 1/10)



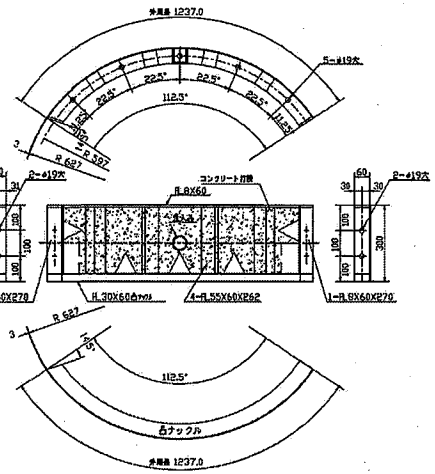
B1セグメント(S= 1/10)



Kセグメント(S= 1/10)



B2セグメント(S= 1/10)



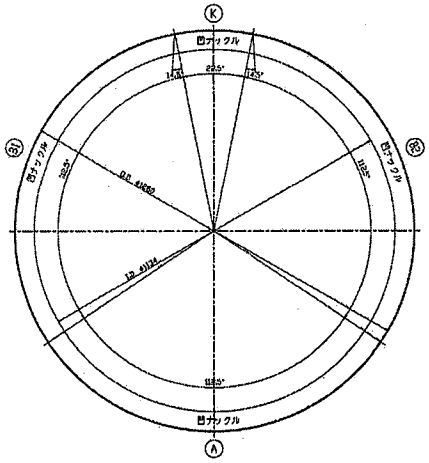
仕 様

外径	φ1260
幅	300
高さ	63
分割数	4 分割
付属品	注入孔 1/8Bソケット（切欠付き） ボルト(M16-40)(4.6)
材質	SM490A
塗装	外面ｾﾒﾝﾄ止1回

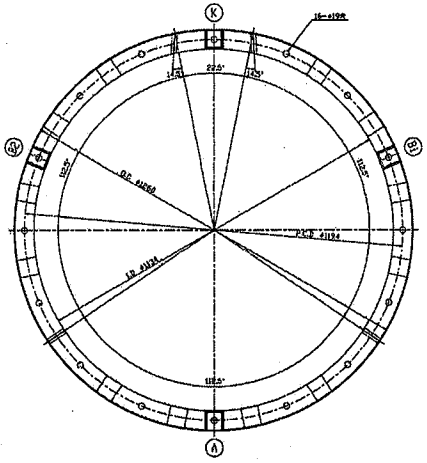
[redacted]

スチールセグメント(ナックル凹) φ1260X300X63 縦リブ55mm

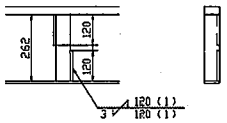
坑口側組立図(S= 1/6)



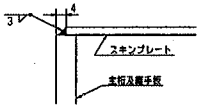
切刃側組立図(S= 1/6)



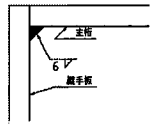
縦リブ-スキンプレート 溶接



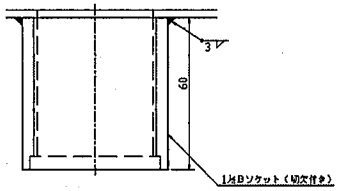
スキンプレート-主桁及継手板 溶接



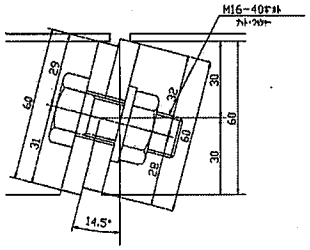
主桁-継手板 溶接



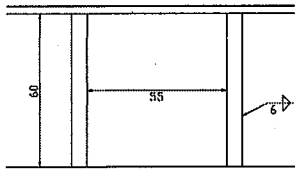
注入孔 詳細 (S= 1/1)



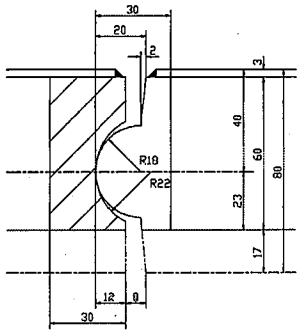
B・K継手部 詳細(S= 1/1)



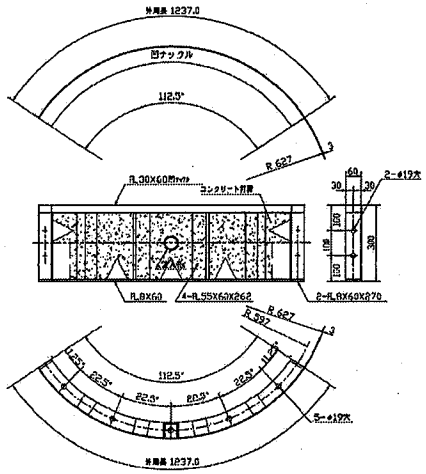
縦リブ 詳細 (S= 1/1)



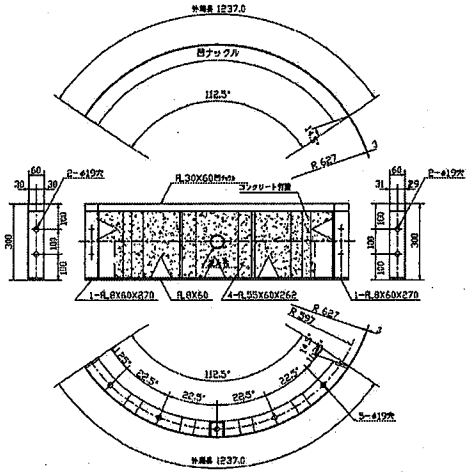
ナックル部詳細(S= 1/1)



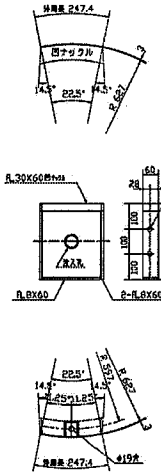
Aセグメント(S= 1/10)



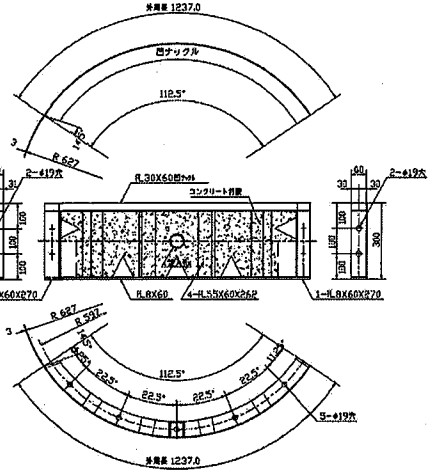
B1セグメント(S= 1/10)



Kセグメント(S= 1/10)



B2セグメント(S= 1/10)



仕 様

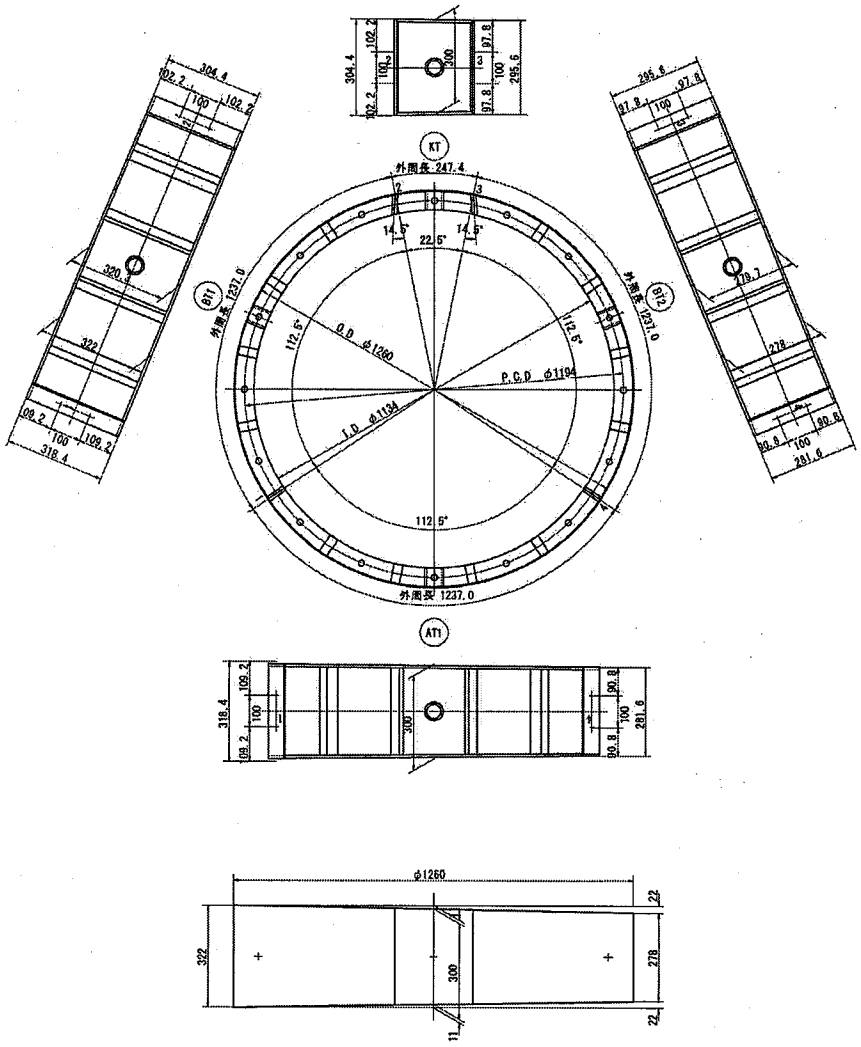
外径	φ1260
幅	300
高さ	63
分割数	4 分割
付属品	注入孔 1/4Bソケット(切欠付き) ボルト(M16-40)(4.6)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

[redacted]

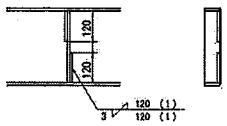
シールド工法用鋼製セグメント構造一般図(2)　縮尺 1:8

スチールセグメント(R=10_28タイプ) φ1260X300X63 44テーパー

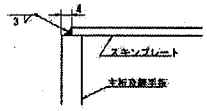
スチールセグメント(R=10_28タイプ)　縮尺 1:8



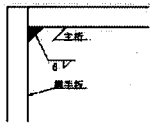
縦リブ-スキンプレート 溶接　縮尺 1:8



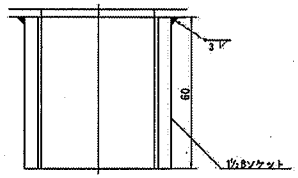
スキンプレート-主桁及継手板 溶接　縮尺 1:8



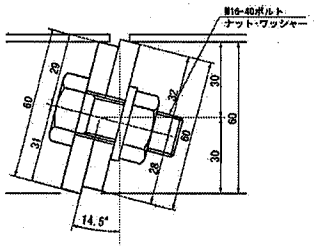
主桁-継手板 溶接　縮尺 1:8



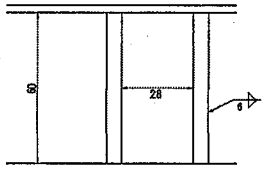
注入孔 詳細　縮尺 1:1



B-K継手部 詳細　縮尺 1:1



縦リブ 詳細　縮尺 1:1



材料仕様

スキンプレート	PL－3
主　桁	PL－8 X 60
縦リブ	PL－10 X 60
継手板 A	PL－6 X 60
継手板 BK	PL－6 X 60

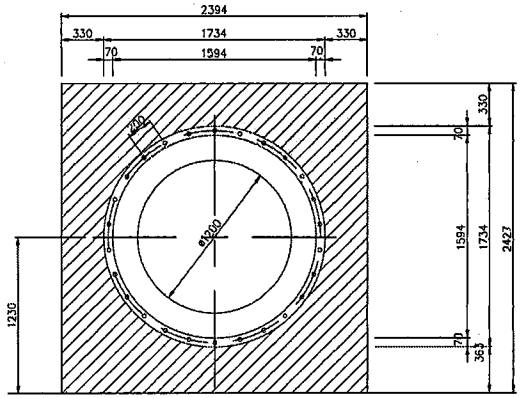
仕 様

外径	φ1260
幅	322-278(テーパー量44)
高さ	63
分割数	4 分割
付属品	注入孔
	ボルト(M16-40) (4.6)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

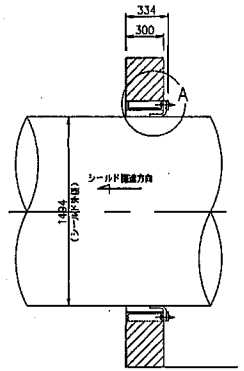
[redacted]

発進坑口構造図

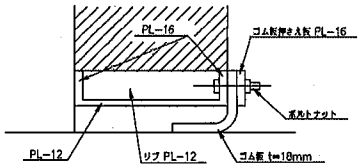
エントランス
S=1/20



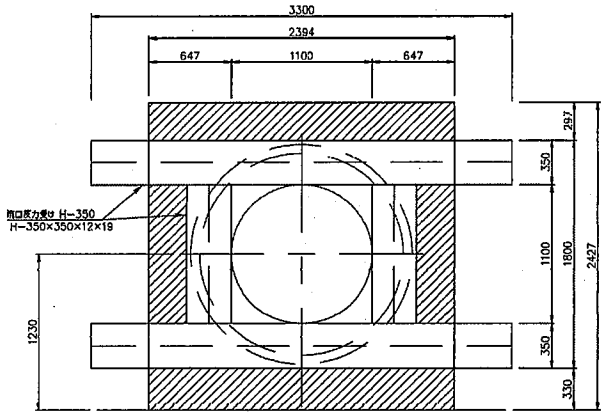
エントランス側面図
S=1/20



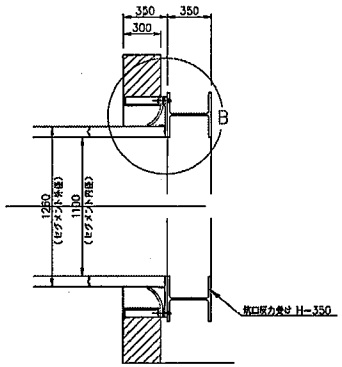
A部詳細図
S=1/5



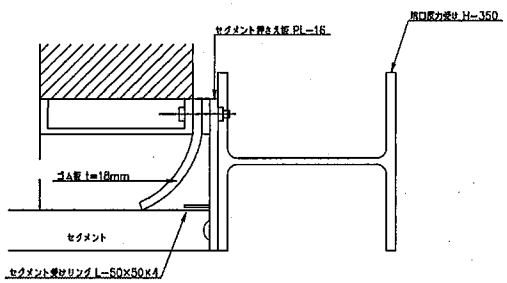
坑口反力受
S=1/20



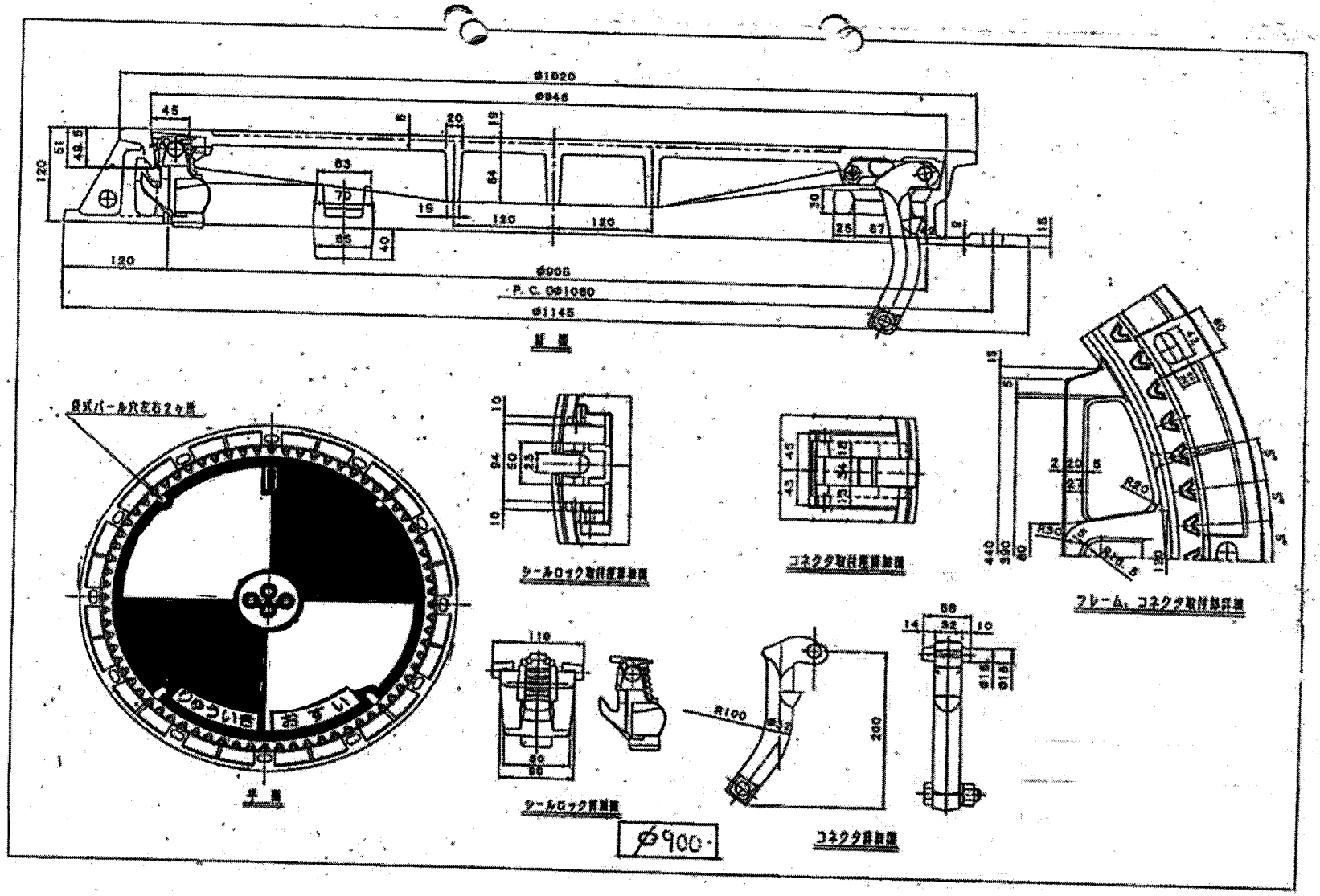
坑口反力受け側面図
S=1/20



B部詳細図
S=1/5



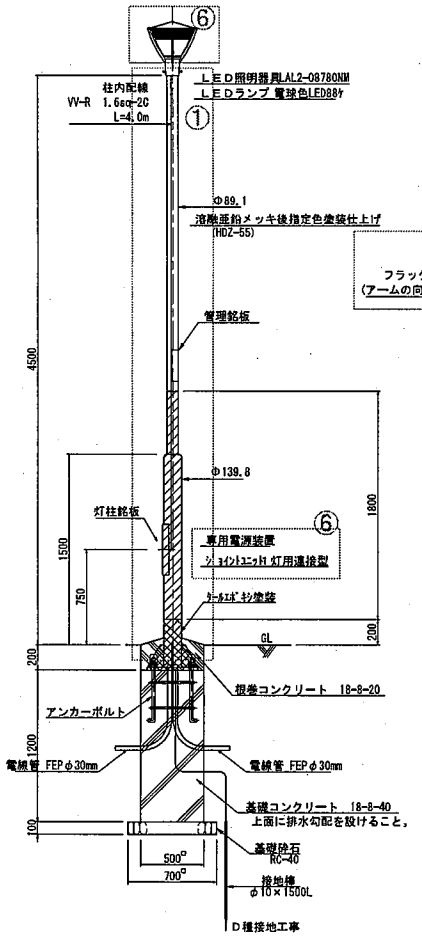
[redacted]


φ1020
φ946
φ906
P.C. φ1060
φ1145
側面
正面
シールロック取付部詳細
コネクタ取付部詳細
フレーム、コネクタ取付部詳細
シールロック詳細
コネクタ詳細
φ900

構 造 図 (2)

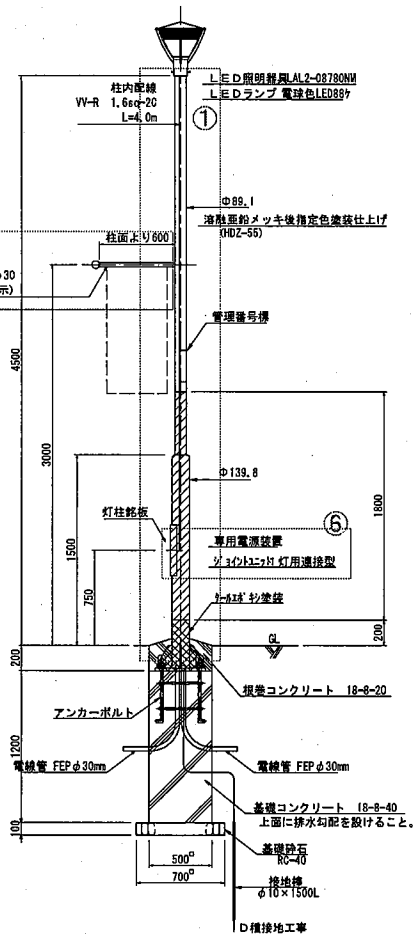
照明灯基礎、照明灯-1
S=1:20

断 面 図



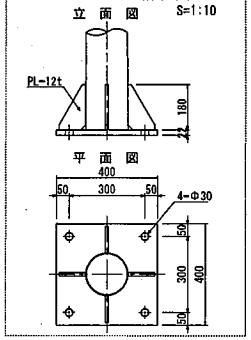
照明灯基礎、照明灯-2
S=1:20

断 面 図

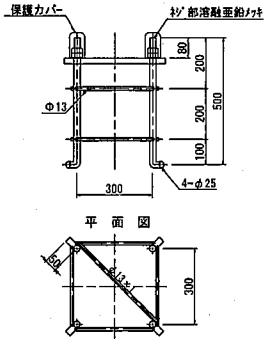


※照明灯-1、-2とも基礎は同等とする。

ベースプレート詳細図 ①
S=1:10



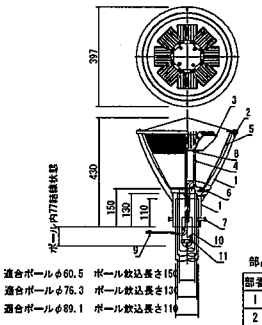
アンカーボルト詳細図 ③
S=1:10



LED照明器具参考図 ⑥
S=1:10

器具形式：LAL2-08780NM-10D10　適合ランプ：電球色LED80W

詳 細 図



電気特性

定格電圧		100V	200V
入力電流	点灯初期時	0.73A	0.38A
	6万時間経過時	0.87A	0.45A
	6万時間平均	0.80A	0.42A
入力電力	点灯初期時	72W	71W
	6万時間経過時	87W	85W
	6万時間平均	79W	78W
入力容量	点灯初期時	72.6VA	75.9VA
	6万時間経過時	87.2VA	90.3VA
	6万時間平均	79.9VA	83.1VA
力率		90%以上(最大値)	
周波数		50/60Hz	

部品表

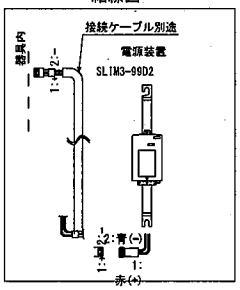
部番	部品名称	材質	処理	個数	備考
1	ホルダー・支柱	ADC12	塗装	1	
2	笠	アルミ	塗装	1	t1.0
3	LEDモジュール			1s	
4	内部支柱	SMRM		2	
5	グローブ	耐候性ポリカ	フロスト	1	
6	パッキン (1)	シリコンゴム	黒色	1	t2.0
7	六角ボルト	SUS304		4	M8×30
8	ナット	SUS304		2	M6
9	防水コネクタ	樹脂		1	2p
10	アース端子			1	M4
11	ケーブル押さえ	ファイバー		1s	

LED仕様

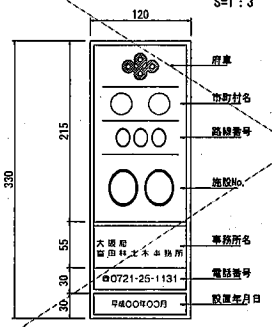
LED色	電球色LED
相関色温度	3000K
平均演色評価数	Ra80
LED設計寿命	60,000時間
電源設計寿命	60,000時間
LED粒数	80粒
定格光束(器具光束)	7810lm

適合ポール	φ89.1、φ76.3、φ60.5
器具質量	5kg
仕上げ	アクリル樹脂焼付け塗装
受圧面積	0.08m²

結線図

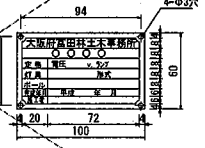


管理銘板詳細図
S=1:3



仕 様
- 基板は、ビニールテープ製、長さ330mm巾120mmとし、白地に緑、文字は青。
- 数字は、反射シート(JIS Z9117-1級)の抜形数字を貼付する。

灯柱銘板詳細図
S=1:2

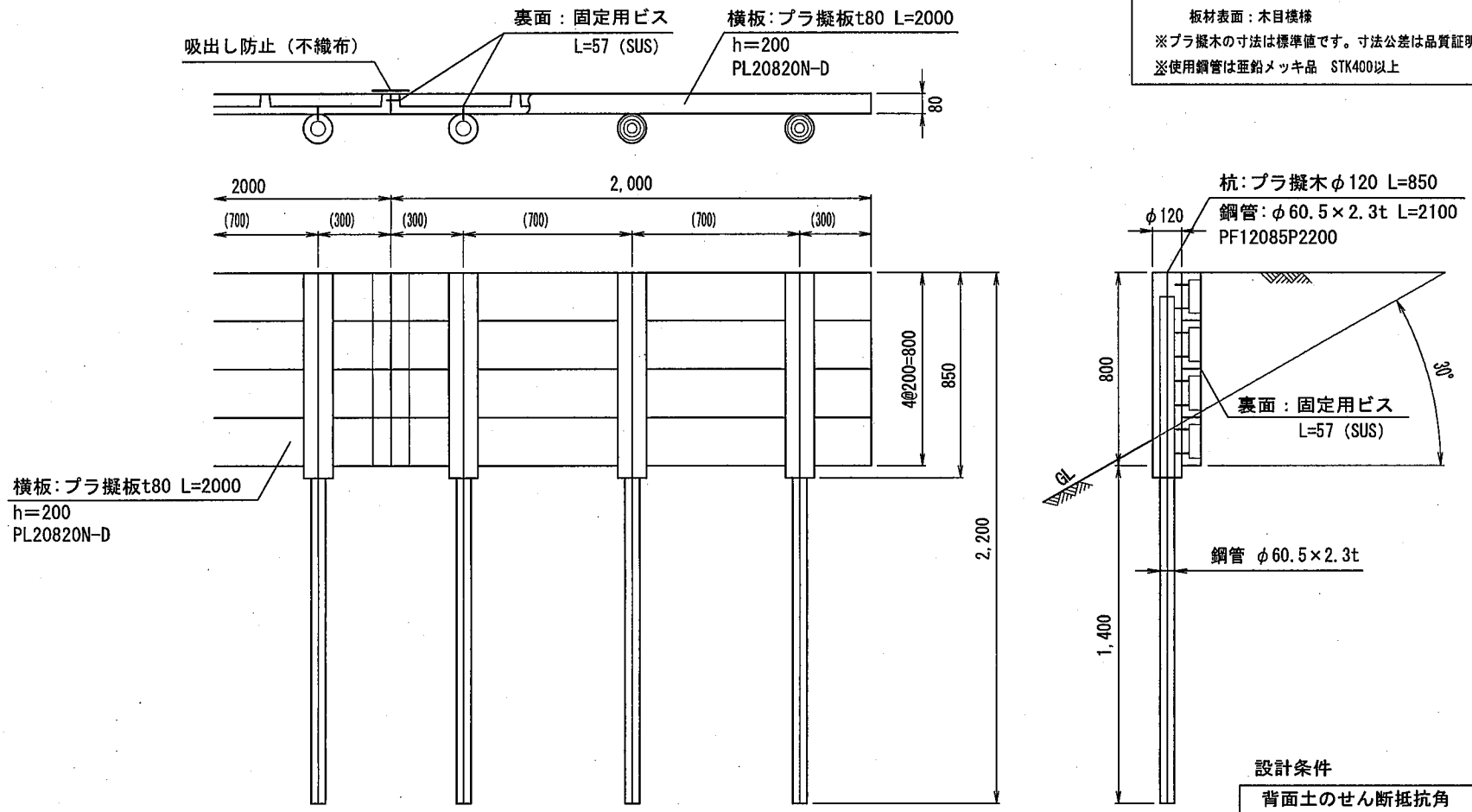


仕 様
- 取付ピッチ 54x94(Φ3x4)
- 文字は丸ゴシック体とする。
- 材質は、黄銅板t0.6mm厚ニッケル鍍金仕上げとする。
- 文字は、黒地に白文字浮き出しとする。
- 取付は真鍮製ビスでかしめ止めとする。

平成 30 年度	図面番号	5/7	
路線名	[redacted]		
委託名	[redacted]		
委託場所	[redacted]		
図面名	構造図 (2)	縮尺	図示
事務所名	大阪府富田林土木事務所		

プラ擬木 板柵土留H800（谷側 30度、40度）
S=1:25

【特記】
※プラ擬木は、エコマーク認定品（樹脂部はリサイクルプラスチック）
※賠償責任保険加入品
※プラ擬木 色：ダークブラウン
丸太外観：クヌギ肌模様
板材表面：木目模様
※プラ擬木の寸法は標準値です。寸法公差は品質証明書にてご確認下さい。
※使用鋼管は亜鉛メッキ品　STK400以上



設計条件

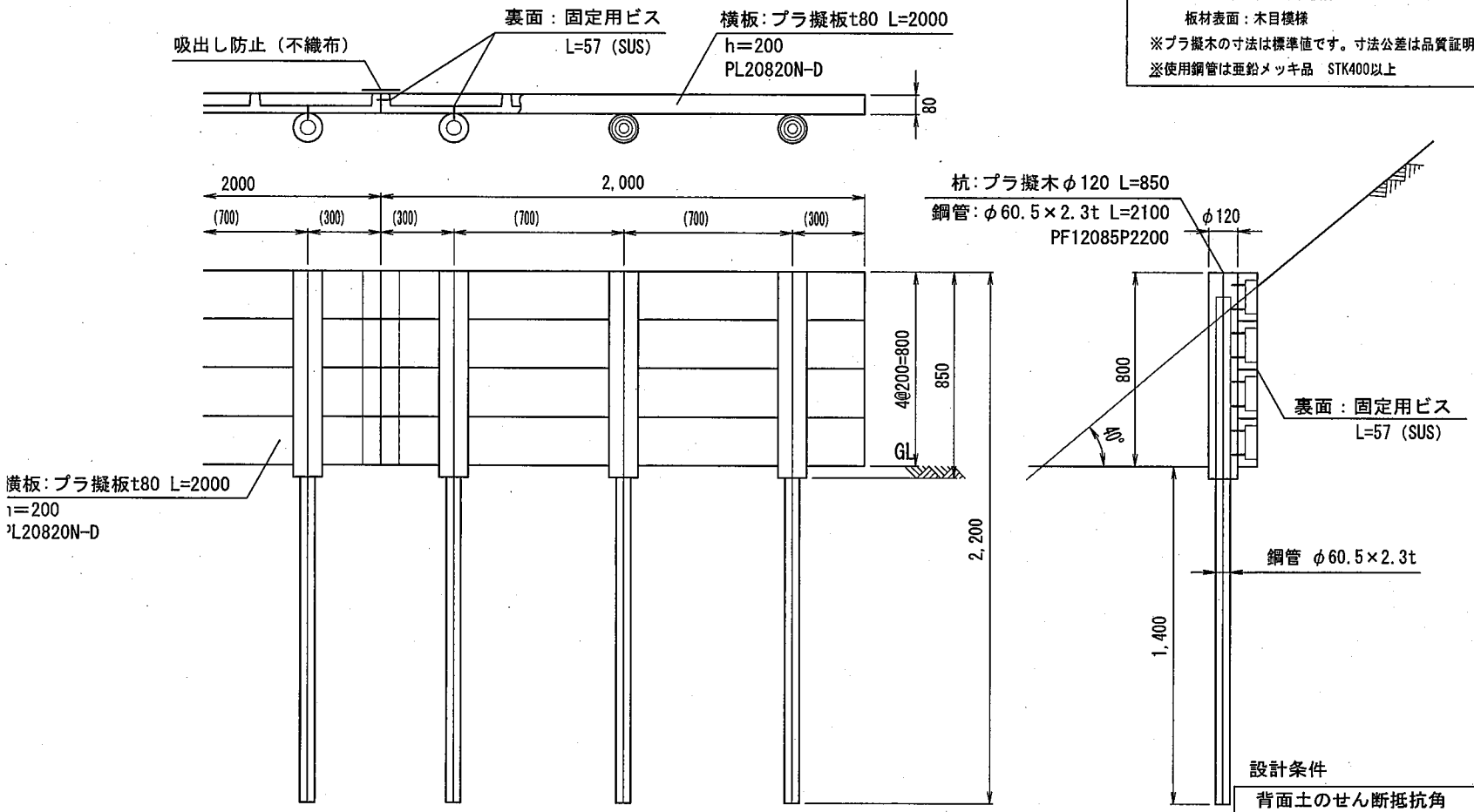
背面土のせん断抵抗角	30°
背面土の単位体積重量	19.0kN/m
背面土の粘着力	0.00kN/m
載荷重	5.00kN/m
杭根入れ地盤の平均N値	5

施工時の注意：
※杭打込み時は鋼管を打込み、後から擬木をかぶせてください。
※設置条件により、補強等が必要となる場合がございます。
※打込み鋼管の天端は、GL+700mmです。（樹脂カバー天端-100mm）
※2mスパン内で杭配置を変更する場合は、監督員と施工協議の上、決定してください。

※地盤条件などにより、部材サイズ等が変更されます。

プラ擬木 板柵土留H800（山側 40度）
S=1:25

【特記】
※プラ擬木は、エコマーク認定品（樹脂部はリサイクルプラスチック）
※賠償責任保険加入品
※プラ擬木 色：ダークブラウン
　丸太外観：クヌギ肌模様
　板材表面：木目模様
※プラ擬木の寸法は標準値です。寸法公差は品質証明書にてご確認下さい。
※使用鋼管は亜鉛メッキ品　STK400以上



設計条件

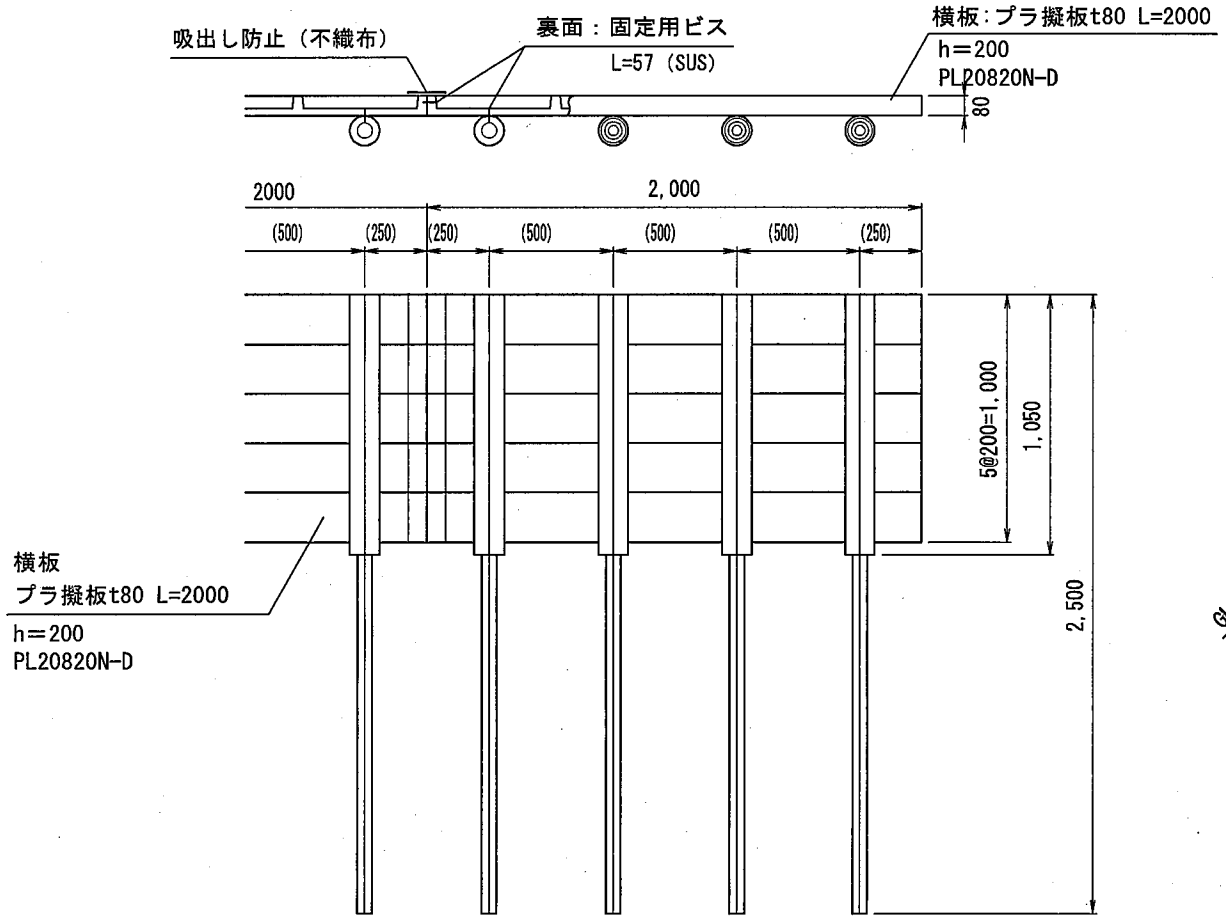
背面土のせん断抵抗角	30°
背面土の単位体積重量	19.0kN/m³
背面土の粘着力	0.00kN/m²
載荷重	5.24kN/m²
杭根入れ地盤の平均N値	5

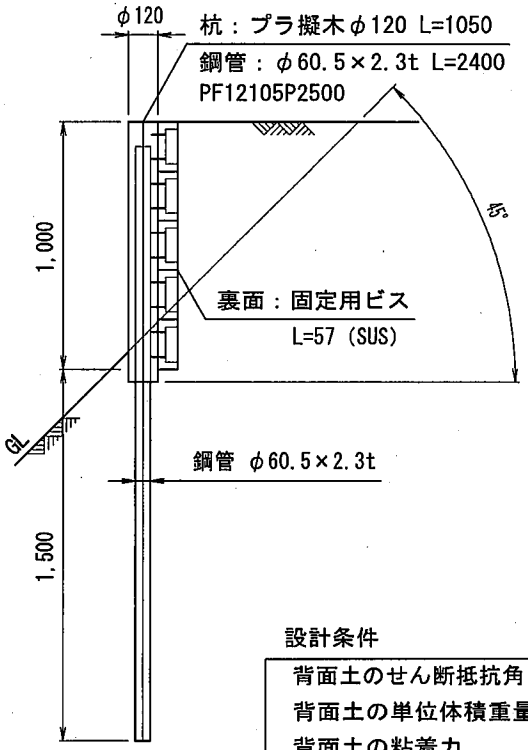
施工時の注意：
※杭打込み時は鋼管を打込み、後から擬木をかぶせてください。
※設置条件により、補強等が必要となる場合がございます。
※打込み鋼管の天端は、GL+700mmです。（樹脂カバー天端-100mm）
※2mスパン内で杭配置を変更する場合は、監督員と施工協議の上、決定してください。

※地盤条件などにより、部材サイズ等が変更されます。

プラ擬木 板柵土留H1000（谷側 45度）

S=1:30





【特記】
- ※プラ擬木は、エコマーク認定品（樹脂部はリサイクルプラスチック）
- ※賠償責任保険加入品
- ※プラ擬木 色：ダークブラウン
  - 丸太外観：クヌギ肌模様
  - 板材表面：木目模様
- ※プラ擬木の寸法は標準値です。寸法公差は品質証明書にてご確認下さい。
- ※使用鋼管は亜鉛メッキ品 STK400以上

設計条件

背面土のせん断抵抗角	30°
背面土の単位体積重量	19.0kN/m
背面土の粘着力	0.00kN/m
載荷重	5.00kN/m
杭根入れ地盤の平均N値	5

※地盤条件などにより、
部材サイズ等が変更されます。

施工時の注意：

※杭打込み時は鋼管を打込み、後から擬木をかぶせてください。

※設置条件により、補強等が必要となる場合がございます。

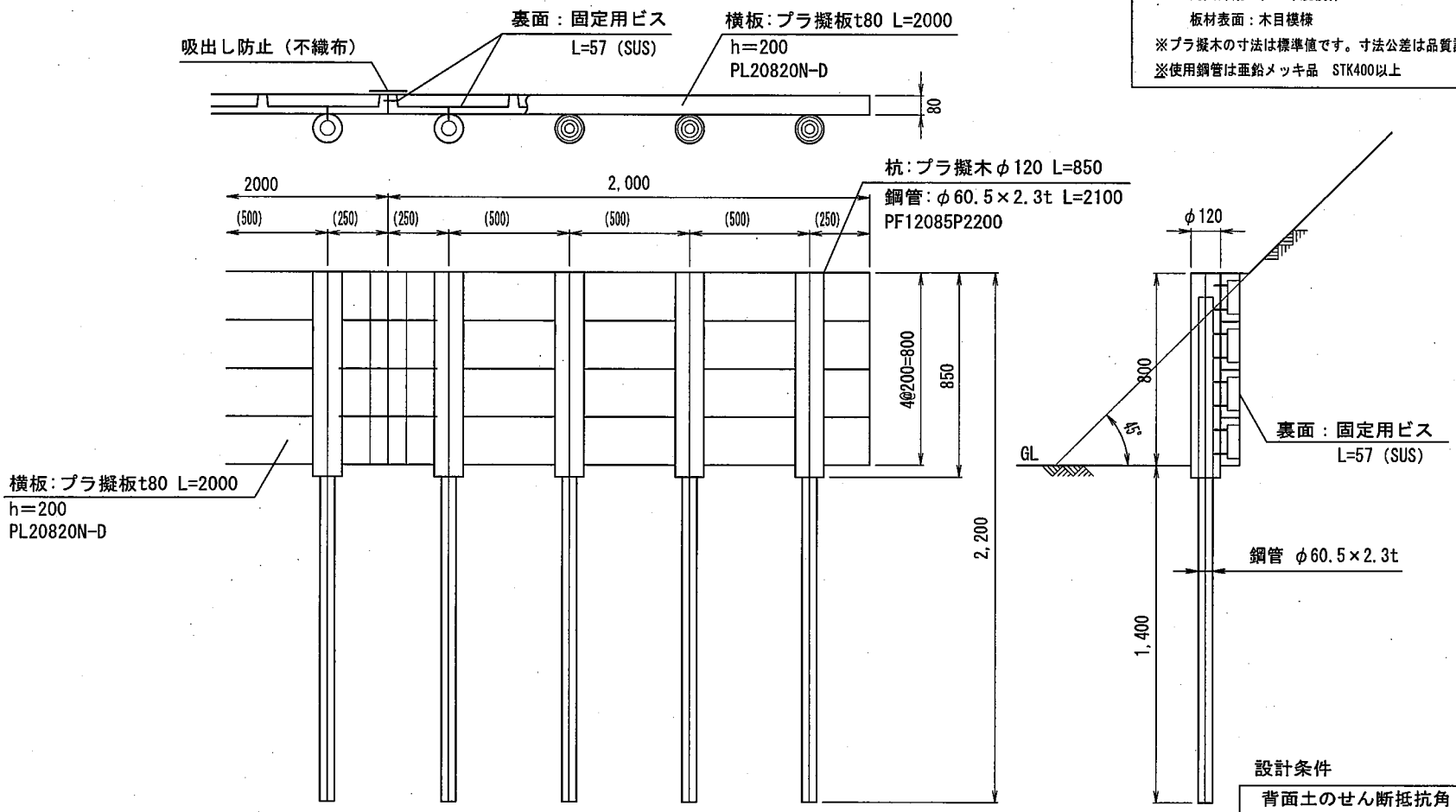
※打込み鋼管の天端は、GL+900mmです。（樹脂カバー天端-100mm）

※2mスパン内で杭配置を変更する場合は、監督員と施工協議の上、決定してください。

【特記】
※プラ擬木は、エコマーク認定品（樹脂部はリサイクルプラスチック）
※賠償責任保険加入品
※プラ擬木 色：ダークブラウン
丸太外観：クヌギ肌模様
板材表面：木目模様
※プラ擬木の寸法は標準値です。寸法公差は品質証明書にてご確認下さい。
※使用鋼管は亜鉛メッキ品 STK400以上

プラ擬木 板柵土留H800（山側 45度）

S=1:25



設計条件

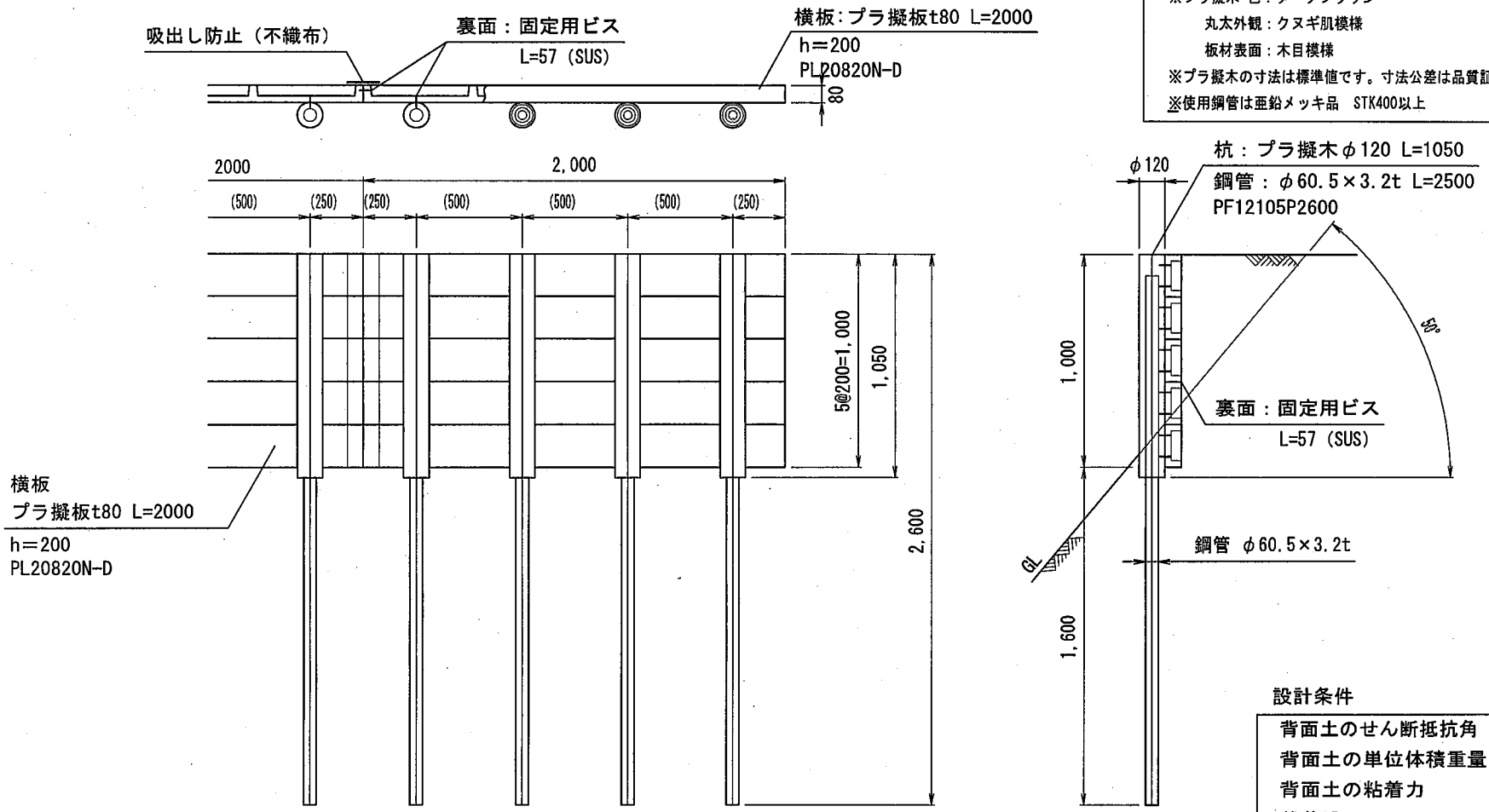
背面土のせん断抵抗角	30°
背面土の単位体積重量	19.0kN/m³
背面土の粘着力	0.00kN/m²
載荷重	9.5kN/m²
杭根入れ地盤の平均N値	5

施工時の注意：
※杭打込み時は鋼管を打込み、後から擬木をかぶせてください。
※設置条件により、補強等が必要となる場合がございます。
※打込み鋼管の天端は、GL+700mmです。（樹脂カバー天端-100mm）
※2mスパン内で杭配置を変更する場合は、監督員と施工協議の上、決定してください。

※地盤条件などにより、部材サイズ等が変更されます。

プラ擬木 板柵土留H1000（谷側 50度）

S=1:30



【特記】
- ※プラ擬木は、エコマーク認定品（樹脂部はリサイクルプラスチック）
- ※賠償責任保険加入品
- ※プラ擬木 色：ダークブラウン
  - 丸太外観：クヌギ肌模様
  - 板材表面：木目模様
- ※プラ擬木の寸法は標準値です。寸法公差は品質証明書にてご確認下さい。
- ※使用鋼管は亜鉛メッキ品 STK400以上

設計条件

背面土のせん断抵抗角	30°
背面土の単位体積重量	19.0kN/m
背面土の粘着力	0.00kN/m
載荷重	5.00kN/m
杭根入れ地盤の平均N値	5

※地盤条件などにより、
部材サイズ等が変更されます。

施工時の注意：

※杭打込み時は鋼管を打込み、後から擬木をかぶせてください。

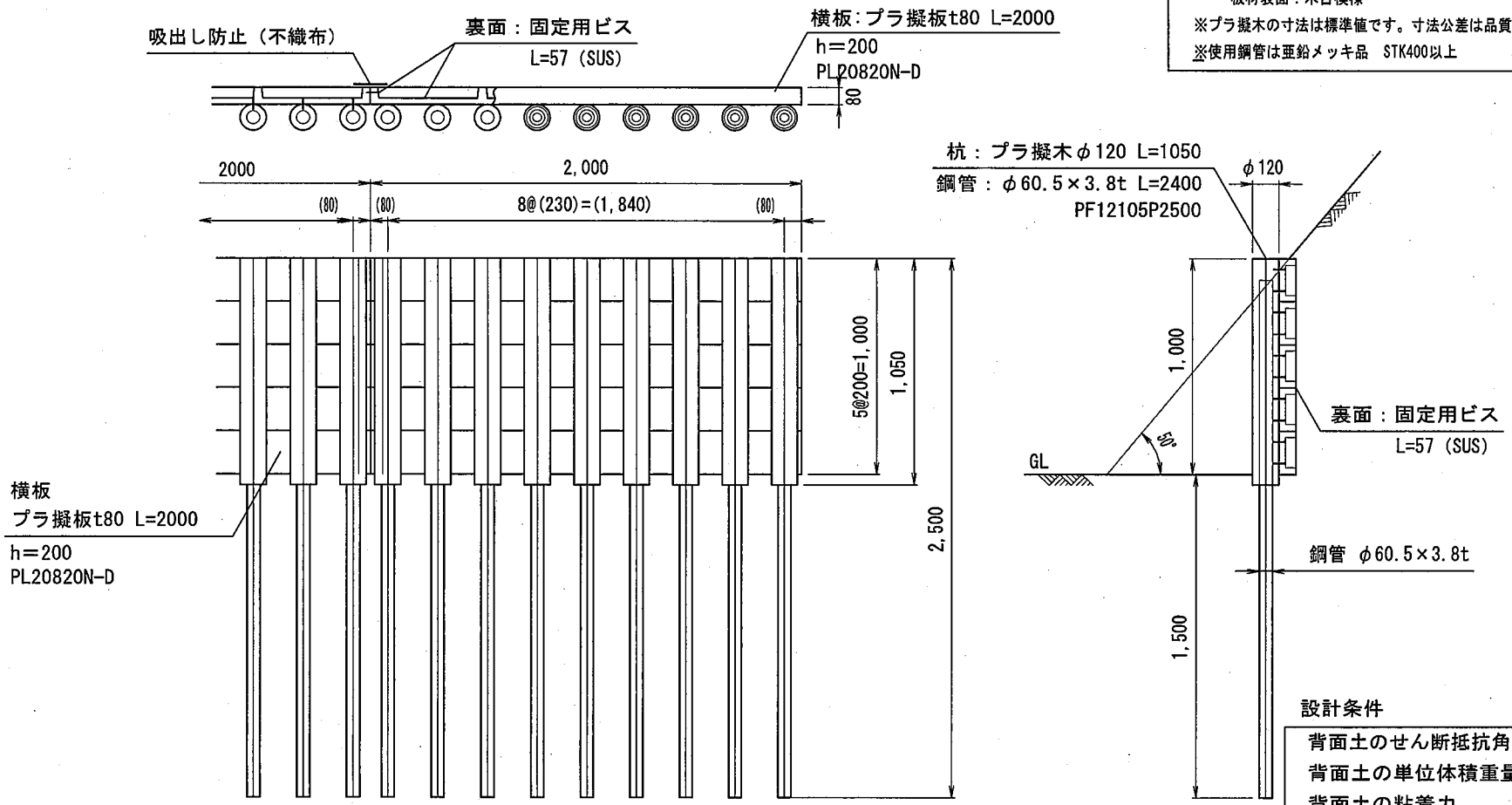
※設置条件により、補強等が必要となる場合がございます。

※打込み鋼管の天端は、GL+900mmです。（樹脂カバー天端-100mm）

※2mスパン内で杭配置を変更する場合は、監督員と施工協議の上、決定してください。

プラ擬木 板柵土留H1000（山側 50度）
S=1:30

【特記】
※プラ擬木は、エコマーク認定品（樹脂部はリサイクルプラスチック）
※賠償責任保険加入品
※プラ擬木 色：ダークブラウン
丸太外観：クヌギ肌模様
板材表面：木目模様
※プラ擬木の寸法は標準値です。寸法公差は品質証明書にてご確認下さい。
※使用鋼管は亜鉛メッキ品 STK400以上



設計条件

背面土のせん断抵抗角	30°
背面土の単位体積重量	19.0kN/m
背面土の粘着力	0.00kN/m
載荷重	36.9kN/m
杭根入れ地盤の平均N値	5

※地盤条件などにより、
部材サイズ等が変更されます。

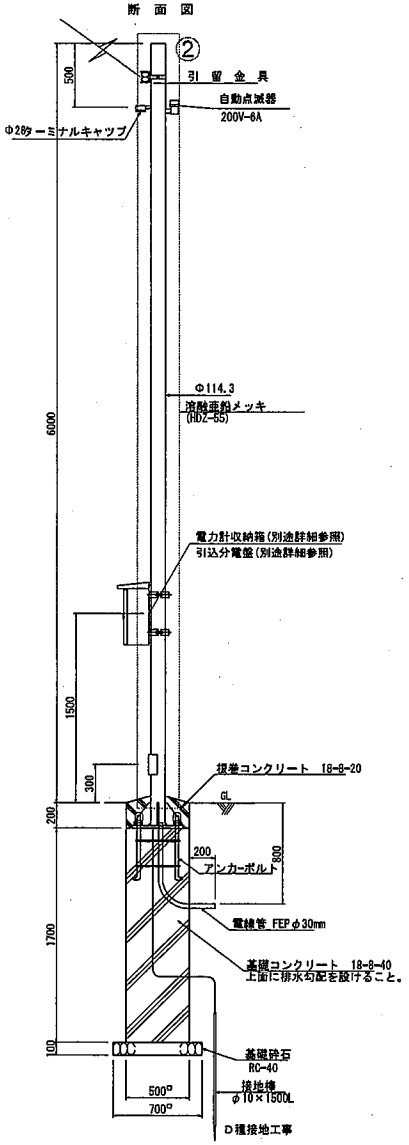
※杭打込み時は鋼管を打込み、後から擬木をかぶせてください。
施設管理者により、補強等が必要となる場合がございます。

※打込み鋼管の天端は、GL+900mmです。（樹脂カバー天端-100mm）
※2mスパン内で杭配置を変更する場合は、監督員と施工協議の上、決定してください。

構 造 図 (1)

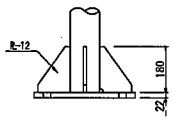
引 込 柱
S=1:20

断 面 図

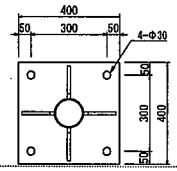


ベースプレート詳細図
S=1:10 ②

立 面 図

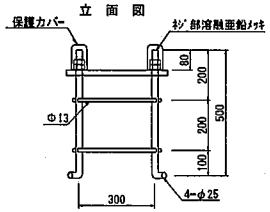


平 面 図

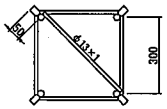


アンカーボルト詳細図
S=1:10 ③

立 面 図

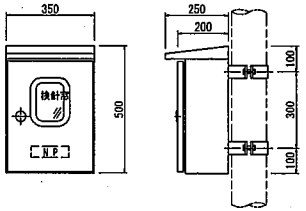


平 面 図



電力量計収納箱(参考図)
S=1:10 ④

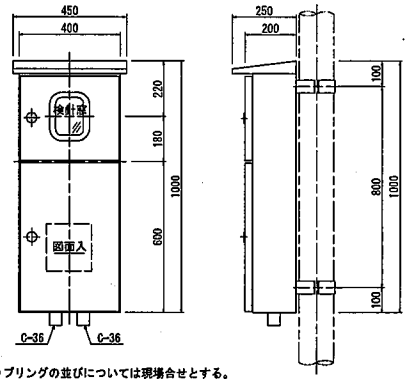
正 面 図　　側 面 図



収納箱仕様
1. 箱 体 SPCC 2.3t 防水構造
2. 扉 SPCC 2.3t パッキン貼り付
3. ハンドル施錠式
4. 防 錆 亜鉛溶射 (ZnT550)
5. 塗 装 メラミン樹脂焼付仕上
6. 塗装色 指定色

分電盤(参考図)
S=1:10 ⑤

正 面 図　　側 面 図



※ カップリングの並びについては現場合せとする。

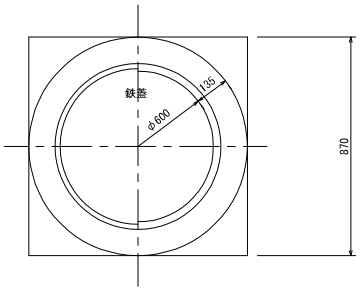
分電盤仕様
1. 箱 体 SPCC 2.3t 防水構造
2. 扉 SPCC 2.3t パッキン貼り付
3. ハンドル施錠式
4. 防 錆 亜鉛溶射 (ZnT550)
5. 塗 装 メラミン樹脂焼付仕上
6. 塗装色 指定色

平成 30 年度	図面番号	4/7	
路線名	[redacted]		
委託名	[redacted]		
委託場所	[redacted]		
図面名	構 造 図 (1)	縮 尺	図示
事務所名	大阪府宮田林土木事務所		

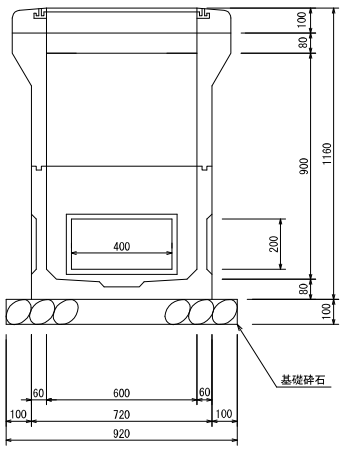
信号用ハンドホール構造図　S=1:10

（600×600×900）

平　面　図

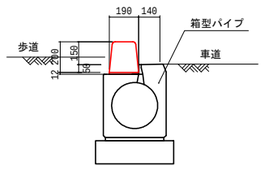


断　面　図



構造図　S=1:20

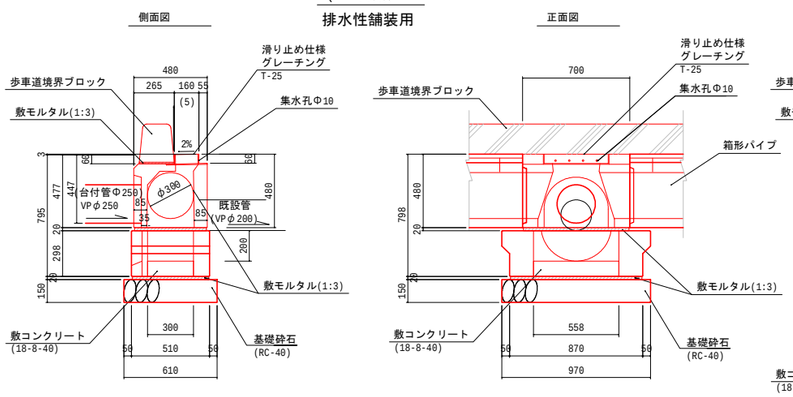
箱型パイプ



側溝用桝1

(h=750用)

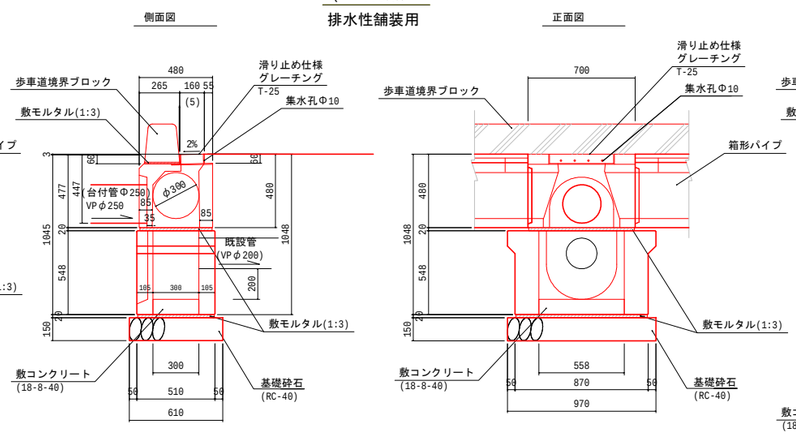
排水性舗装用



側溝用桝2

(h=1000用)

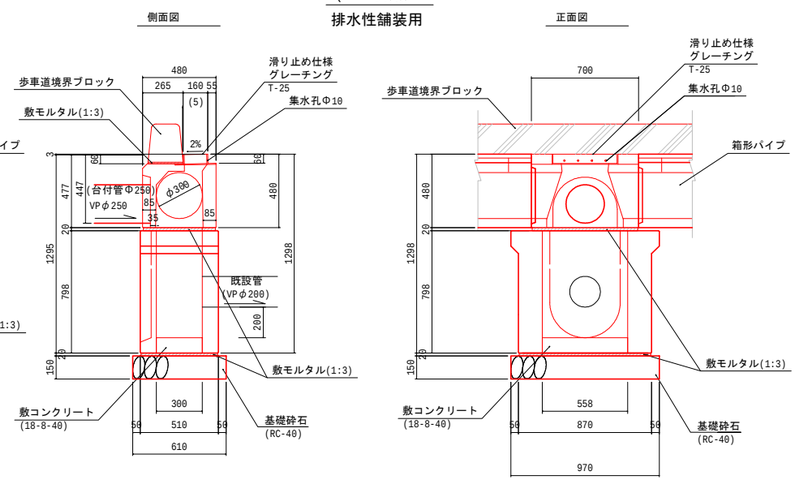
排水性舗装用



側溝用桝3

(h=1250用)

排水性舗装用



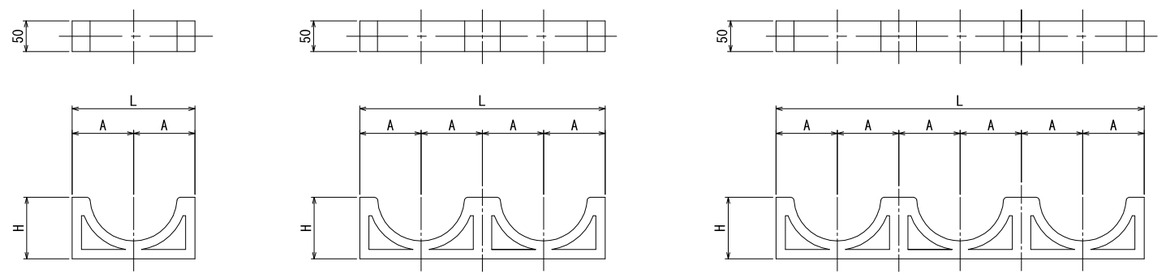
※　桝深さは、既設管の深さに応じ決定する。
※　歩道乗入部は、接続管を台付管とする。

管路材構造図（2）　S=NON

（電力用亜鉛メッキ鋼管:KGP）

官　　枕

1　A　　2　A　　3　A



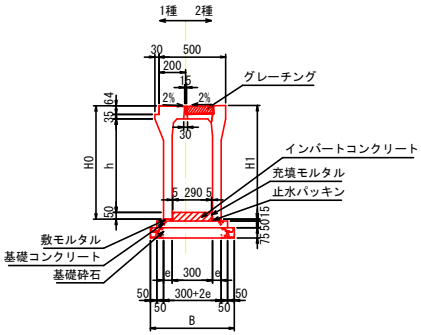
単位：mm

管の呼び径・型別 ＼ 寸法		A	H	L
100	1 A	90	90	180
	2 A	90	90	360
	3 A	90	90	540

※　当該図面は、製品の概略形状を示すものであり寸法値は参考とする。

スリット付自由勾配側溝　街渠縦断用　標準断面図

幅300サイズ



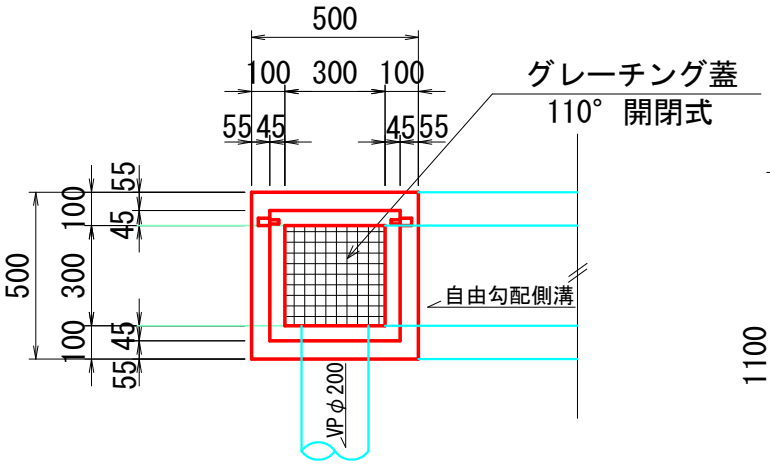
数量表

10m当り

呼　名（幅×深）	h (mm)	H0 (mm)	H1 (mm)	e (mm)	B (mm)	1種 参考重量 (kg)	2種 参考重量 (kg)	インバートコンクリート (m²)	インバート型　枠 (m²)	充　填 モルタル (m²)	敷モルタル (m²)	基　礎 コンクリート (m²)	基礎コンクリート型　枠 (m²)	基礎砕石 (m²)
300× 300	300	449	451	50	600	416	381	0.189	1.300	0.007	0.015	0.250	1.000	6.000
300× 400	400	549	551	55	610	496	461				0.017	0.255		6.100
300× 500	500	649	651			546	511							
300× 600	600	749	751	65	630	654	619				0.020	0.265		6.300
300× 700	700	849	851			714	679							
300× 800	800	949	951	75	650	849	814				0.023	0.275		6.500
300× 900	900	1049	1051			918	883							
300×1000	1000	1149	1151	85	670	1080	1045				0.026	0.285		6.700
300×1100	1100	1249	1251			1158	1123							

プレキャスト集水桝

平面図



［適用範囲］

1. コンクリート活荷重は、Ｔ－２５とし道路と平行に載荷する。

［仕　様］

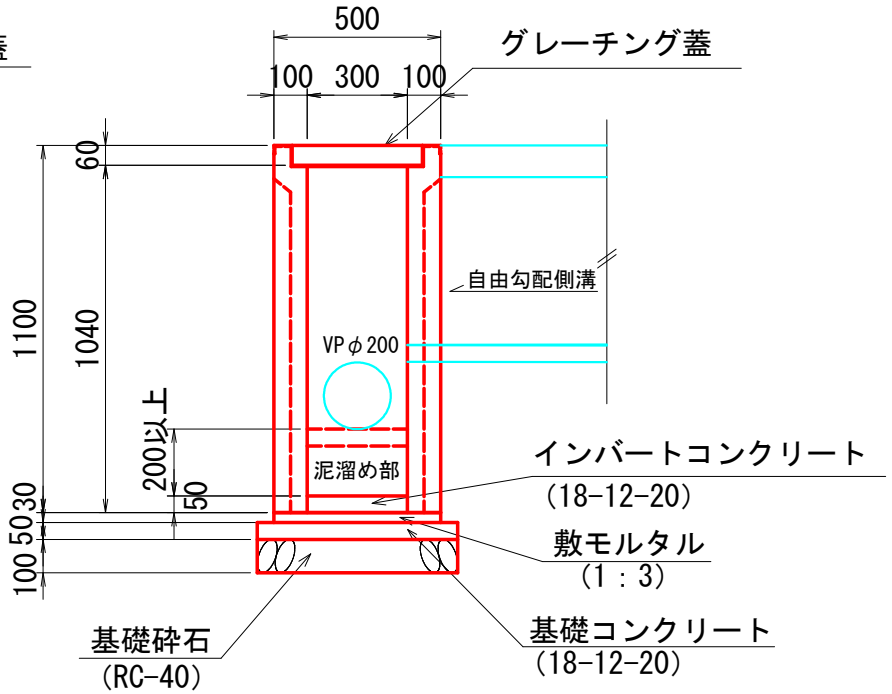
1. コンクリート

設計基準強度	σck	30N／mm²
許容曲げ圧縮応力度	σca	10N／mm²
許容せん断応力度	τa	0.45N／mm²

2. 鉄　筋

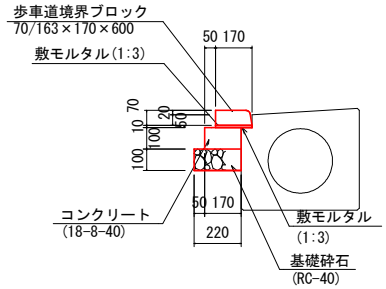
許容引張応力度（SD295A）	σsa	160N／mm²

側面図



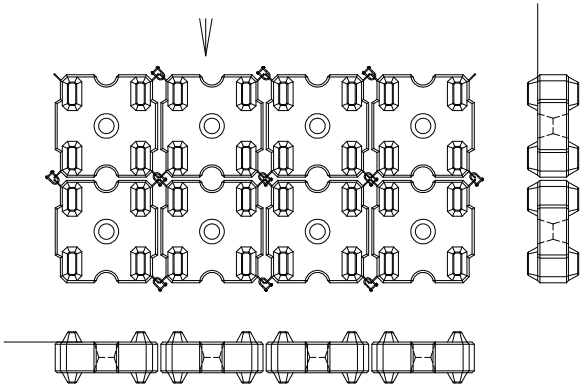
縁石Eb型

（一般部）



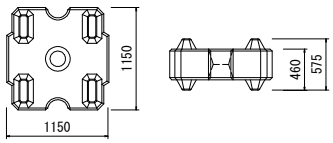
リーフロックＩ型１．０ｔ標準図

標準配列図　S=1:30

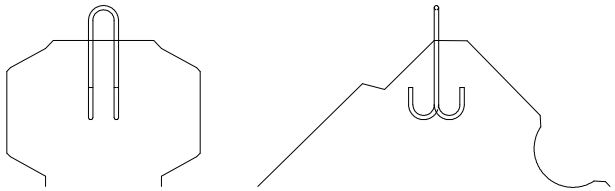


注：必要に応じて吸出防止材を設置する。

規格寸法図　S=1:30



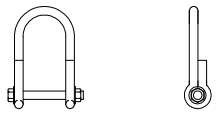
連結鉄筋（フック）詳細図　S=1:10



（1個当り）

名　　称	規　格	単位	数　量	摘　要
連結鉄筋	鉄筋φ16	kg	1.91	全長121cm

連結金具（シャックル）詳細図　S=1:5



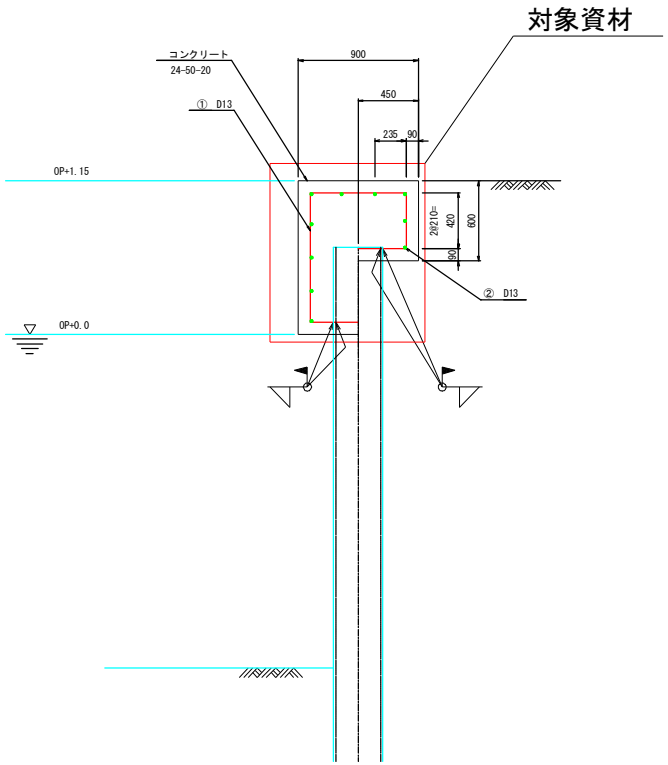
（1個当り）

名　　称	規　格	単位	数　量	摘　要
連結金具（シャックル）	鉄筋φ16	kg	1.18	全長60cm

笠コンクリート詳細図

S=1:20

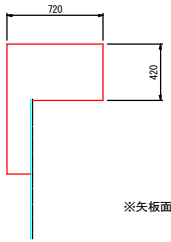
現場打ち断面図



ハット形鋼矢板45H

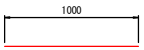
配筋加工図

①D13×2815 n=4（1m当り）

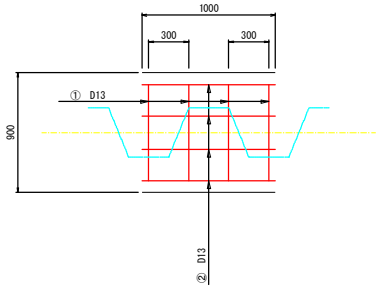


※矢板面の偏心に合わせて施工する。

②D13×1000 n=11（1m当り）



平面図



鉄筋表

1m当り

記　号	径	長さ [mm]	本数 [本]	単位重量 [kg/m]	1本当り 重　量 [kg/本]	重　量 [kg]	摘　要
①	D13	2815	3.33	0.995	2.80	9.33	
②	D13	1000	10.00	0.995	1.00	10.00	
合計						19.33	

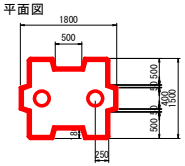
※採用した笠コンクリートブロックの寸法の記載をお願いします。（mあたりで換算するため）
※同等品以上のプレキャストコンクリートブロックとする。
※伸縮目地は10mに1箇所設置する。
※1個当りに必要な中詰め材（水中コンクリート）の参考数量を記載すること。

根固めブロック構造図　S=1:50

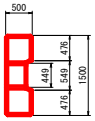
護 床 ブ ロ ッ ク 2t型

標 準 型

平面図



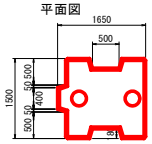
側面図



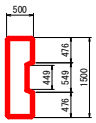
正面図

端 部 型

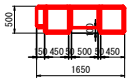
平面図



側面図



正面図



（注記）各護床ブロックは連結金具にて連結すること。

参考図３

令和3-4年度	図面番号	3/13	
河川名	二級河川　石津川		
工事名	護岸補強工事Ｒ３－１工区（津久野大橋上下流）		
施工地名	堺市西区鶴田町地内		
図面名	根固めブロック構造図	縮尺	1:50
大 阪 府 鳳 土 木 事 務 所			

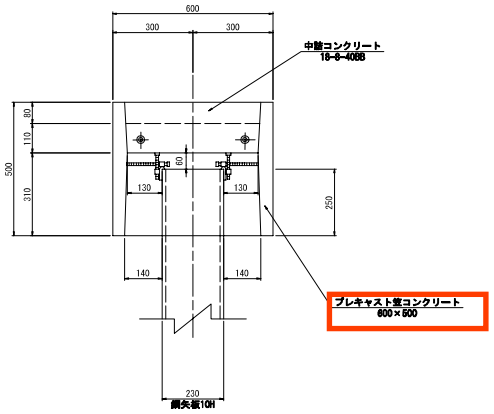
添付図-1

護 岸 工 詳 細 図

【参考】

プレキャスト笠コンクリート構造図

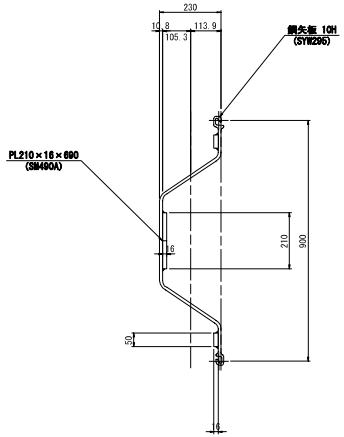
(600×500)　S=1:10



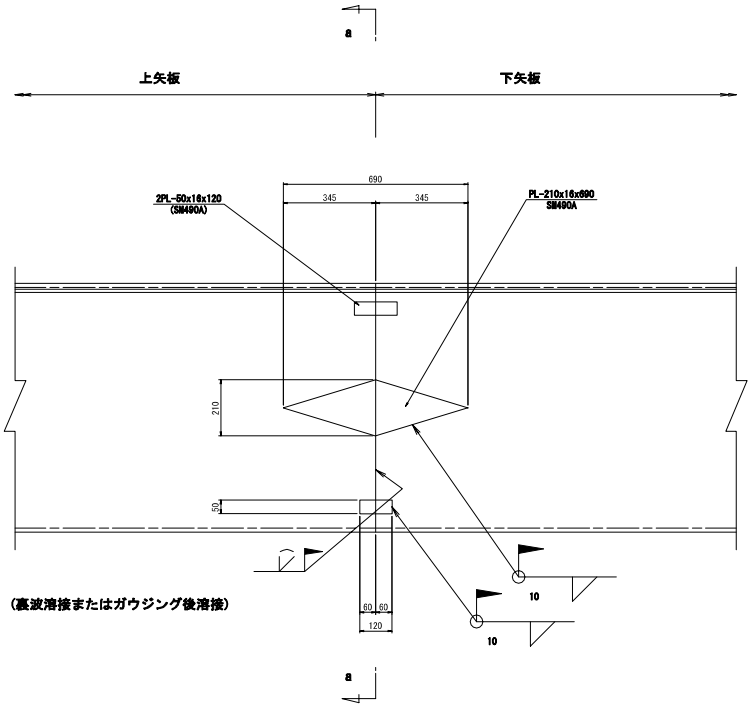
鋼矢板(ハット10H型)継手詳細図

S=1:10

a－a 断面



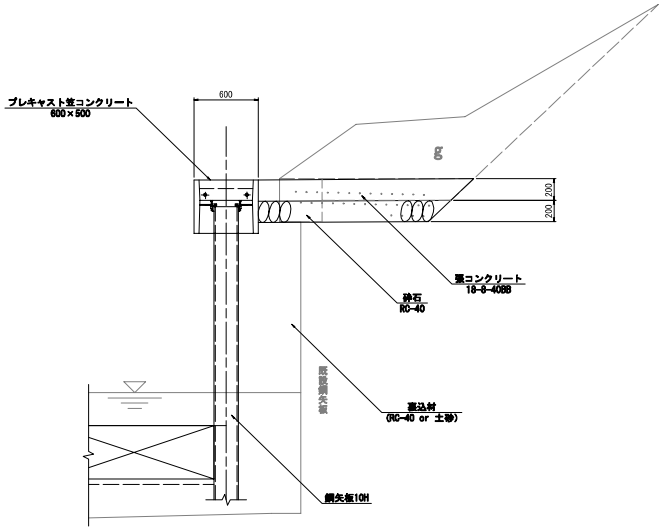
b－b 断面



(備考) 現場溶接継手位置仕様は鋼管杭・鋼矢板技術協会の鋼矢板の溶接継ぎ標準仕様に準拠

低 水 護 岸 構 造 図

S=1:25



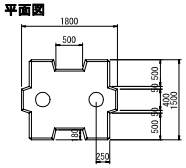
【参考】

護 床 ブ ロ ッ ク 2t型

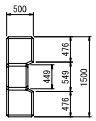
S=1:50

標 準 型

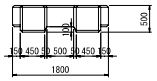
平面図



側面図

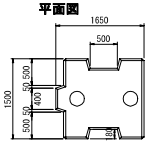


正面図

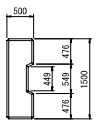


端 部 型

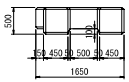
平面図



側面図



正面図

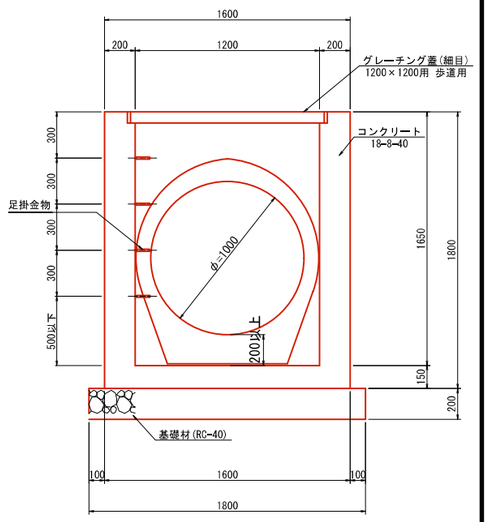


(注記) 各護床ブロックは連結金具にて連結すること。

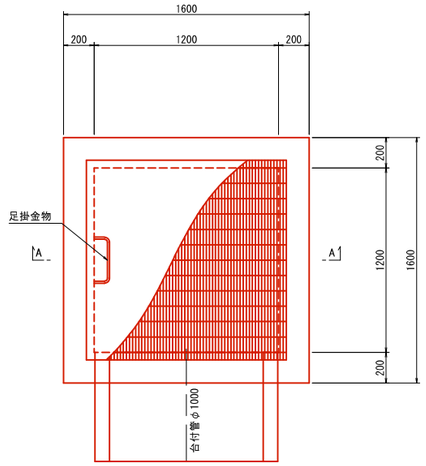
構造図(3)　S=1:20

集水桝D

A － A

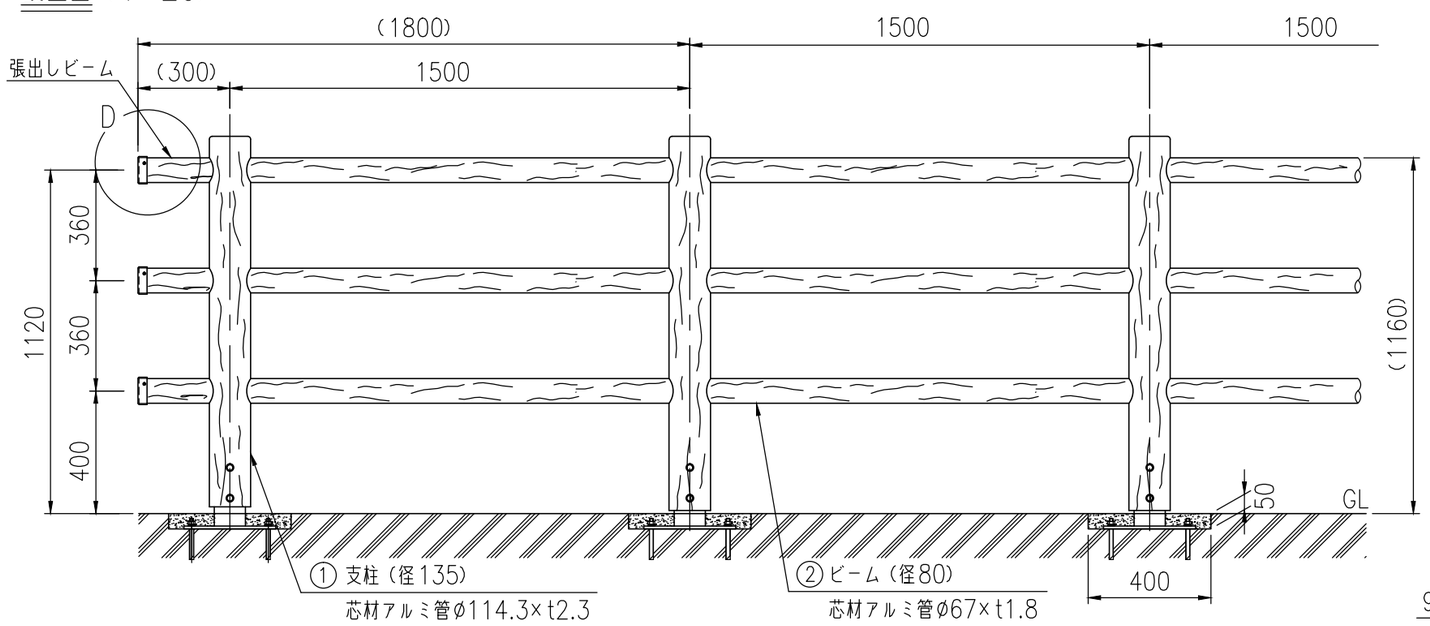


平面図

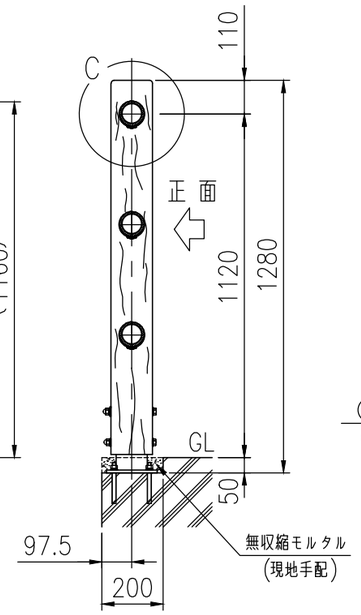


タイプ	テンダーウッド レコオーク超軽量横木柵
品　番	RAC−3121−15PLトク
図面番号	ARE170092

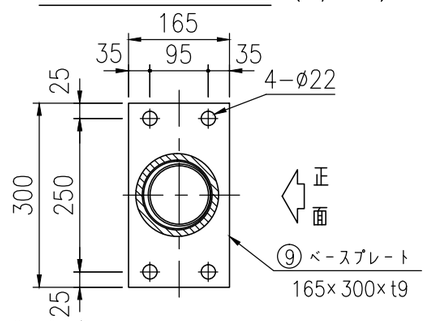
設置図（1／20）

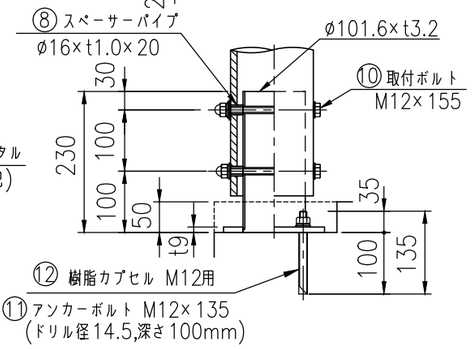


<連続基礎式>
RAC−3121−15PLトク

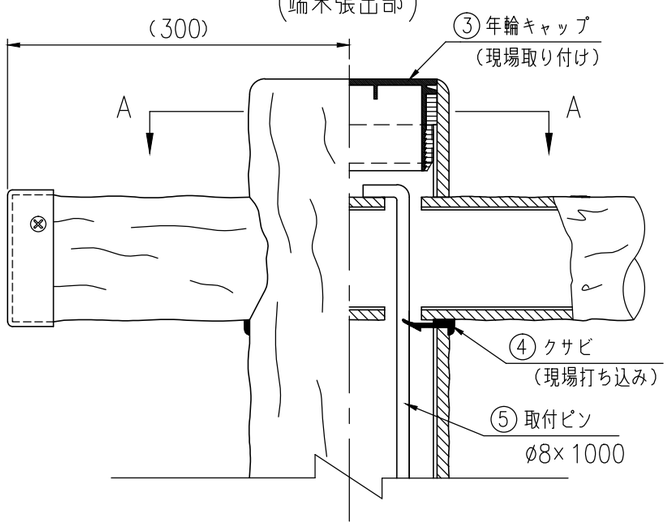


ベースプレート詳細図（1/10）

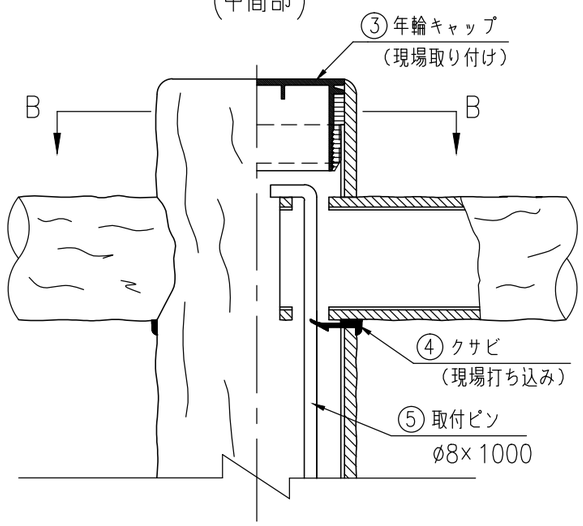




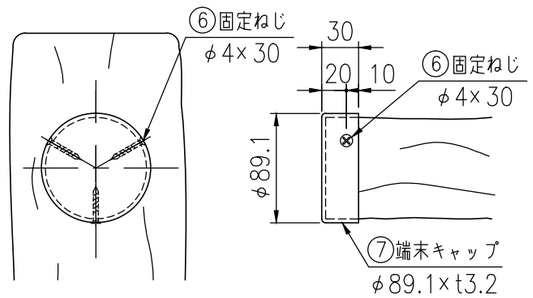
取付部詳細（1／4）
(端末張出部)



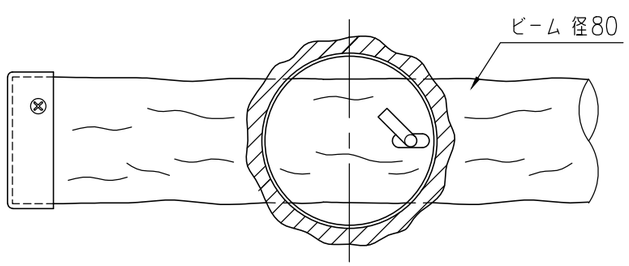
取付部詳細（1／4）
(中間部)



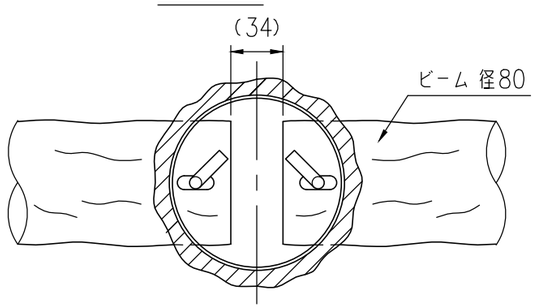
D部詳細図（1/5）



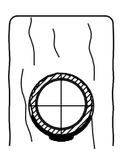
A−A断面（1／4）



B−B断面（1／4）



C部詳細図（1／8）



※特注項目

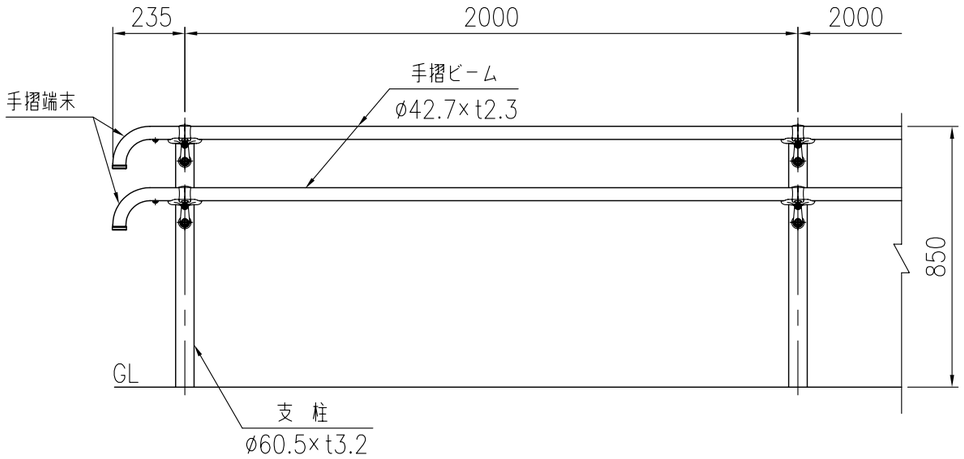
1	端末張出しビーム
2	端末キャップ
3	支柱長さトク
4	ベースプレートt165×300×t9
5	樹脂アンカー M12

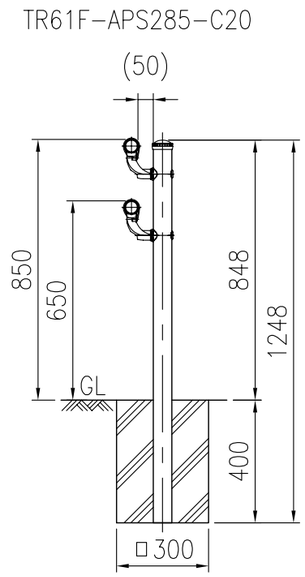
※注記：支柱及び横木の外径は凸部の平均値です。
：仕様は予告なく変更することがあります。
：端末張出しビームは、支柱にビームを通してから支柱の根固めを行ってください。
※基礎は（水平・垂直）地耐力200kN/m²の場合の参考寸法です。

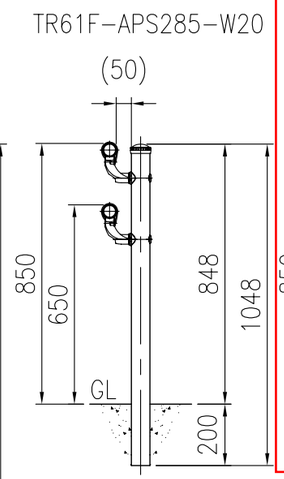
部材表

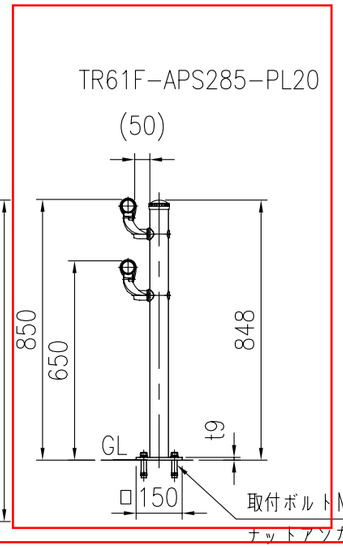
部番	部材名	材質	摘要
1	支柱	A6063S−T5+再生ポリエチレン	アルミ+樹脂被覆
2	ビーム	A6063TE−T5+再生ポリエチレン	アルミ+樹脂被覆
3	年輪キャップ	ポリエチレン	
4	クサビ	ポリエチレン	クロ
5	取付ピン	SS400	亜鉛めっき
6	固定ねじ(φ4×30)	SUS	十字穴付皿ドリルネジ
7	端末キャップ	STK400,SS400	亜鉛めっき+塗装
8	スペーサーパイプ	SUS	
9	ベースプレート t9.0	SS400, STK400	溶融亜鉛めっき
10	取付ボルトM12×155	強度区分4.6,溶融亜鉛めっき+塗装	B1,袋N1,W2,大W1,SW1
11	アンカーボルトM12×135	4.6相当	溶融亜鉛めっき
12	樹脂カプセル	M12用	

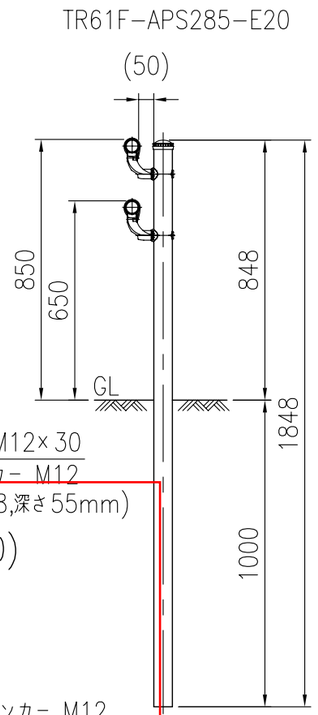
設置図 (1/20)



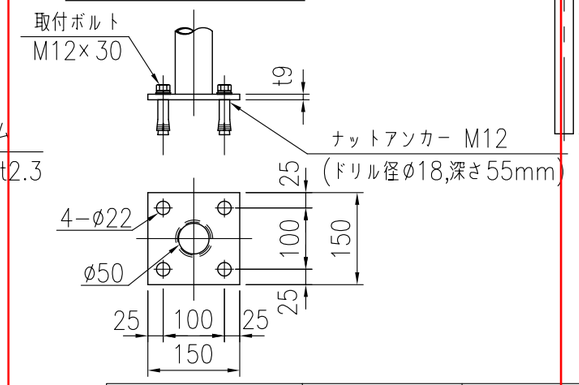




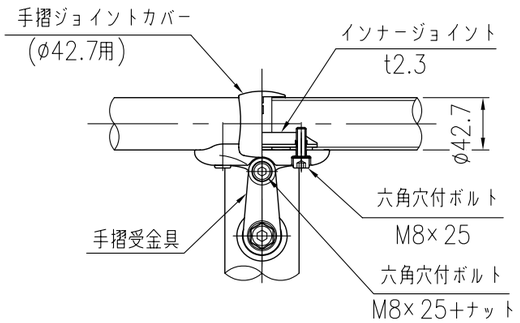


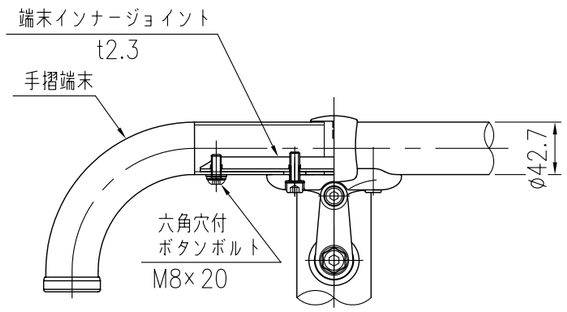


ベースプレート詳細図 (1/10)

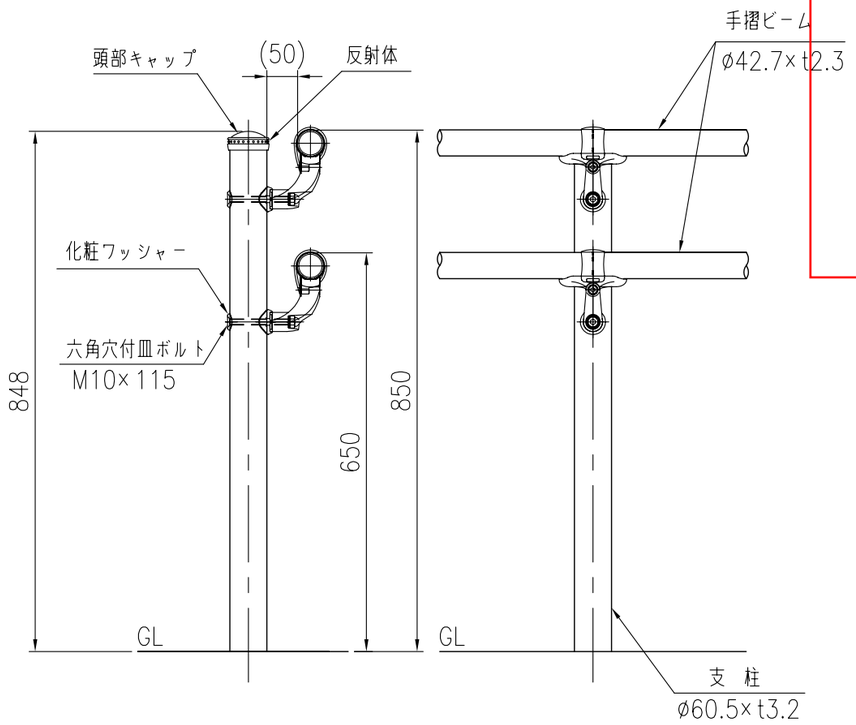


取付部詳細図 (1/5)





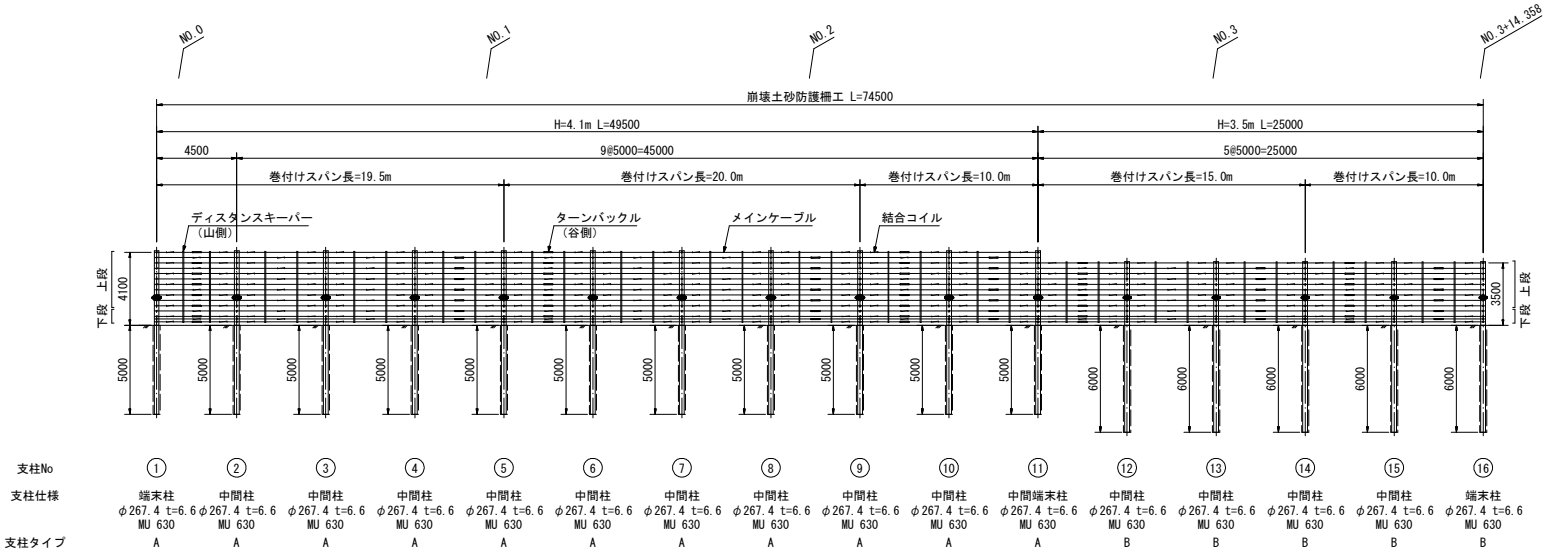
支柱図 (1/10)



品 名	材 質	摘 要
支 柱	STK400	亜鉛めっき＋静電粉体塗装
手摺ビーム	STK400	亜鉛めっき＋静電粉体塗装
頭部キャップ	PE	着色樹脂
反射体	ガラスビーズ	ベース 黒・反射体 黄
手摺端末	STK400	亜鉛めっき＋静電粉体塗装
手摺受金具	アルミ合金	焼付塗装
インナージョイント	SGH400相当	高耐食溶融めっき鋼板
端末インナージョイント	SGH400相当	高耐食溶融めっき鋼板
手摺ジョイントカバー	PC	ポリカーボネート
六角穴付ボルト	SUS	M8×25
六角穴付ボルト	SUS	M8×25+ナット
六角穴付ボタンボルト	SUS	M8×20
六角穴付皿ボルト	SUS	M10×115 ＋ 袋ナット
化粧ワッシャー	SUS	
ナットアンカー		溶融亜鉛めっき M12
取付ボルト	4.6相当	溶融亜鉛めっき M12×30

崩壊土砂防護柵工展開図(1)　S=1：150

参考図



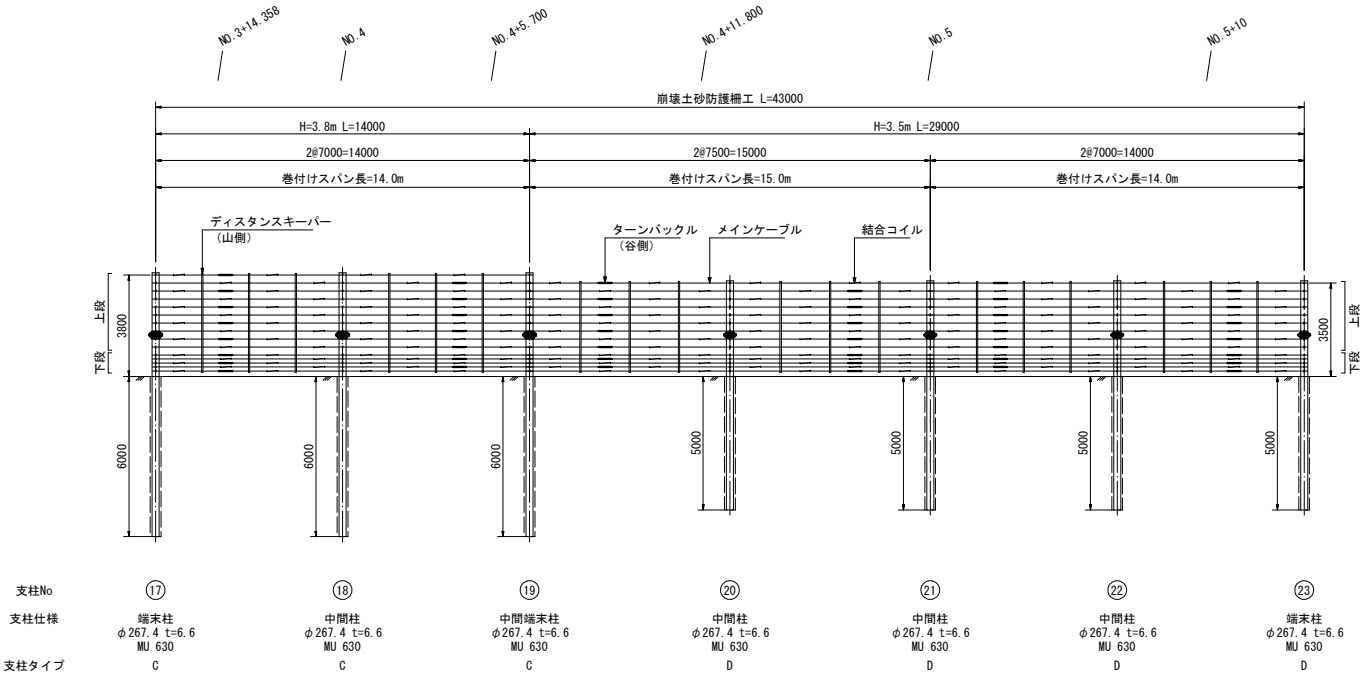
崩壊土砂防護柵工数量表

名　　称	仕　様　・　寸　法	単位	数　量	摘　　要
端末柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=9580mm	本	1	分割支柱　タイプB
端末柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=9180mm	本	1	分割支柱　タイプA
中間柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=9580mm	本	4	分割支柱　タイプB
中間柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=9180mm	本	9	分割支柱　タイプA
中間端末柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=9180mm	本	1	分割支柱　タイプA
ディスタンスキーパー	H=4.1m用	セット	20	
ディスタンスキーパー	H=3.5m用	セット	10	
ターンバックル	W5/8*18	個	51	
ターンバックル	W7/8*18	個	20	
ひし形金網	φ4×50mm	m2	290.45	
メインケーブル	7×19 φ18 L=40.70m	本	4	
メインケーブル	7×19 φ18 L=39.70m	本	4	
メインケーブル	7×19 φ18 L=30.70m	本	4	
メインケーブル	7×19 φ18 L=20.70m	本	8	
メインケーブル	7×19 φ12 L=40.68m	本	11	
メインケーブル	7×19 φ12 L=39.68m	本	11	
メインケーブル	7×19 φ12 L=30.68m	本	9	
メインケーブル	7×19 φ12 L=20.68m	本	20	
結合コイル	φ4×φ50×P50-400	個	330	

※1　支柱間隔は斜長距離
※2　図中の測点位置は、計画時の目安
※3　展開図は谷側から山側を見ての表示

崩壊土砂防護柵工展開図(2)　S=1：100

参考図



崩壊土砂防護柵工数量表

名　　称	仕　様　・　寸　法	単位	数　量	摘　　要
端末柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=8580mm	本	1	分割支柱　タイプD
端末柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=9880mm	本	1	分割支柱　タイプC
中間柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=8580mm	本	3	分割支柱　タイプD
中間柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=9880mm	本	1	分割支柱　タイプC
中間端末柱	φ267.4 t6.6 D32×12 L=9880mm	本	1	分割支柱　タイプC
ディスタンスキーパー	H=3.8m用	セット	6	
ディスタンスキーパー	H=3.5m用	セット	12	
ターンバックル	W5/8*18	個	28	
ターンバックル	W7/8*18	個	15	
ひし形金網	φ4×50mm	m2	154.7	
メインケーブル	7×19 φ18 L=30.70m	本	5	
メインケーブル	7×19 φ18 L=28.70m	本	10	
メインケーブル	7×19 φ12 L=30.68m	本	9	
メインケーブル	7×19 φ12 L=28.68m	本	19	
結合コイル	φ4×φ50×P50-400	個	172	

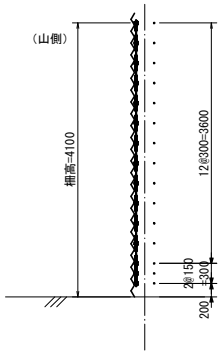
※１　支柱間隔は斜長距離
※２　図中の測点位置は、計画時の目安
※３　展開図は谷側から山側を見ての表示

崩壊土砂防護柵構造図(1)　S=1:40

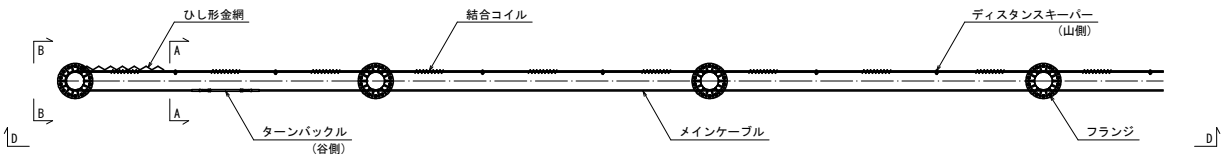
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 4.1 m）

参考図

A － A 矢視図



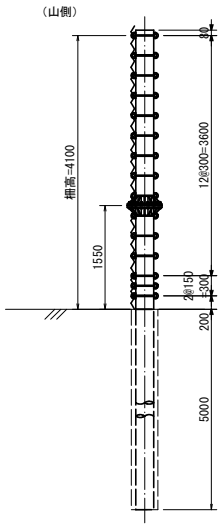
C － C 矢視図



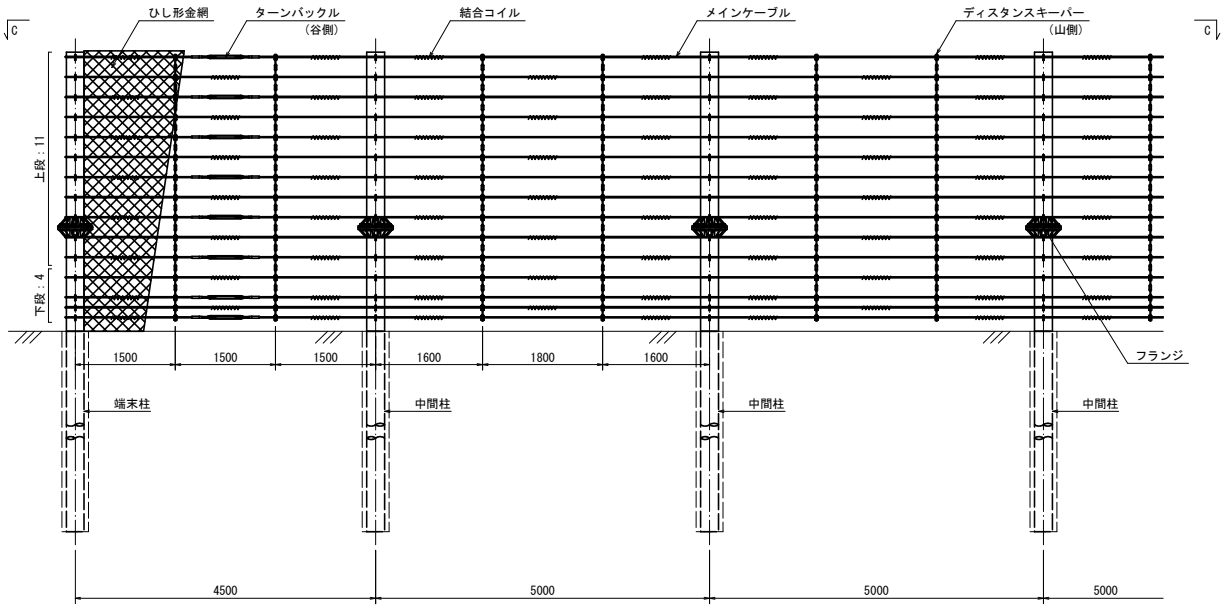
部材仕様一覧

部材名称	仕様	
端末および中間柱 分割支柱<支柱タイプA>	φ＝267.4 mm　t= 6.6 mm (Mu=630 kN-m) L＝5000 ＋ 4100 ＋ **80** ＝ 9180 mm	
メインケーブル	上段	φ＝12 mm　7×19
	下段	φ＝18 mm　7×19
ひし形金網	φ＝4 mm　50×50mm	

B － B 矢視図



D － D 矢視図



メインケーブル配置

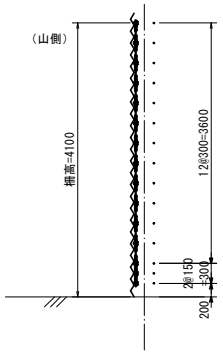
巻きつけスパン数	備考
4スパン巻き	

崩壊土砂防護柵構造図(2)　S=1:40

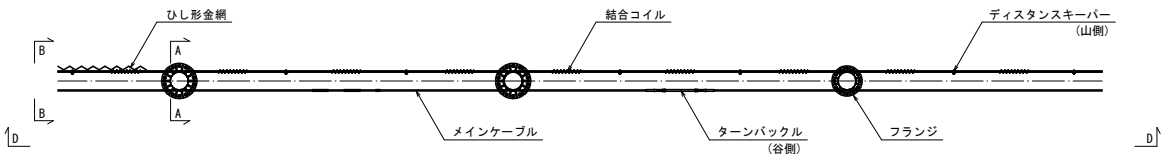
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 4.1 m ～ 3.5 m）

参考図

A － A 矢視図



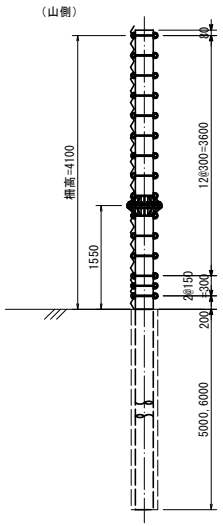
C － C 矢視図



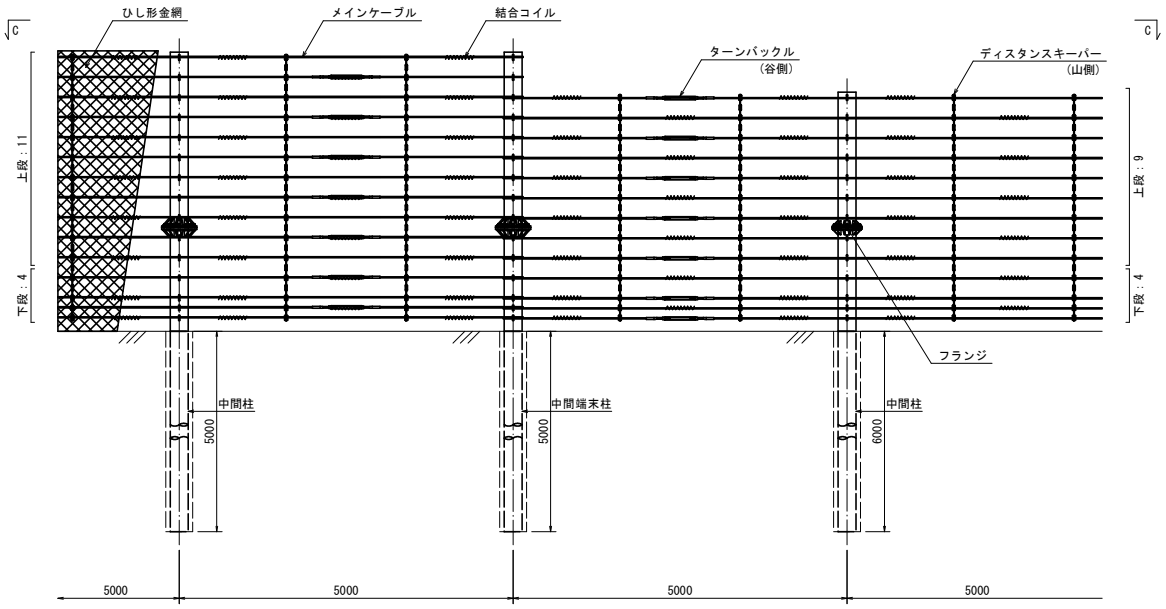
部材仕様一覧

部材名称	仕様	
中間および中間端末柱 分割支柱〈支柱タイプA〉	φ=267.4mm　t= 6.6　mm (Mu=630　kN-m) L=5000 + 4100 + **80**　= 9180　mm	
中間柱 分割支柱〈支柱タイプB〉	φ=267.4mm　t= 6.6　mm (Mu=630　kN-m) L=6000 + 3500 + **80**　= 9580　mm	
メインケーブル	上段	φ=12mm　7×19
	下段	φ=18mm　7×19
ひし形金網	φ=4　mm　50×50mm	

B － B 矢視図



D － D 矢視図



メインケーブル配置

巻きつけスパン数	備考
2スパン巻き	
3スパン巻き	

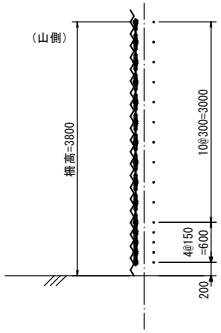
崩壊土砂防護柵構造図(3)

S=1:40

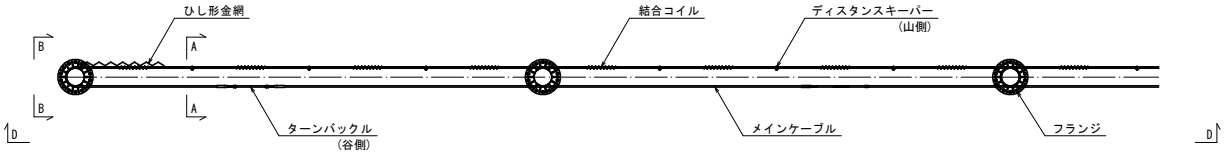
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 3.8 m ～ 3.5 m）

参考図

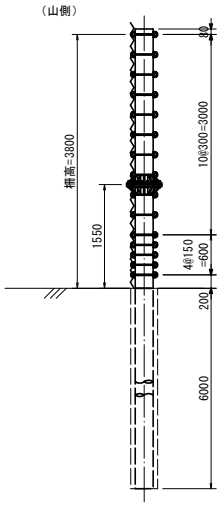
A － A 矢視図



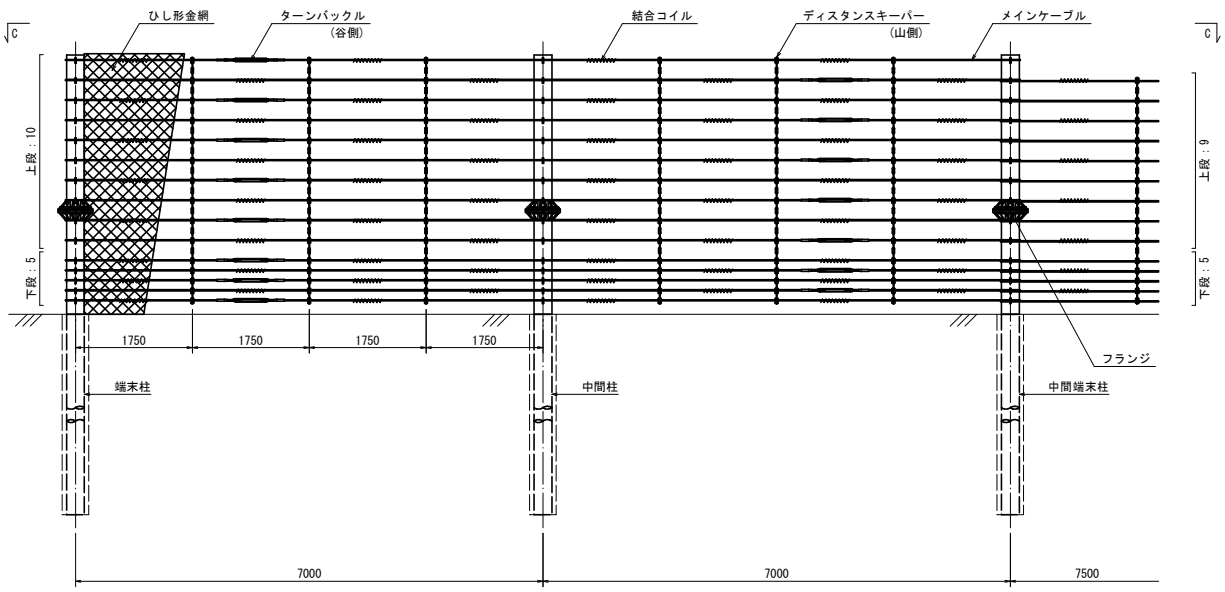
C － C 矢視図



B － B 矢視図



D － D 矢視図



部材仕様一覧

部材名称	仕様	
端末柱・中間柱 および中間端末柱 分割支柱<支柱タイプC>	φ=267.4 mm　t= 6.6 mm (Mu=630 kN-m) L=6000 + 3800 + **80** = 9880 mm	
メインケーブル	上段	φ=12mm　7×19
	下段	φ=18mm　7×19
ひし形金網	φ=4 mm　50×50mm	

メインケーブル配置

巻きつけスパン数	備考
2スパン巻き	

特記事項

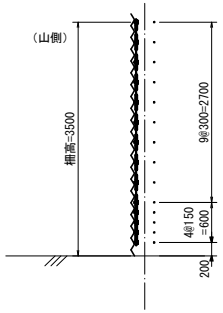
崩壊土砂防護柵構造図(4)

S=1:40

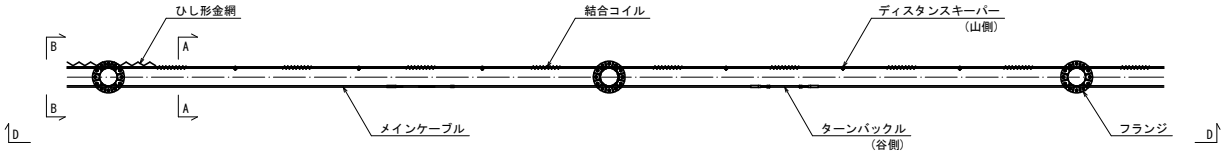
(スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 3.5 m)

参考図

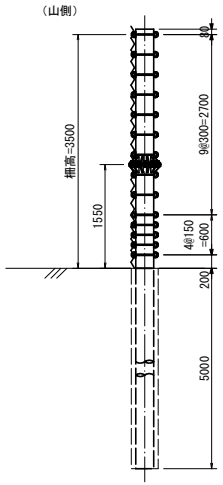
A － A 矢視図



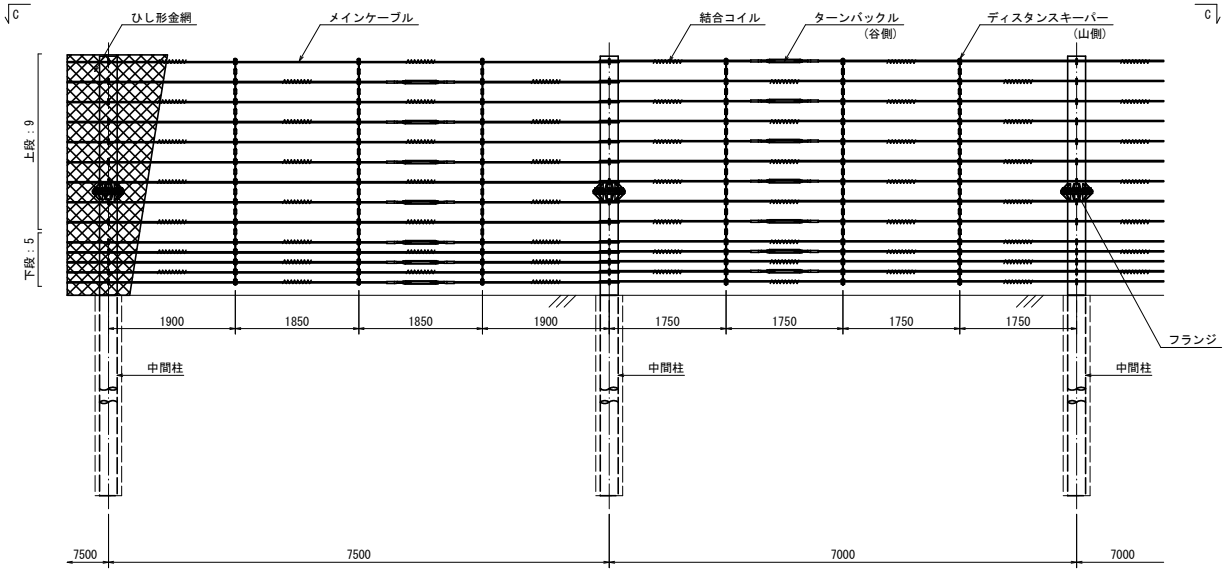
C － C 矢視図



B － B 矢視図



D － D 矢視図



部材仕様一覧

部材名称	仕様	
中間柱 分割支柱<支柱タイプD>	φ=267.4 mm　t= 6.6 mm (Mu=630 kN-m) L=5000 + 3500 + **80** = 8580 mm	
メインケーブル	上段	φ=12 mm　7×19
	下段	φ=18 mm　7×19
ひし形金網	φ=4 mm　50×50mm	

メインケーブル配置

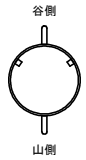
巻きつけスパン数	備考
2スパン巻き	

崩壊土砂防護柵部材詳細図(1)

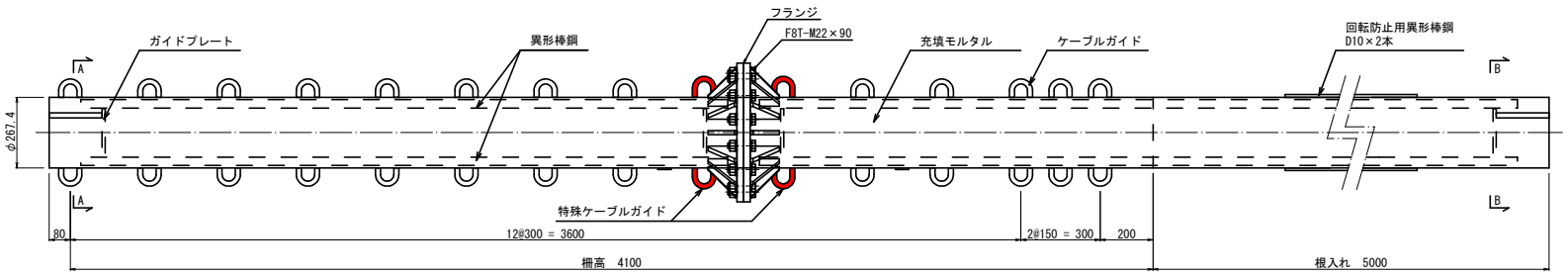
端末柱・中間および中間端末柱 ?支柱タイプA?
(スロープガードフェンス Eタイプ／柵高 H= 4.1 m)

参考図

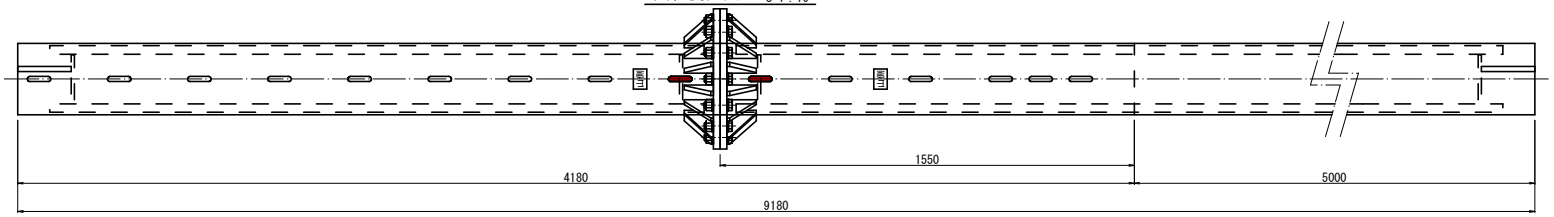
支柱平面図 S=1：10



支柱正面図 S=1：10

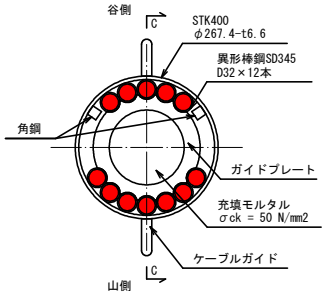


支柱側面図 S=1：10

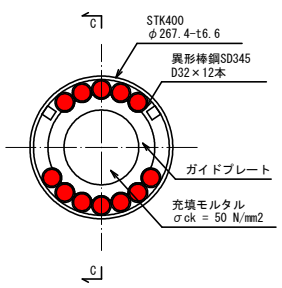


支柱断面図 S=1：5

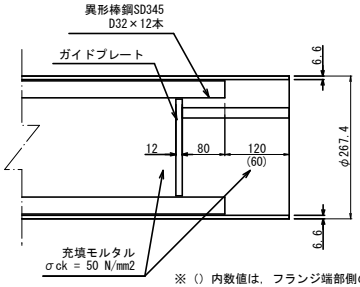
A － A 矢視図



B － B 矢視図

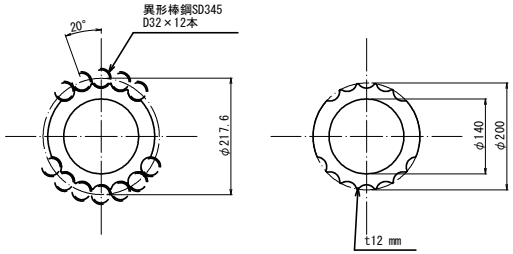


C － C 矢視図

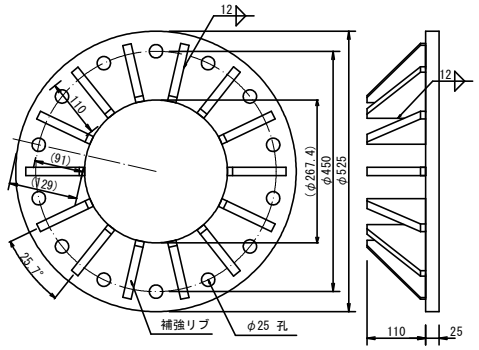


※（）内数値は，フランジ端部側の寸法を示す．

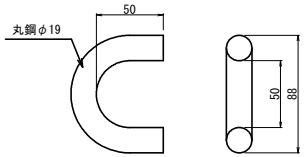
ガイドプレート詳細図 S=1：5



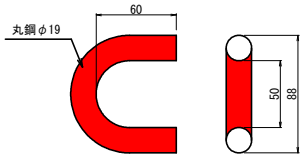
フランジ詳細図 S=1：5



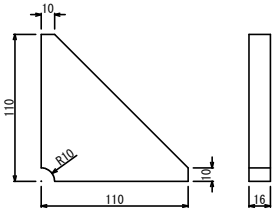
ケーブルガイド詳細図 S=1：2



特殊ケーブルガイド詳細図 S=1：2



補強リブ詳細図 S=1：2

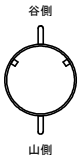


崩壊土砂防止柵部材詳細図(2)

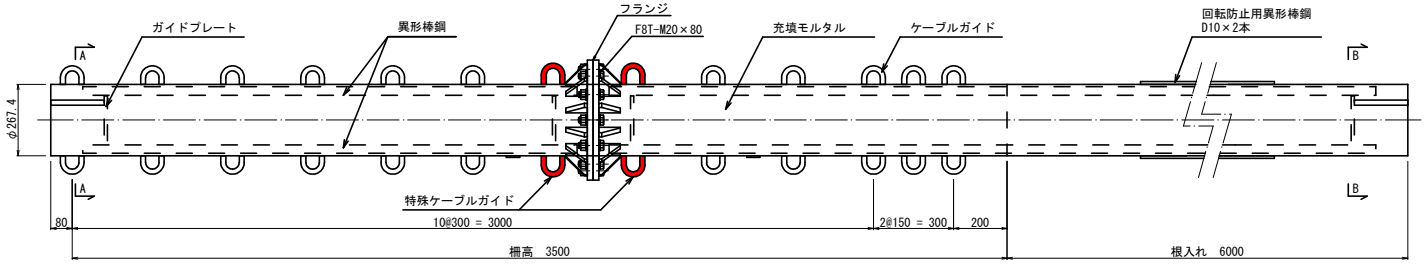
端末および中間柱 〈支柱タイプB〉
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 3.5 m）

参考図

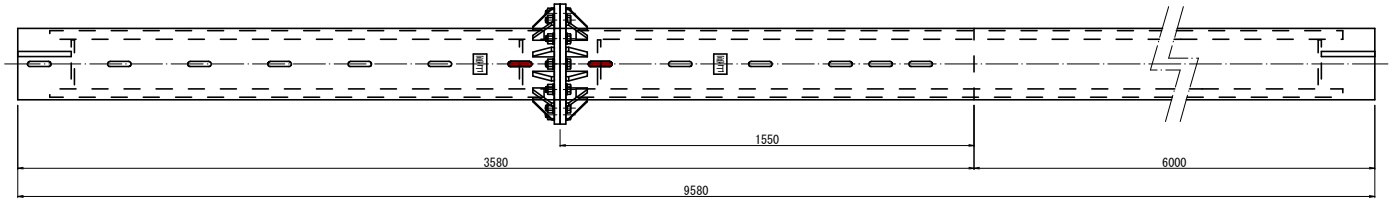
支柱平面図 S=1：10



支柱正面図 S=1：10

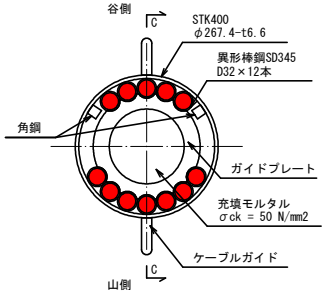


支柱側面図 S=1：10

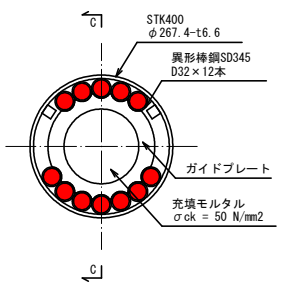


支柱断面図 S=1：5

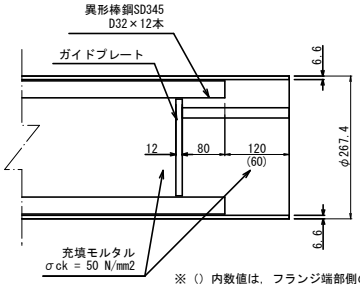
A － A 矢視図



B － B 矢視図

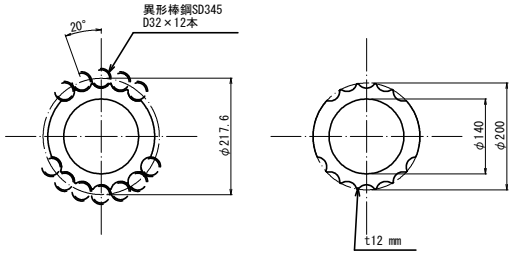


C － C 矢視図

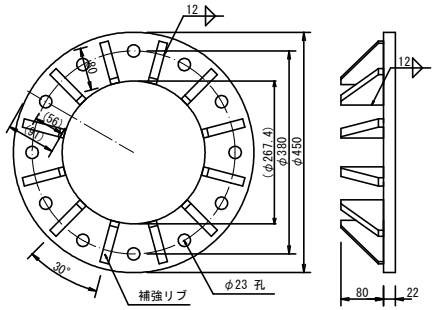


※（）内数値は，フランジ端部側の寸法を示す．

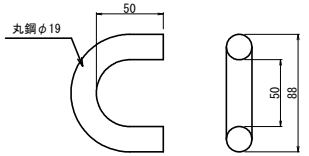
ガイドプレート詳細図 S=1：5



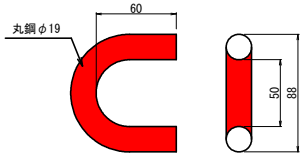
フランジ詳細図 S=1：5



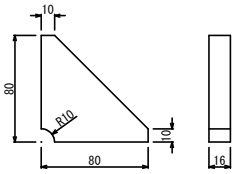
ケーブルガイド詳細図 S=1：2



特殊ケーブルガイド詳細図 S=1：2



補強リブ詳細図 S=1：2

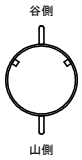


崩壊土砂防護柵部材詳細図(3)

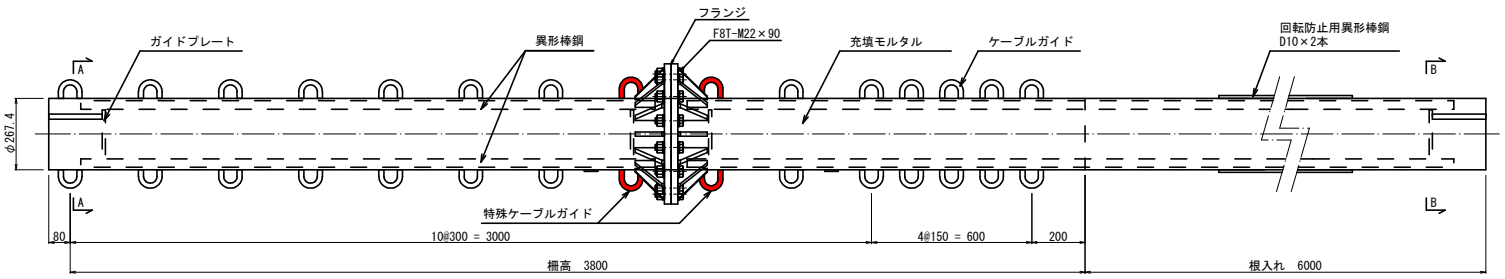
端末柱・中間および中間端末柱〈支柱タイプC〉
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 3.8 m）

参考図

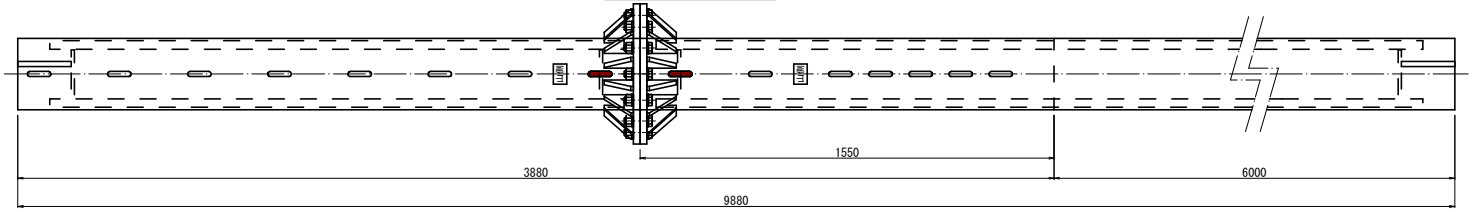
支柱平面図 S=1：10



支柱正面図 S=1：10

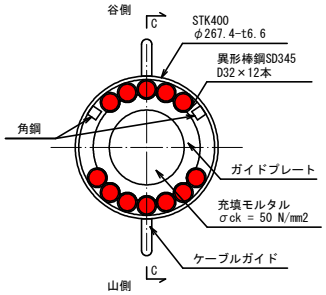


支柱側面図 S=1：10

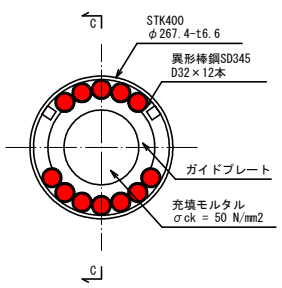


支柱断面図 S=1：5

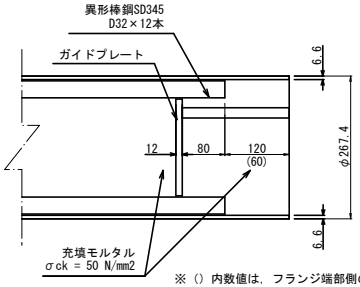
A － A 矢視図



B － B 矢視図

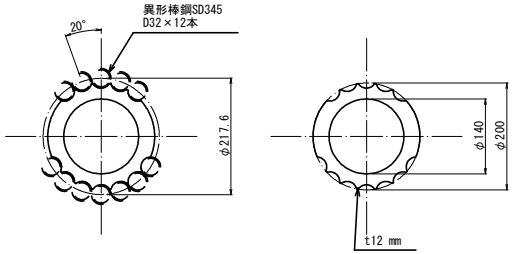


C － C 矢視図

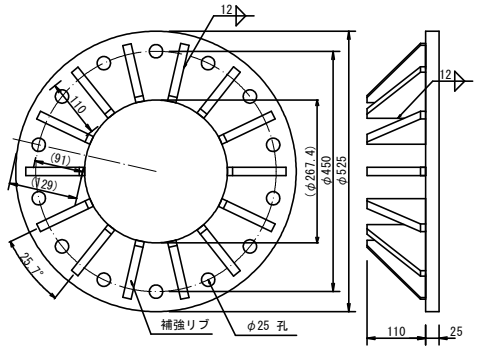


※（）内数値は，フランジ端部側の寸法を示す．

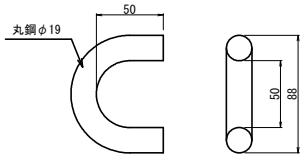
ガイドプレート詳細図 S=1：5



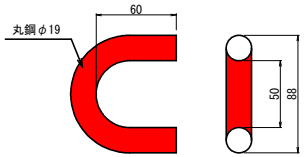
フランジ詳細図 S=1：5



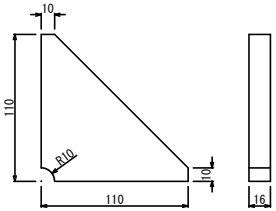
ケーブルガイド詳細図 S=1：2



特殊ケーブルガイド詳細図 S=1：2



補強リブ詳細図 S=1：2

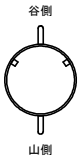


崩壊土砂防護柵部材詳細図(4)

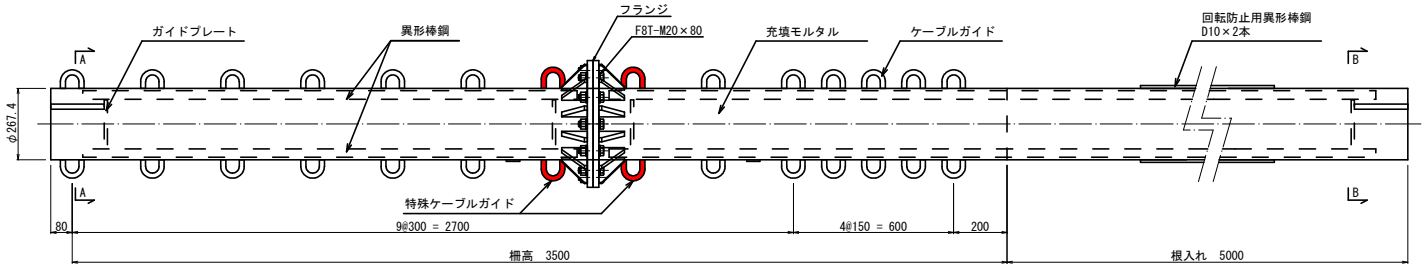
端末および中間柱 〈支柱タイプD〉
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 3.5 m）

参考図

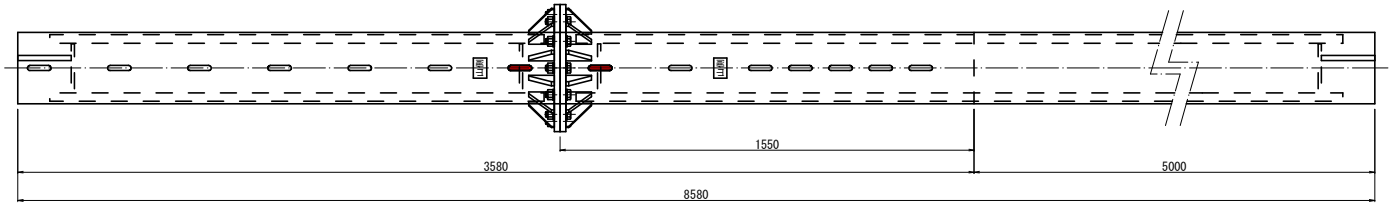
支柱平面図 S=1：10



支柱正面図 S=1：10

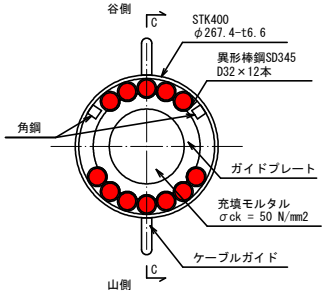


支柱側面図 S=1：10

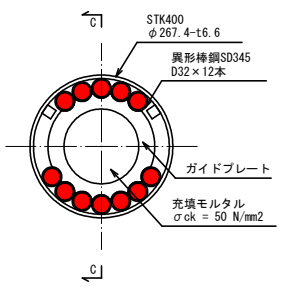


支柱断面図 S=1：5

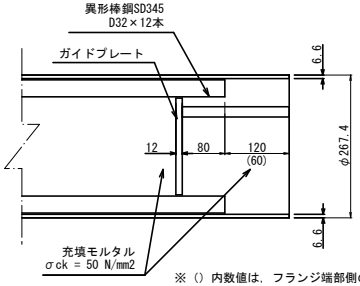
A － A 矢視図



B － B 矢視図

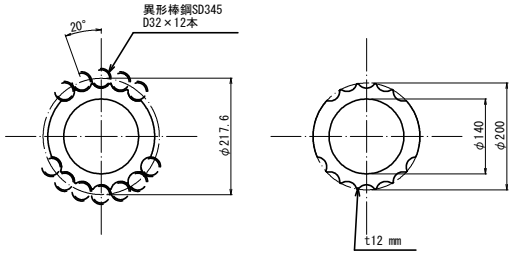


C － C 矢視図

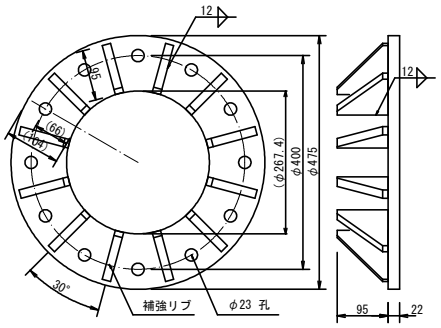


※（）内数値は，フランジ端部側の寸法を示す．

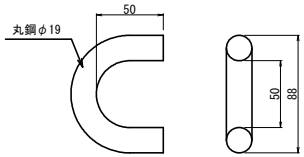
ガイドプレート詳細図 S=1：5



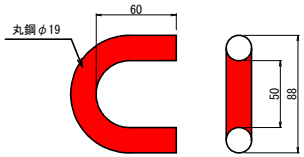
フランジ詳細図 S=1：5



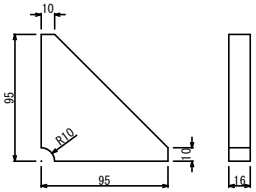
ケーブルガイド詳細図 S=1：2



特殊ケーブルガイド詳細図 S=1：2



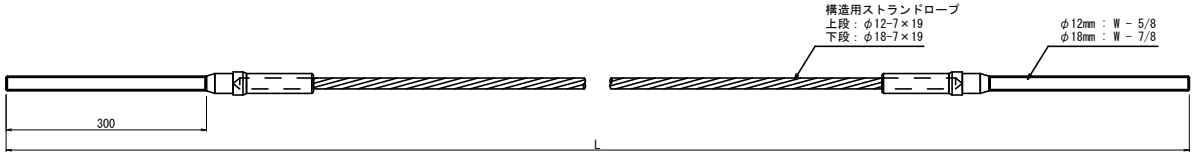
補強リブ詳細図 S=1：2



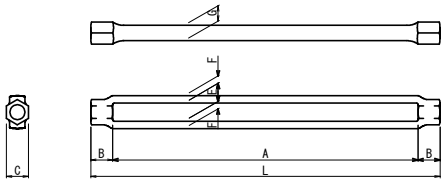
崩壊土砂防護柵部材詳細図(5)　参考図

（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 3.5 m , 3.8 m , 4.1 m）

メインケーブル概要図　S=1：4



ターンバックル詳細図　S=1：4



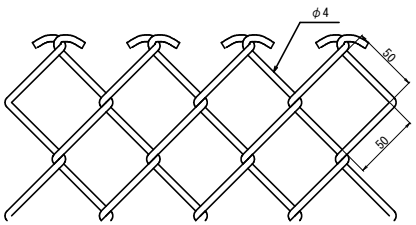
ターンバックル寸法

枠長(公差±3%)		頭部長	頭平長	ーン間隔	ーン厚	ーン幅	備考
A Inches (mm) / D Inches	L (L=A+B+B)	B	C	E	F	G	
	18″						
	457						
5/8	507	25	25	21	9	19	φ12mm用
7/8	523	33	33	27	11	23	φ18mm用

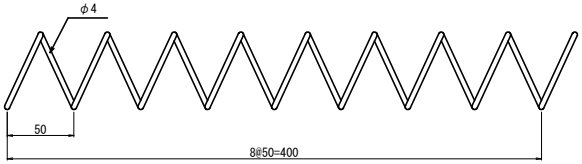
メインケーブル配置

巻きつけスパン数	備考
4スパン巻き	
3スパン巻き	
2スパン巻き	

ひし形金網　詳細図　S=1：2



結合コイル　詳細図　S=1：2

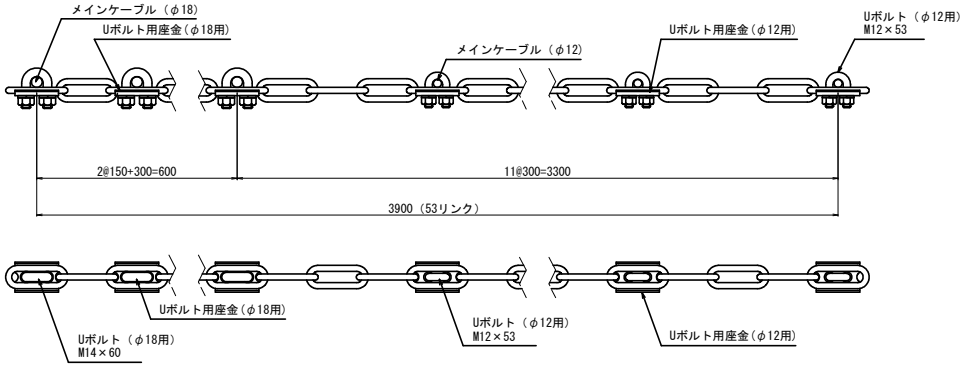


崩壊土砂防護柵部材詳細図(6)

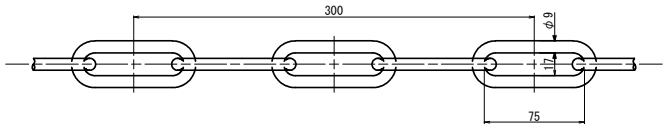
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 4.1 m）

参考図

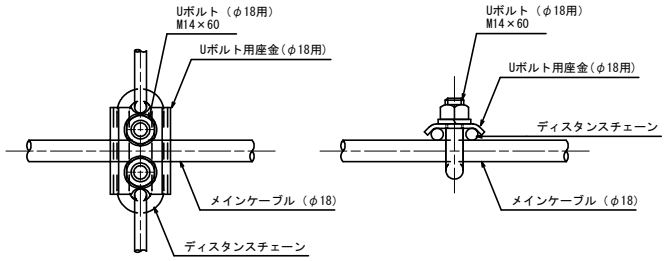
ディスタンスキーパー構造図 S=1：4



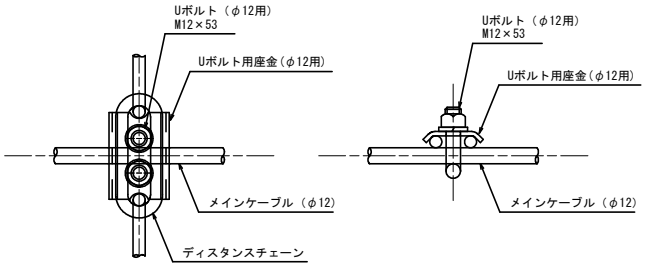
ディスタンスチェーン詳細図 S=1：2



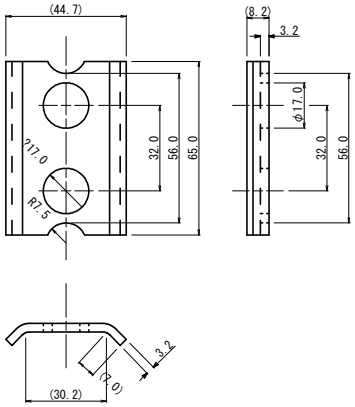
ディスタンスチェーン組合せ図 S=1：2



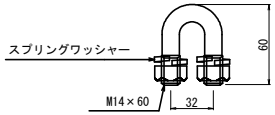
ディスタンスチェーン組合せ図 S=1：2



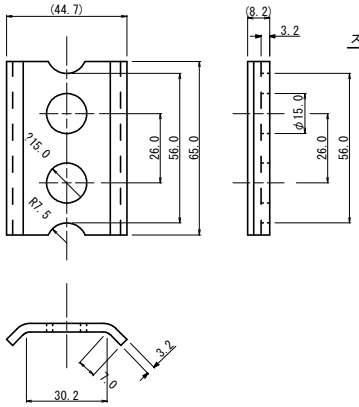
Uボルト用座金(φ18用)詳細図 S=1：1



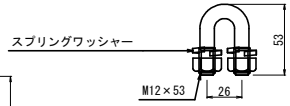
Uボルト(φ18用)詳細図 S=1：2



Uボルト用座金(φ12用)詳細図 S=1：1



Uボルト(φ12用)詳細図 S=1：2

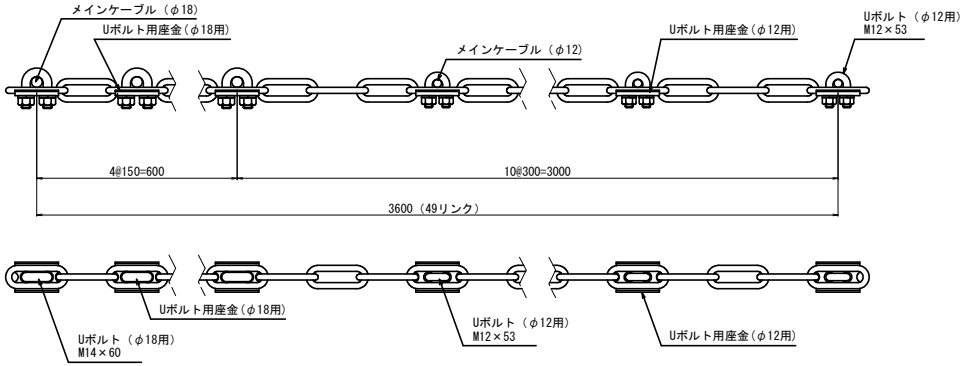


崩壊土砂防護柵部材詳細図(7)

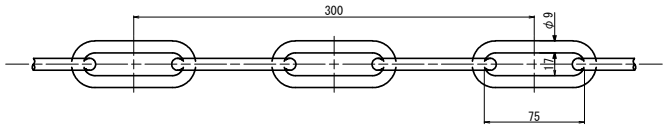
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 3.8 m）

参考図

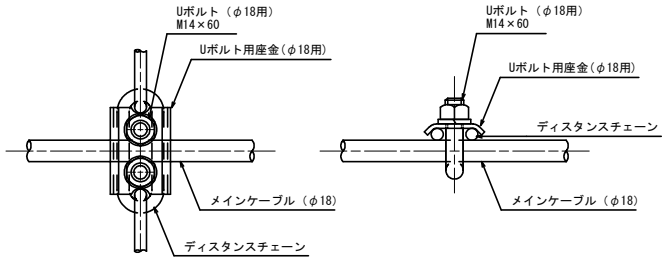
ディスタンスキーパー構造図 S=1：4



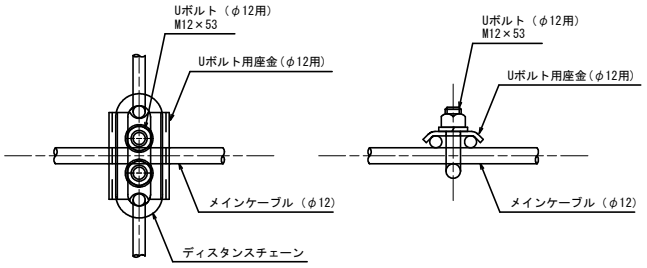
ディスタンスチェーン詳細図 S=1：2



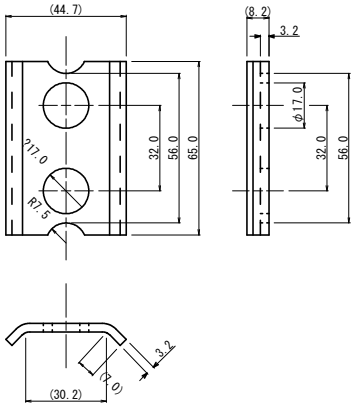
ディスタンスチェーン組合せ図 S=1：2



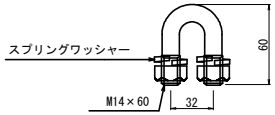
ディスタンスチェーン組合せ図 S=1：2



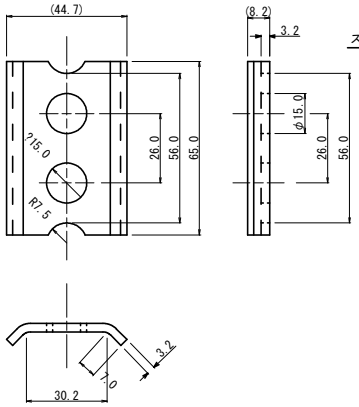
Uボルト用座金(φ18用)詳細図 S=1：1



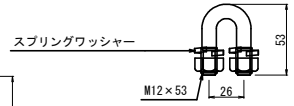
Uボルト(φ18用)詳細図 S=1：2



Uボルト用座金(φ12用)詳細図 S=1：1



Uボルト(φ12用)詳細図 S=1：2

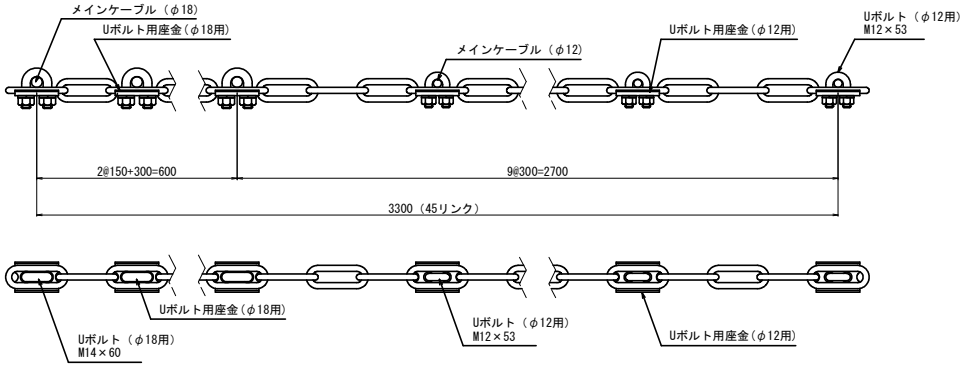


崩壊土砂防護柵部材詳細図(8)

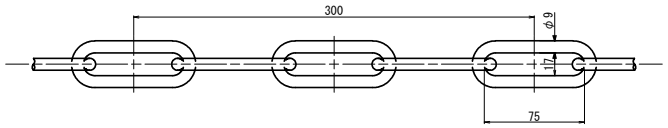
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 3.5 m）
〈起点側区間〉

参考図

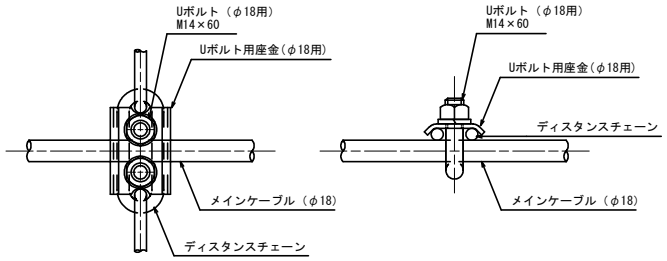
ディスタンスキーパー構造図 S=1：4



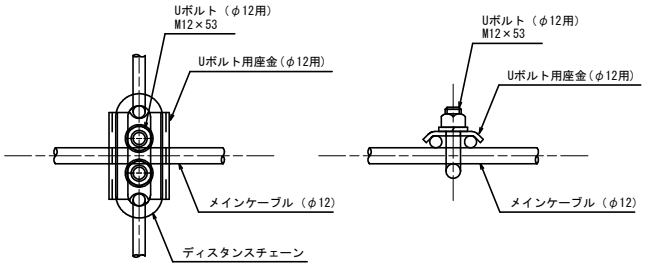
ディスタンスチェーン詳細図 S=1：2



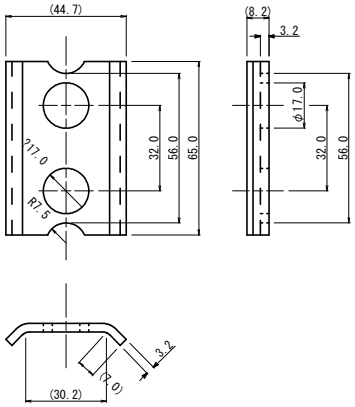
ディスタンスチェーン組合せ図 S=1：2



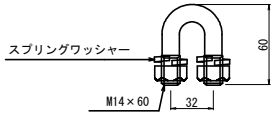
ディスタンスチェーン組合せ図 S=1：2



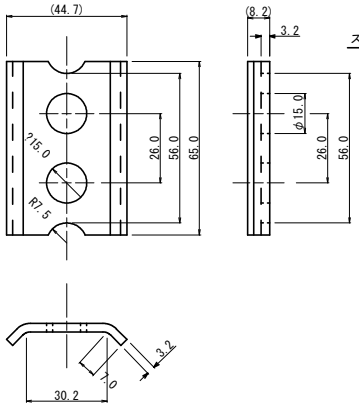
Uボルト用座金(φ18用)詳細図 S=1：1



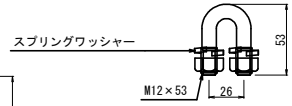
Uボルト(φ18用)詳細図 S=1：2



Uボルト用座金(φ12用)詳細図 S=1：1



Uボルト(φ12用)詳細図 S=1：2

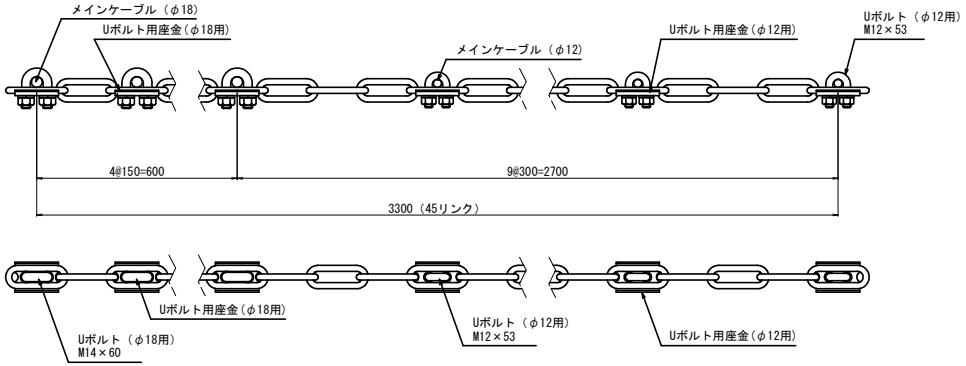


崩壊土砂防護柵部材詳細図(9)

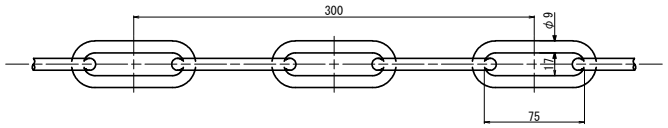
（スロープガードフェンス　Eタイプ／柵高 H= 3.5 m）
〈終点側区間〉

参考図

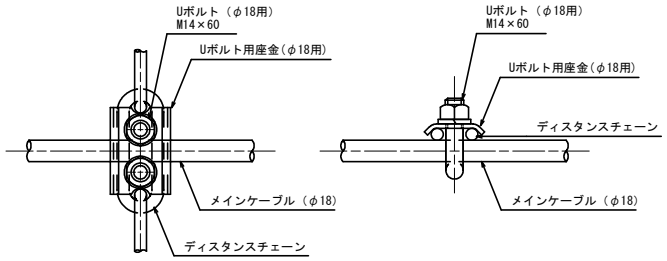
ディスタンスキーパー構造図 S=1：4



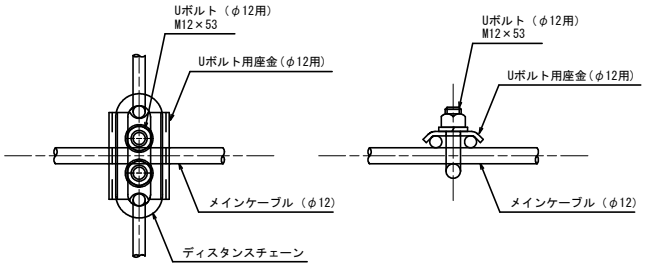
ディスタンスチェーン詳細図 S=1：2



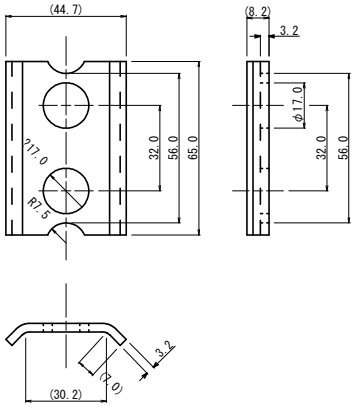
ディスタンスチェーン組合せ図 S=1：2



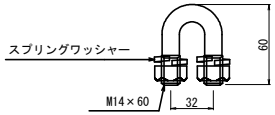
ディスタンスチェーン組合せ図 S=1：2



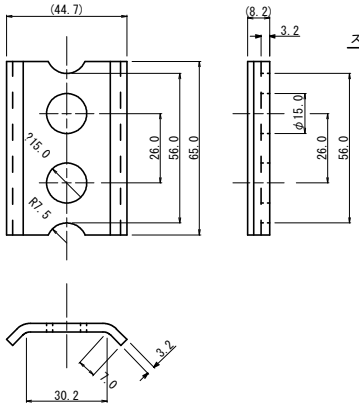
Uボルト用座金(φ18用)詳細図 S=1：1



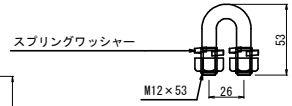
Uボルト(φ18用)詳細図 S=1：2



Uボルト用座金(φ12用)詳細図 S=1：1



Uボルト(φ12用)詳細図 S=1：2

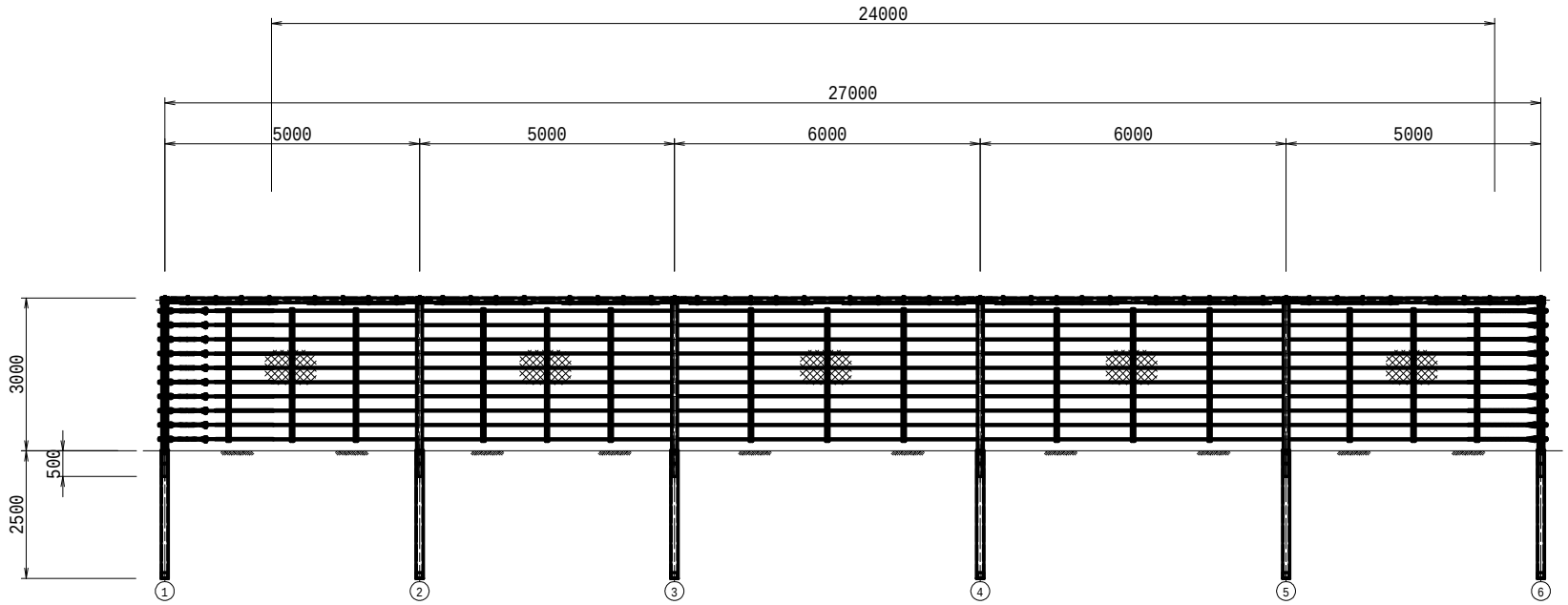


鋼管杭式落石防護柵展開図(1) S=1:50 【参考図】
区間①

数量表

名称	規格寸法	単位	数量
ケーブル構成	3×7 G/O 18φ 18本 Z-GS3 3.2φ×50×50 H=2.85m	m	26.0
端末支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	2
中間支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	4
サポート構成	89.1φ×3.2-5748	本	2
	89.1φ×3.2-4748	本	3
間隔保持材構成	PL-65×4.5-920	本	15
ターンバックルJ&E	25φ×350	箇所	1
鋼管杭	139.8φ×6.0t-2500	本	6
金網(Z-GS3・ナックル)	3.2φ×50×50	m^2	28.9
結合コイル	3.2φ×50×300	個	52
十字形ピンアンカー	13φ×500	本	27

[道路側視]



杭中心座標一覧表

杭番号	x	y
1	-187,611.008	-79,675.880
2	-187,608.241	-79,680.044
3	-187,606.480	-79,684.724
4	-187,603.774	-79,690.079
5	-187,602.001	-79,695.811
6	-187,601.847	-79,700.808

※杭中心座標は、参考値である。現地状況に応じて変更可であるが、隣接区間とのラップ長を確保すること。

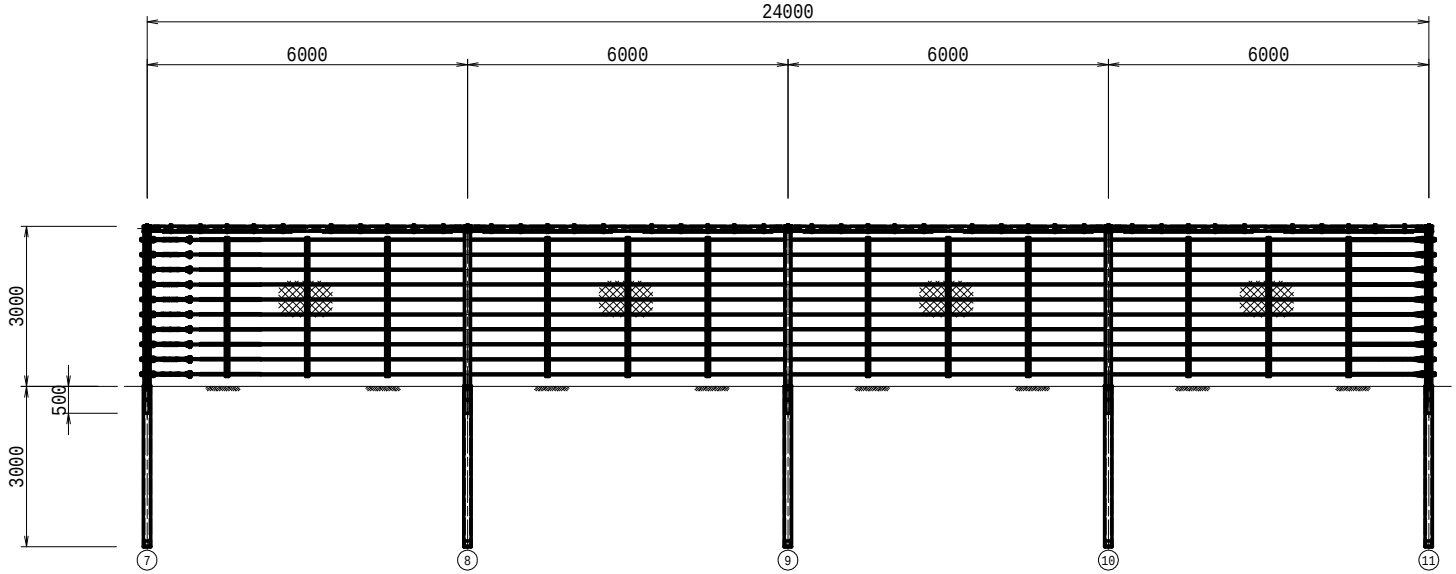
年 度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵展開図(1)		
縮 尺	1:50	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

鋼管杭式落石防護柵展開図(2) S=1:50 【参考図】
区間②

数量表

名称	規格寸法	単位	数量
ケーブル構成	3×7 G/O 18φ 16本 Z-GS3 3.2φ×50×50 H=2.85m	m	24.0
端末支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	2
中間支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	3
サポート構成	89.1φ×3.2-5748	本	4
	89.1φ×3.2-4748	本	0
間隔保持材構成	PL-65×4.5-920	本	12
ターンバックルJ&E	25φ×350	箇所	1
鋼管杭	139.8φ×6.0t-3000	本	5
金網(Z-GS3・ナックル)	3.2φ×50×50	m^2	26.6
結合コイル	3.2φ×50×300	個	48
十字形ピンアンカー	13φ×500	本	25

[道路側視]



杭中心座標一覧表

杭番号	x	y
7	-187,599.244	-79,698.984
8	-187,597.295	-79,704.658
9	-187,595.250	-79,710.301
10	-187,593.541	-79,716.051
11	-187,592.627	-79,721.982

※杭中心座標は、参考値である。現地状況に応じて変更可であるが、隣接区間とのラップ長を確保すること。

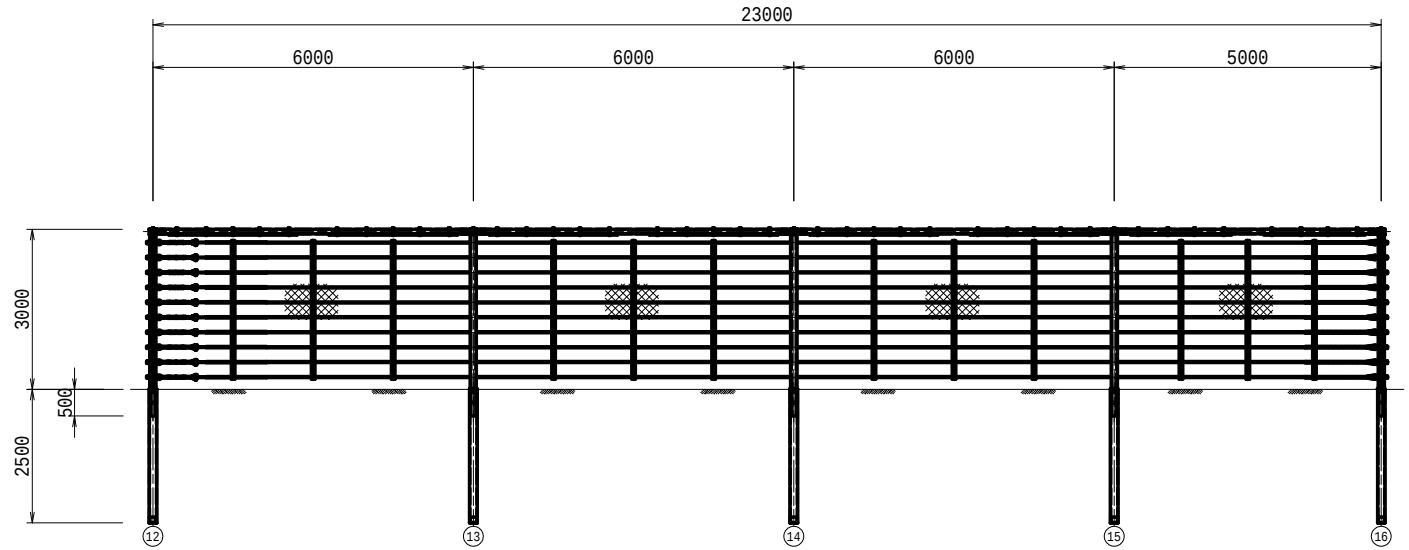
年 度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵展開図(2)		
縮 尺	1:50	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

鋼管杭式落石防護柵展開図(3) S=1:50【参考図】
区間③

数量表

名称	規格寸法	単位	数量
ケーブル構成	3×7 G/O 18φ 16本 Z-GS3 3.2φ×50×50 H=2.85m	m	23.0
端末支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	2
中間支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	3
サポート構成	89.1φ×3.2-5748	本	3
	89.1φ×3.2-4748	本	1
間隔保持材構成	PL-65×4.5-920	本	12
ターンバックルJ&E	25φ×350	箇所	1
鋼管杭	139.8φ×6.0t-2500	本	5
金網(Z-GS3・ナックル)	3.2φ×50×50	m^2	25.5
結合コイル	3.2φ×50×300	個	46
十字形ピンアンカー	13φ×500	本	24

[道路側視]



杭中心座標一覧表

杭番号	x	y
12	-187,990.997	-79,720.482
13	-187,989.317	-79,726.242
14	-187,987.637	-79,732.002
15	-187,986.519	-79,737.897
16	-187,984.516	-79,742.479

※杭中心座標は、参考値である。現地状況に応じて変更可であるが、隣接区間とのラップ長を確保すること。

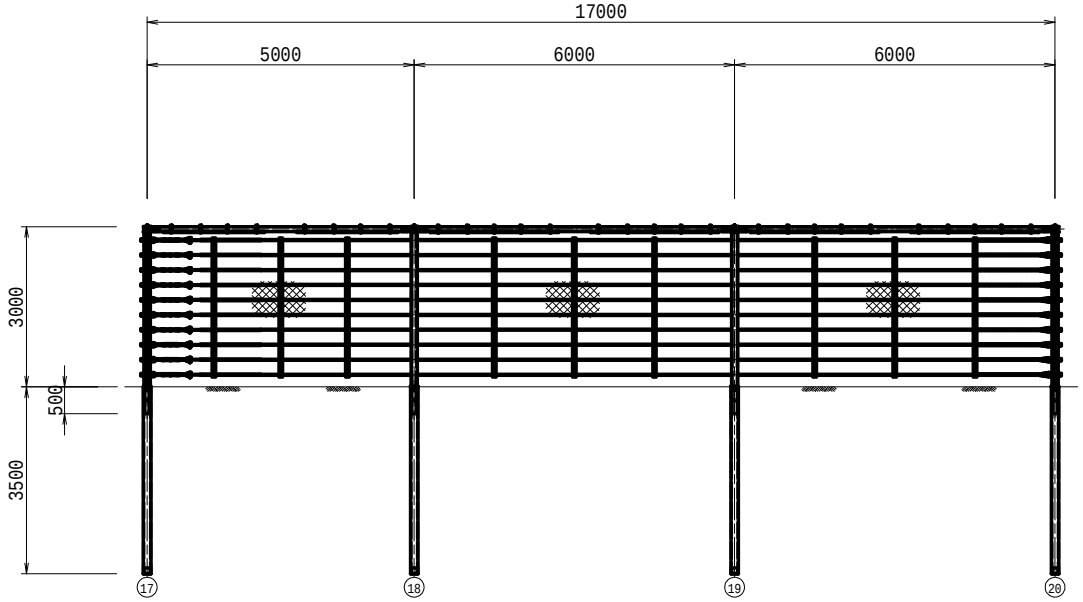
年 度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵展開図(3)		
縮 尺	1:50	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

鋼管杭式落石防護柵展開図(4) S=1:50 【参考図】
区間④

数量表

名称	規格寸法	単位	数量
ケーブル構成	3×7 G/O 18φ 18本 Z-GS3 3.2φ×50×50 H=2.85m	m	17.0
端末支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	2
中間支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	2
サポート構成	89.1φ×3.2-5748	本	2
	89.1φ×3.2-4748	本	1
間隔保持材構成	PL-65×4.5-920	本	9
ターンバックルJ&E	25φ×350	箇所	1
鋼管杭	139.8φ×6.0t-3500	本	4
金網(Z-GS3・ナックル)	3.2φ×50×50	m^2	18.9
結合コイル	3.2φ×50×300	個	34
十字形ピンアンカー	13φ×500	本	18

[道路側視]



杭中心座標一覧表

杭番号	x	y
17	-187,989.525	-79,741.176
18	-187,985.430	-79,744.045
19	-187,983.478	-79,749.719
20	-187,981.527	-79,755.392

※杭中心座標は、参考値である。現地状況に応じて変更可であるが、隣接区間とのラップ長を確保すること。

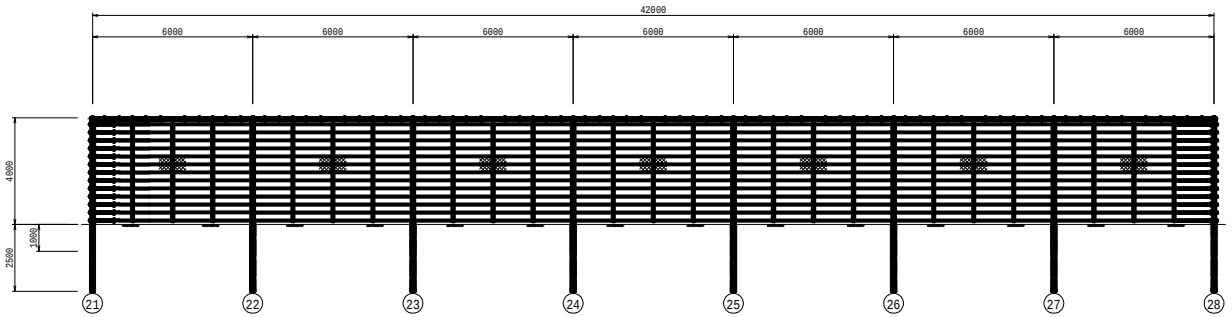
年 度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵展開図(4)		
縮 尺	1:50	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

鋼管杭式落石防護柵展開図(5) S=1:50 【参考図】
区間⑤

数量表

名称	規格寸法	単位	数量
ケーブル構成	3×7 G/O 18φ 10本 Z-GS3 3.2φ×50×50 H=3.85m	m	42.0
端末支柱構成	114.3φ×8.0-5000	本	2
中間支柱構成	114.3φ×8.0-5000	本	6
サポート構成	89.1φ×3.2-5748	本	7
	89.1φ×3.2-4748	本	0
間隔保持材構成	PL-65×4.5-980	本	21
ターンバックルJ&E	25φ×350	箇所	1
鋼管杭	139.8φ×6.0t-2500	本	8
金網(Z-GS3・ナックル)	3.2φ×50×50	m^2	46.6
結合コイル	3.2φ×50×300	個	42
十字形ピンアンカー	13φ×500	本	43

[道路側視]



杭中心座標一覧表

杭番号	x	y
21	-187,980.368	-79,753.694
22	-187,927.999	-79,759.208
23	-187,925.633	-79,764.722
24	-187,922.976	-79,770.101
25	-187,920.140	-79,775.389
26	-187,918.069	-79,781.020
27	-187,915.634	-79,786.504
28	-187,913.199	-79,791.987

※杭中心座標は、参考値である。現地状況に応じて変更可であるが、隣接区間とのラップ長を確保すること。

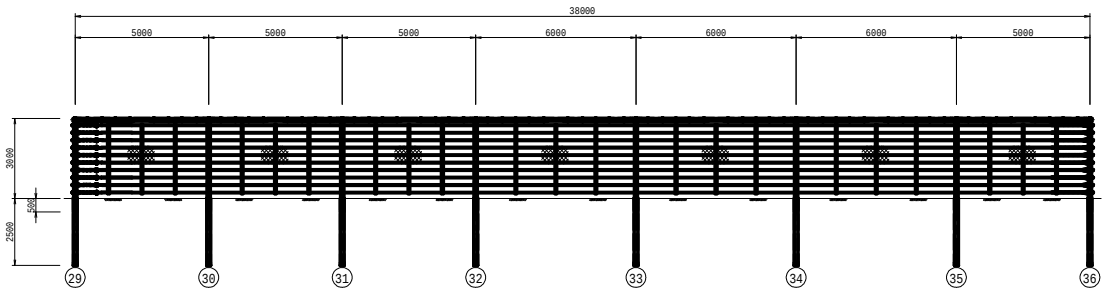
年 度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵展開図(5)		
縮 尺	1:100	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

鋼管杭式落石防護柵展開図(6) S=1:100 【参考図】
区間⑥

数量表

名称	規格寸法	単位	数量
ケーブル構成	3×7 G/O 18φ 10本 Z-GS3 3.2φ×50×50 H=2.85m	m	38.0
端末支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	2
中間支柱構成	114.3φ×8.0-3500	本	6
サポート構成	89.1φ×3.2-5748	本	3
	89.1φ×3.2-4748	本	4
間隔保持材構成	PL-65×4.5-920	本	21
ターンバックルJ&E	25φ×350	箇所	1
鋼管杭	139.8φ×6.0t-2500	本	8
金網(Z-GS3・ナックル)	3.2φ×50×50	m^2	42.2
結合コイル	3.2φ×50×300	個	76
十字形ピンアンカー	13φ×500	本	39

[道路側視]



杭中心座標一覧表

杭番号	x	y
29	-187,914.001	-79,791.725
30	-187,911.446	-79,796.016
31	-187,908.992	-79,800.314
32	-187,906.337	-79,804.613
33	-187,903.216	-79,809.770
34	-187,900.749	-79,715.214
35	-187,898.263	-79,820.675
36	-187,896.192	-79,825.226

※杭中心座標は、参考値である。現地状況に応じて変更可であるが、隣接区間とのラップ長を確保すること。

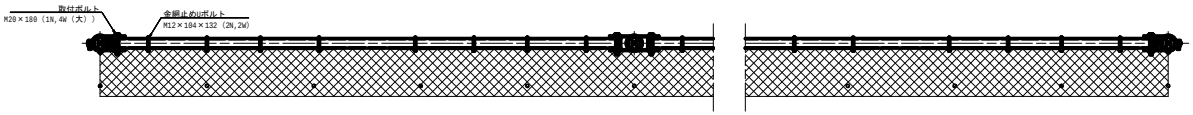
年 度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵展開図(6)		
縮 尺	1:100	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

鋼管杭式落石防護柵構造図(1) S=1:25 【参考図】

（柵高3.0m、支柱間隔5.0m）

平面図　S=1/25

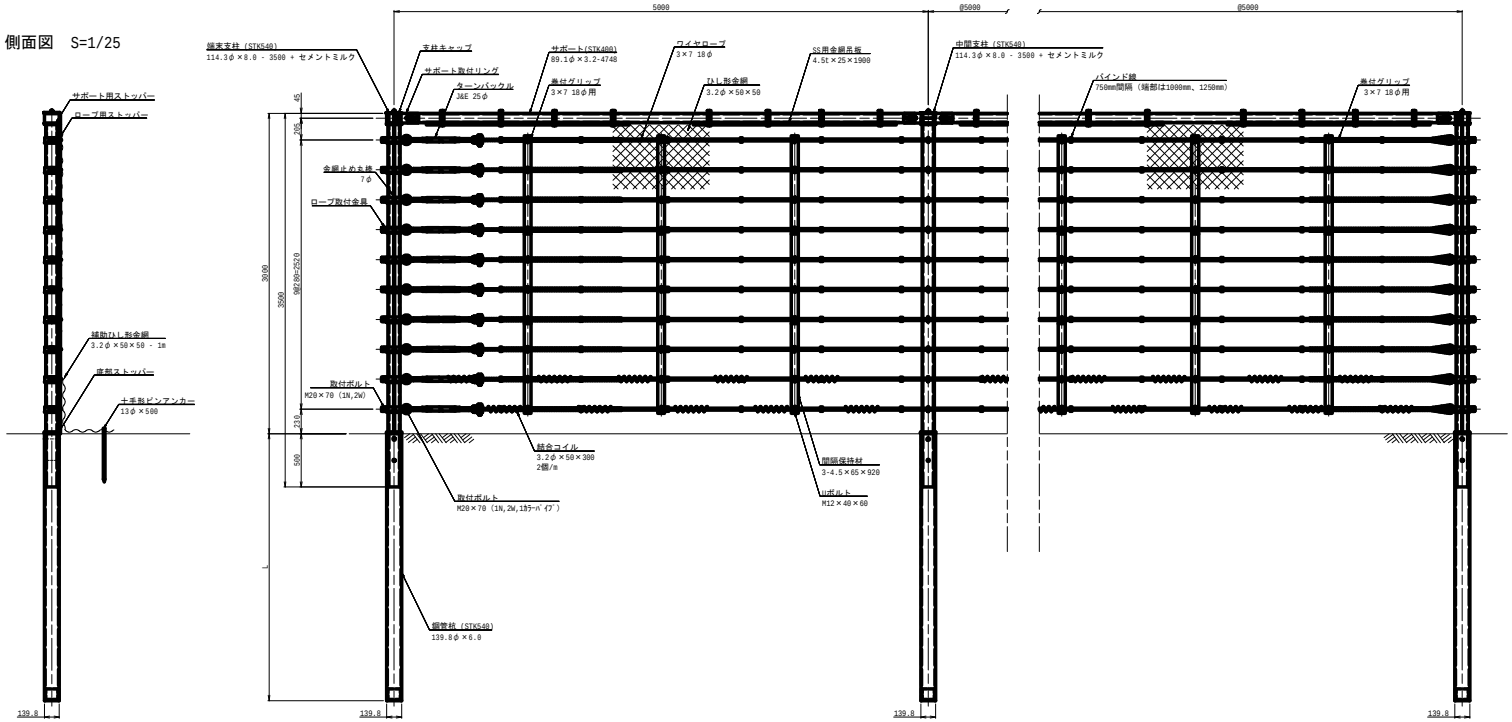
（道路側）



（山　側）

正面図　S=1/20

側面図　S=1/25



年　度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵構造図(1)		
縮　尺	1:25	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

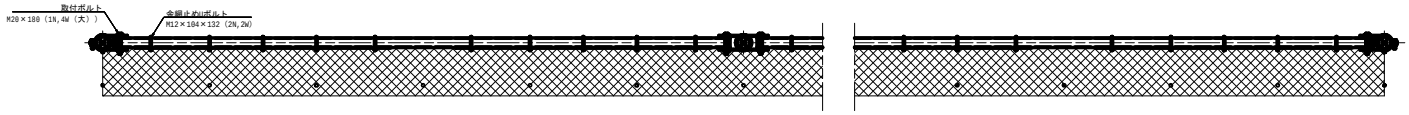
R4_33

鋼管杭式落石防護柵構造図(2) S=1:25 【参考図】

（柵高3.0m、支柱間隔6.0m）

平面図 S=1/25

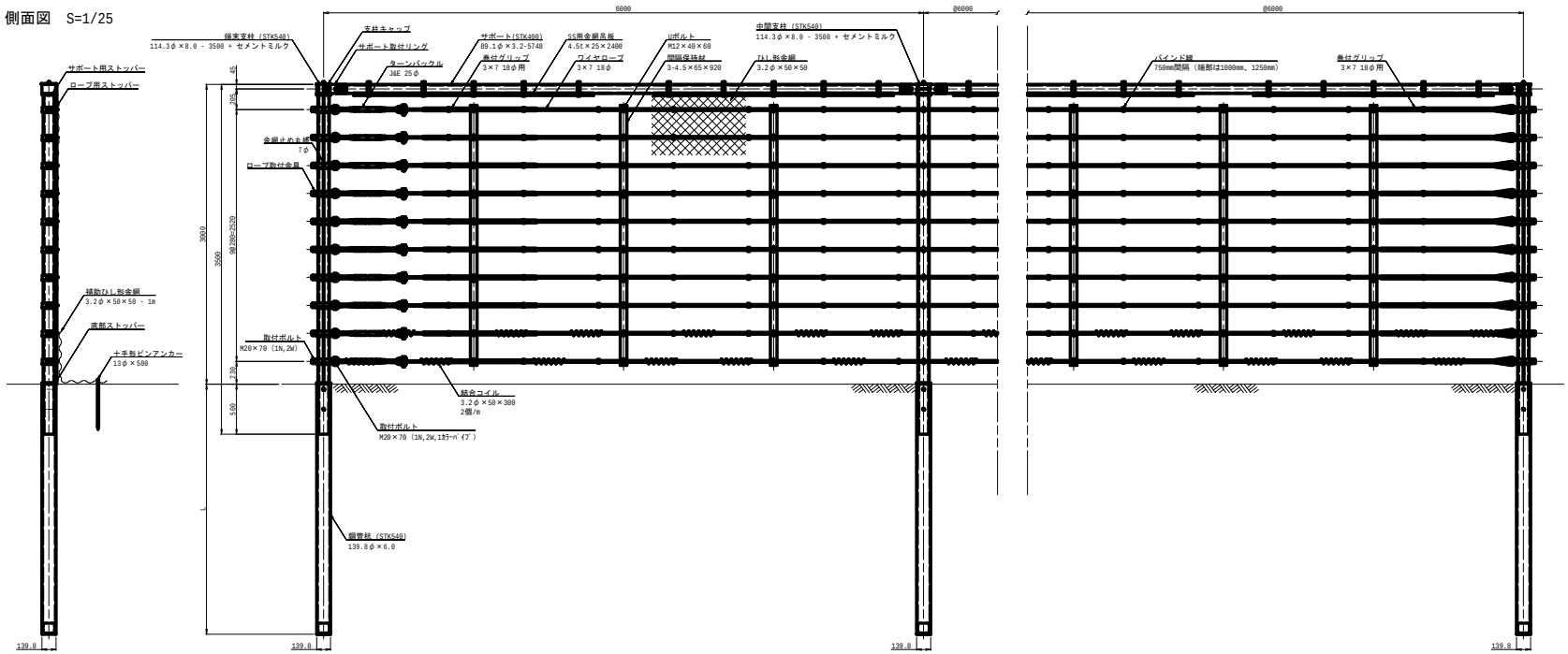
（道路側）



（山 側）

正面図 S=1/20

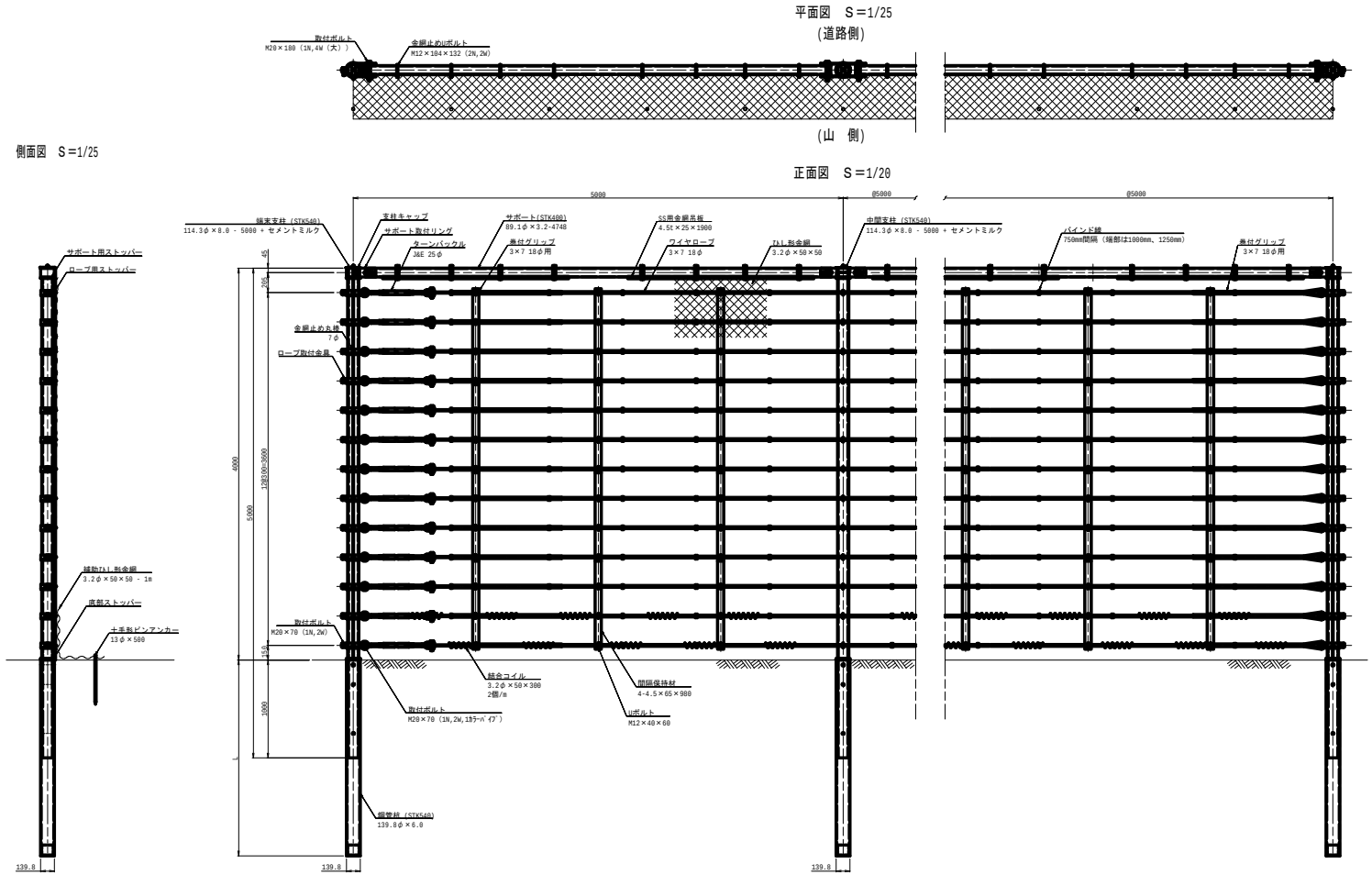
側面図 S=1/25



年 度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵構造図(2)		
縮 尺	1:25	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

鋼管杭式落石防護柵構造図(3) S=1:25 【参考図】

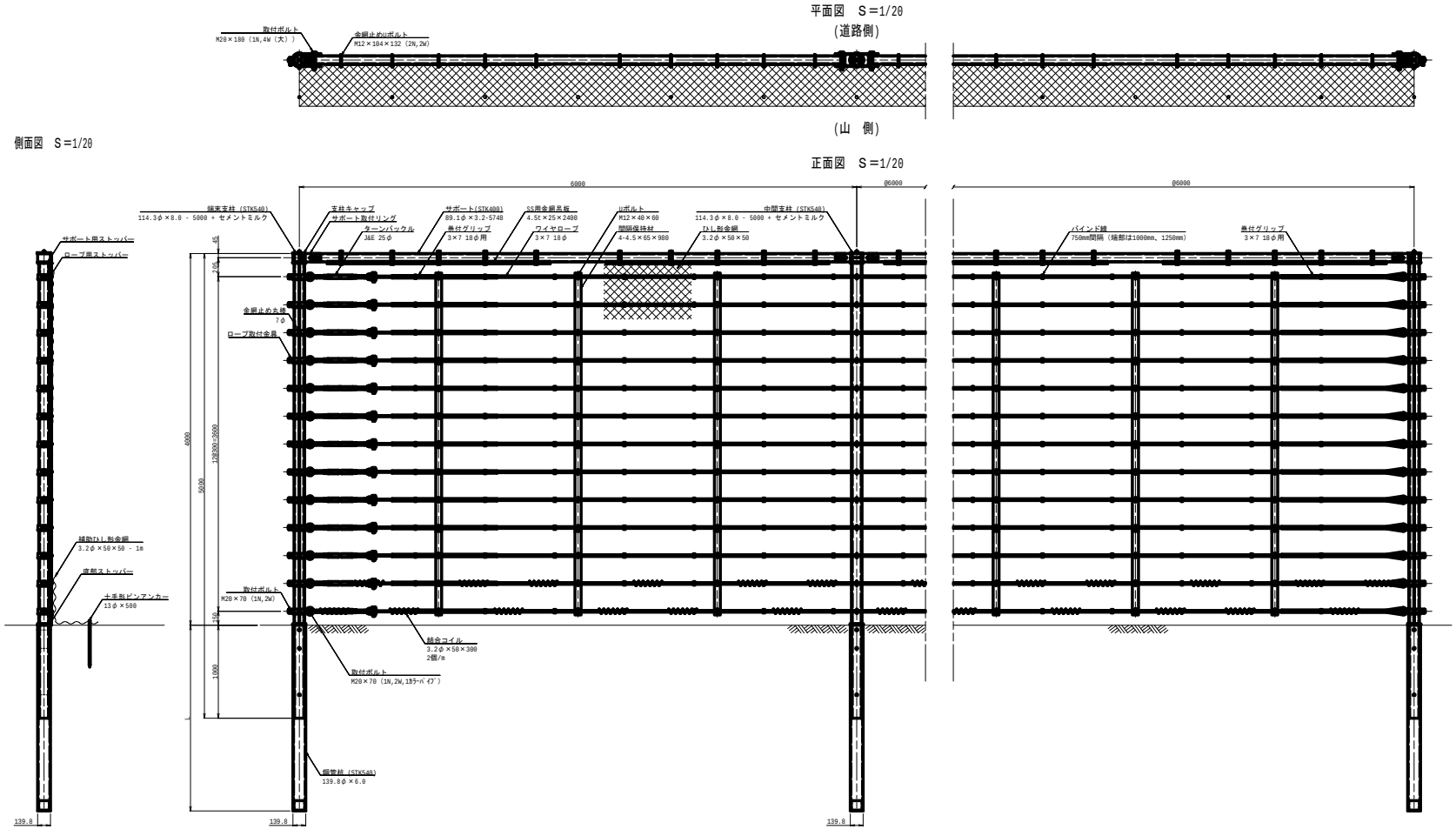
（柵高4.0m、支柱間隔5.0m）



年 度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵構造図(3)		
縮 尺	1:25	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

鋼管杭式落石防護柵構造図(4) S=1:25 【参考図】

（柵高4.0m、支柱間隔6.0m）

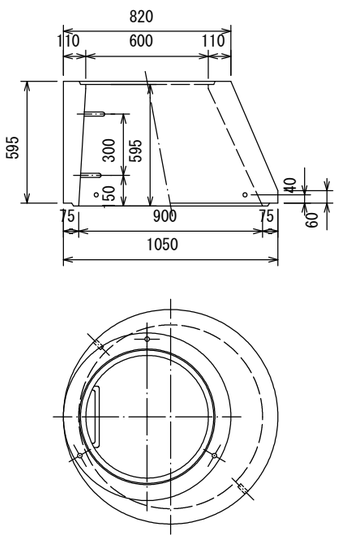


年 度		番号	／
路 線 名			
工 事 名			
所属地名			
図 面 名	鋼管杭式落石防護柵構造図(4)		
縮 尺	1:25	作成年月	令和 3年 3月
大阪府岸和田土木事務所			

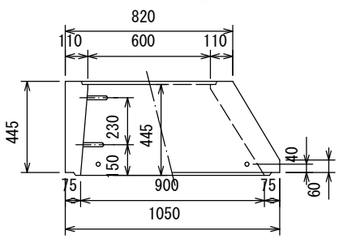
組立マンホール構造図（内径９００mm）

斜　　壁

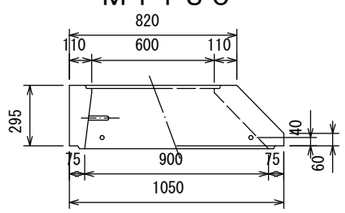
M１T６０



M１T４５

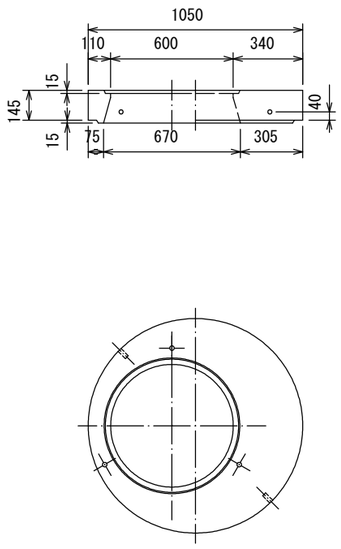


M１T３０



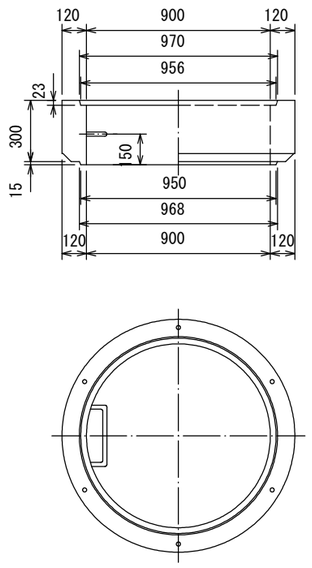
床版斜壁

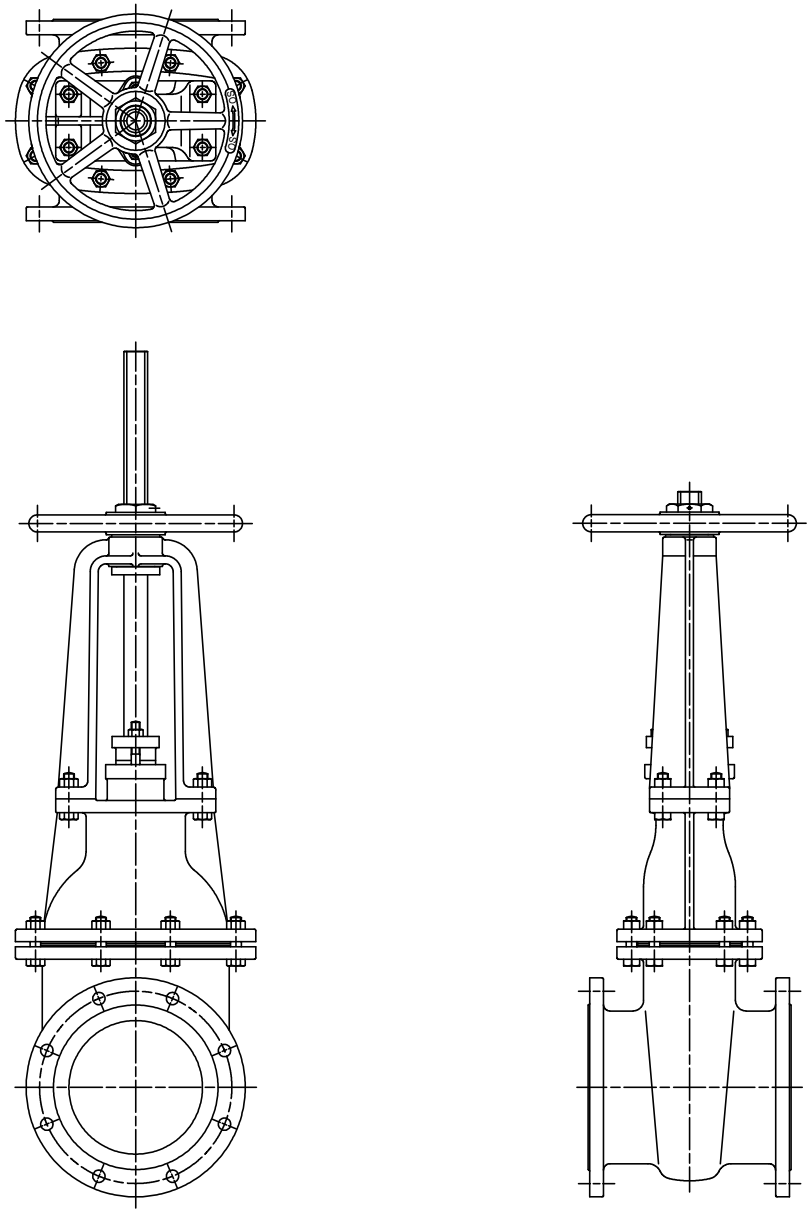
M１TP



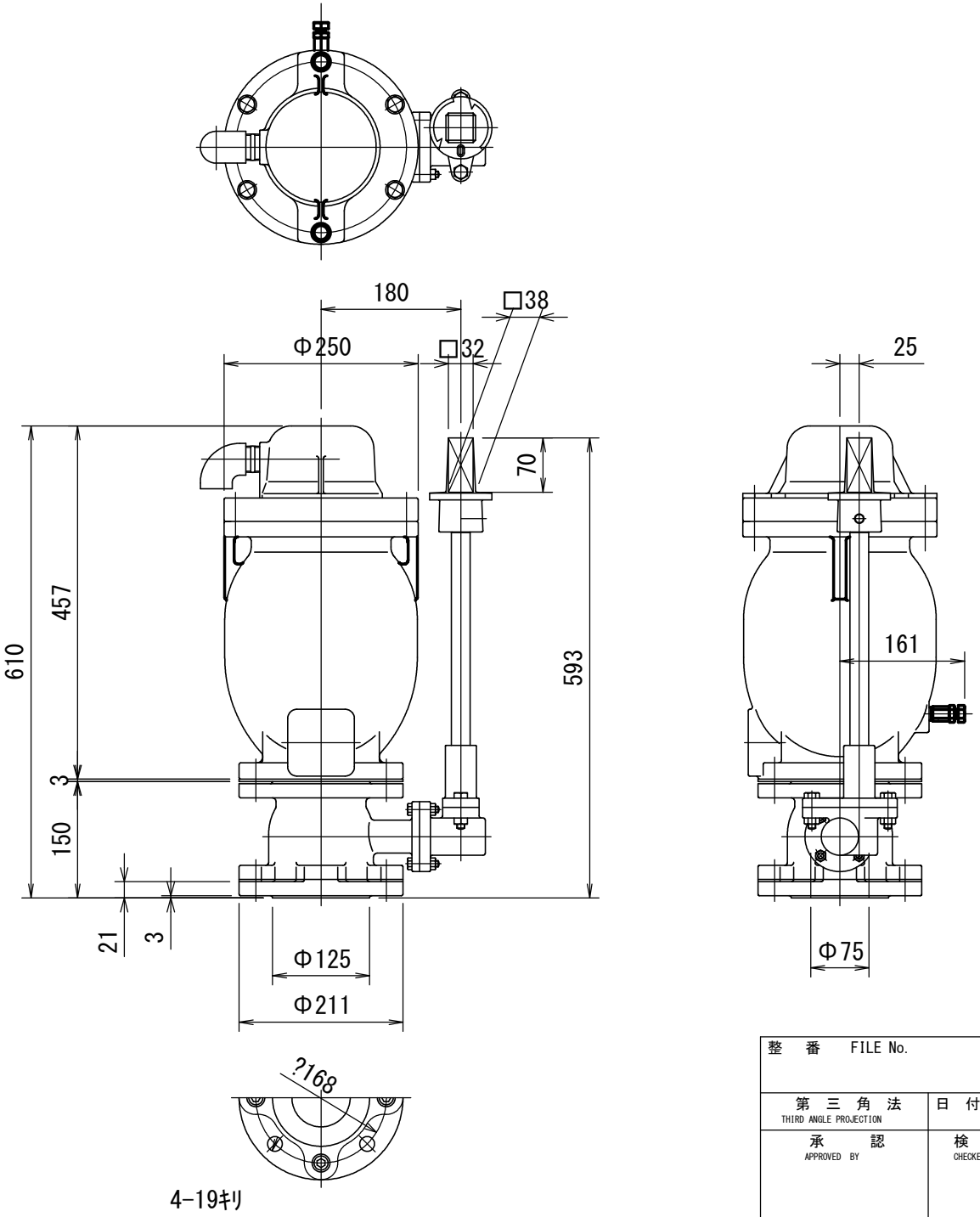
斜　　壁

M１T３９





ＪＩＳ　Ｂ　２０６２　準拠　φ２５０
外ねじ仕切弁
ＳＯ－０１２５０／９

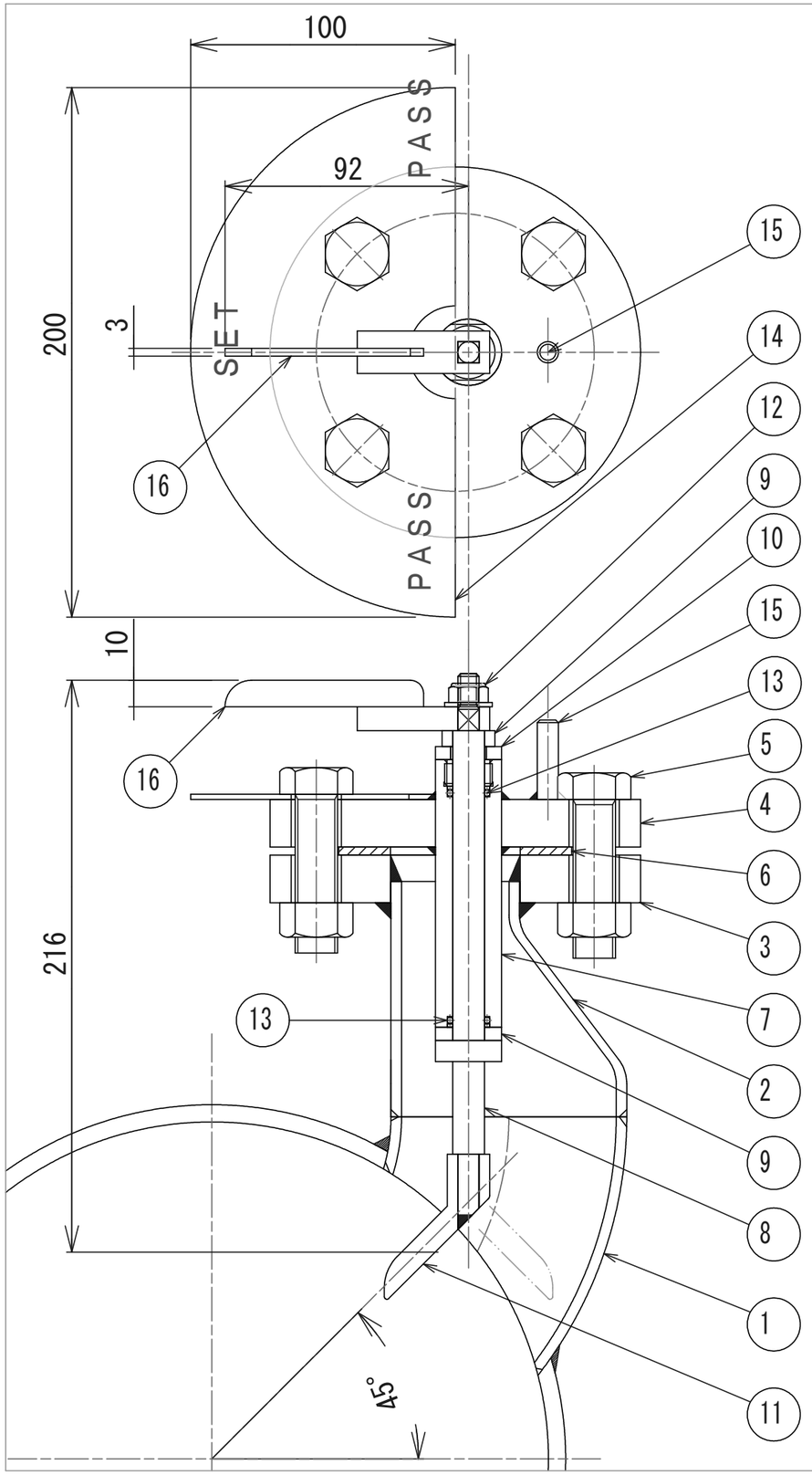


来歴 CAREER				
符号 MARKS	改訂理由 ALTERATION	日付 DATE	担当 DESIGNED BY	承認 APPROVED BY
△				
△				
△				

整番 FILE No.			製番 ORDER No.
第三角法 THIRD ANGLE PROJECTION	日付 DATE	尺度 SCALE 1:6	形式 TYPE 納入先 CUSTOMER. 所属
承認 APPROVED BY	検図 CHECKED BY	担当 DESIGNED BY / 製図 DRAWN BY	図名 TITLE 下水用空気弁組立図
			図番 DWG. No.

R4_39

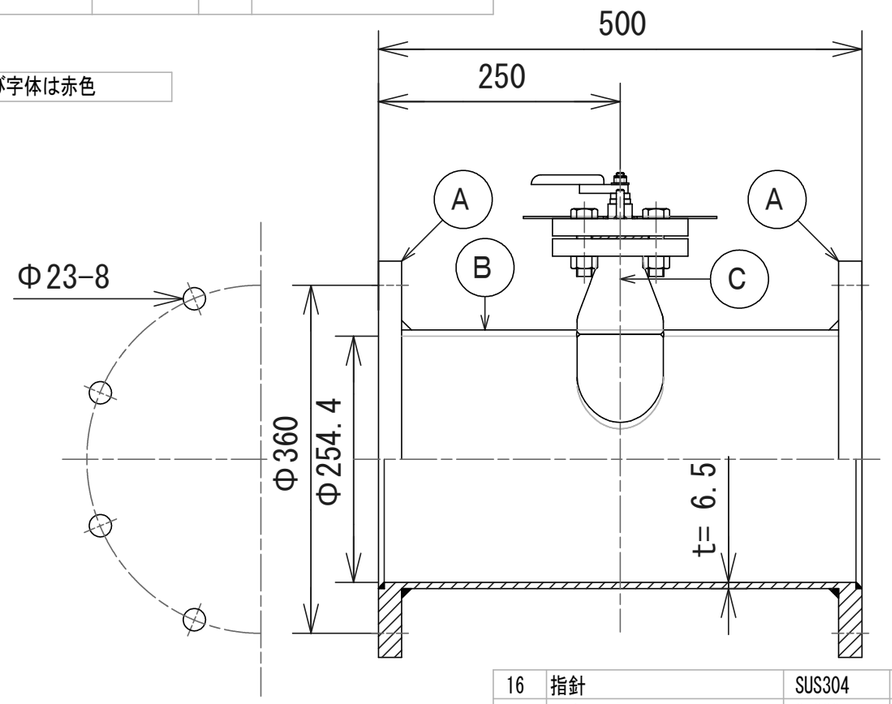
A3 (297×420)



ノズルリスト				
番号	名　称	材　質	数量	備　考
A	φ250 フランジ	SUS304	2	水協規格7.5k FF PL
B	φ250 パイプ	SUS304	1	SCH 20S
C	ピグ通過検知部	SUS304	1	

設　計　条　件	
設計圧力	0.74 MPa
試験圧力	水圧（耐圧）1.11 MPa，　気密無し
表面処理	内外面　酸洗い

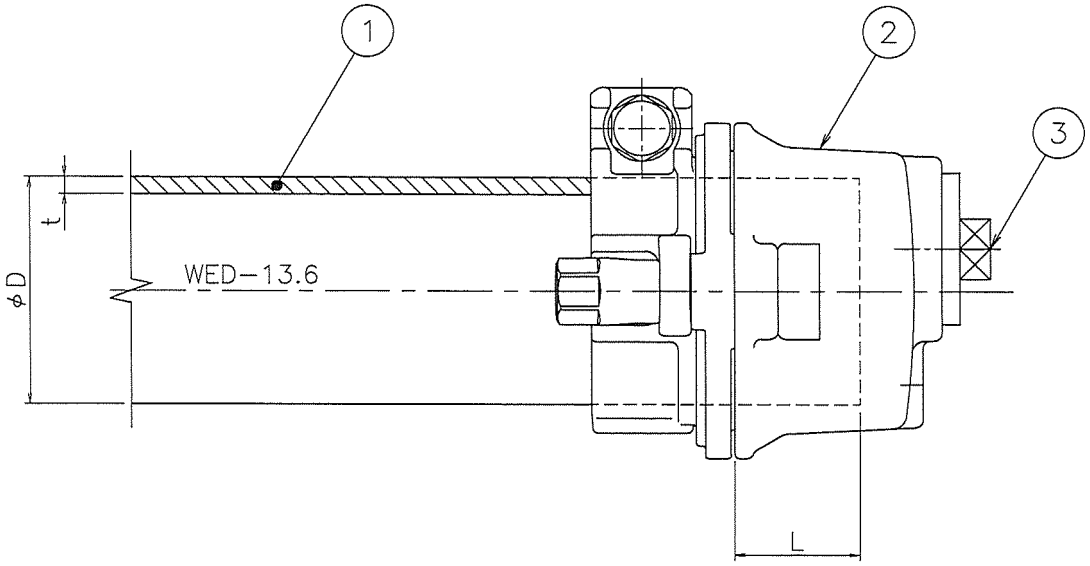
指針及び字体は赤色



番号	名　称	材　質	数量	備　考
16	指針	SUS304	1	
15	ストッパー	SUS304	1	φ8×30L
14	大型表示板	SUS304	1	2t
13	“O”リング	バイトン	2	
12	U-ナット	SUS304	1	M8　W付
11	検出爪	↕	1	
10	プラグ	SUS304	1	
9	ワッシャ	テフロン	2	
8	回転軸	SUS304	1	
7	スリーブ	SUS304	1	
6	パッキン	テフロン	1	3t
5	ボルト・ナット	SUS304	4	M16×65L
4	カバーフランジ	↑	1	40A JIS 20K
3	ノズルフランジ	↕	1	40A JIS 20K
2	保護管	↓	1	80A×40A RESCH20
1	保護管	SUS304	1	80A SCH20 45°　ロング
番号	名　称	材　質	数量	備　考

客先名	製作数　1台
工事件名	図面番号
機器名称　ピグ通過確認装置	縮尺　通過検知部 :NONE 通過確認装置:1/6
照査　担当　製図	設計年月日

参考図



■下水道用
■設計内圧　：　075MPa
■使用流体温度　：　40℃以下

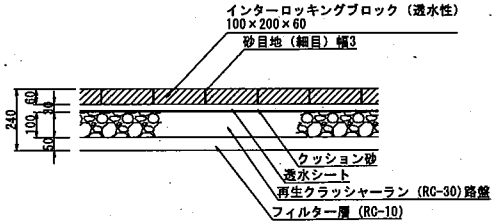
呼び径	φD	t	L	プラグサイズ
W40	50	3.7	22	25A
W50	63	4.7	43	
W75	90	6.7	49	50A
W100	125	9.2	63	

品番	品　名	材　質	数量	記　事
3	プラグ	−	−	
2	スッポンジョイント	鋳物	1	
1	導管	高密度PE（二層）	−	管構成材

構造図（17）

透水性インターロッキング舗装-1a

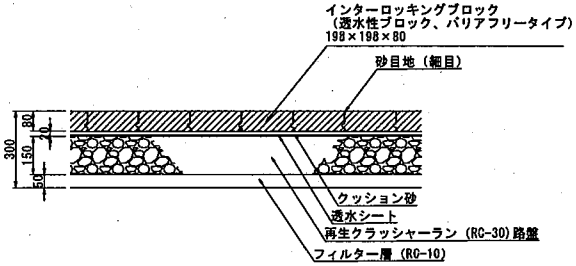
S=1:10



断面図

透水性インターロッキング舗装-2

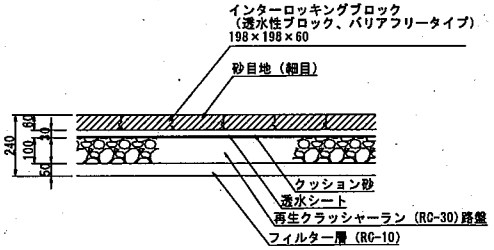
S=1:10



断面図

透水性インターロッキング舗装-1b

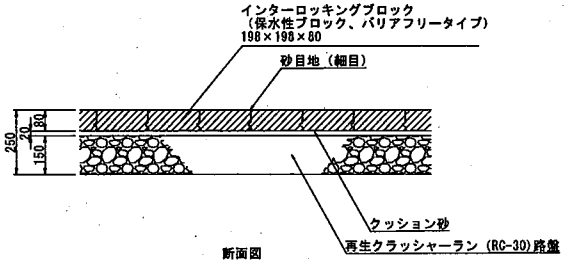
S=1:10



断面図

保水性インターロッキング舗装

S=1:10



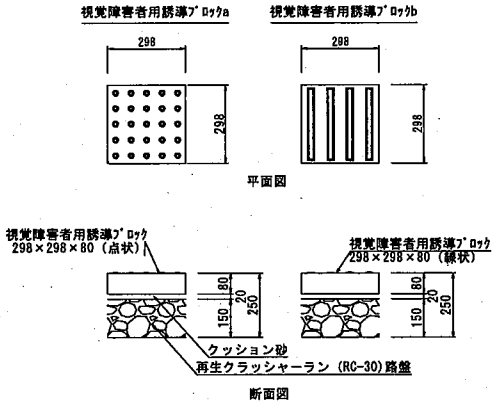
断面図

[redacted]

構造図（18）

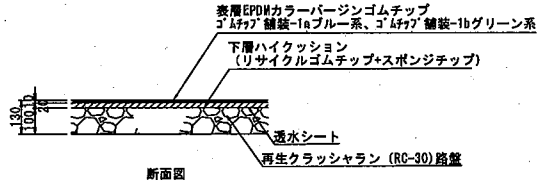
視覚障がい者用誘導ブロックa, b

S=1:10



ｺﾞﾑﾁｯﾌﾟ舗装-1a, 1b

S=1:20

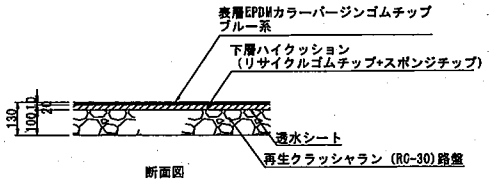


特記仕様

- 透水シートは、透水係数 10^{-2}(cm/sec)以上、引張り強さ 245N/5cm以上(JIS L 1096) とする。
- （一社）日本公園施設業協会、ＳＰＬマーク表示認定製品とする。
- （一社）日本公園施設業協会、団体賠償責任保険に加入した製品とする。

ｺﾞﾑﾁｯﾌﾟ舗装-2

S=1:20

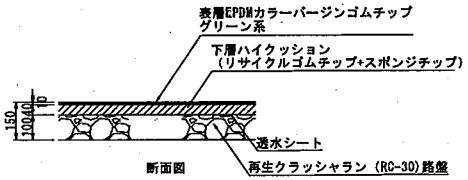


特記仕様

- 透水シートは、透水係数 10^{-2}(cm/sec)以上、引張り強さ 245N/5cm以上(JIS L 1096) とする。
- （一社）日本公園施設業協会、ＳＰＬマーク表示認定製品とする。
- （一社）日本公園施設業協会、団体賠償責任保険に加入した製品とする。

ｺﾞﾑﾁｯﾌﾟ舗装-3

S=1:20



特記仕様

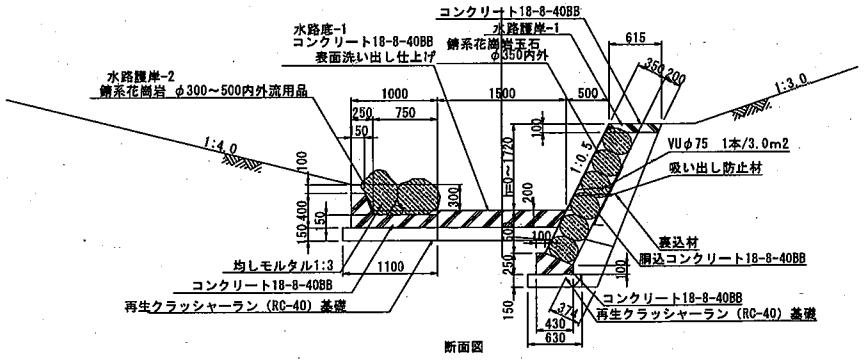
- 透水シートは、透水係数 10^{-2}(cm/sec)以上、引張り強さ 245N/5cm以上(JIS L 1096) とする。
- （一社）日本公園施設業協会、ＳＰＬマーク表示認定製品とする。
- （一社）日本公園施設業協会、団体賠償責任保険に加入した製品とする。

[redacted]

構造図（30）

水路護岸-1、-2、水路底-1

S=1:30



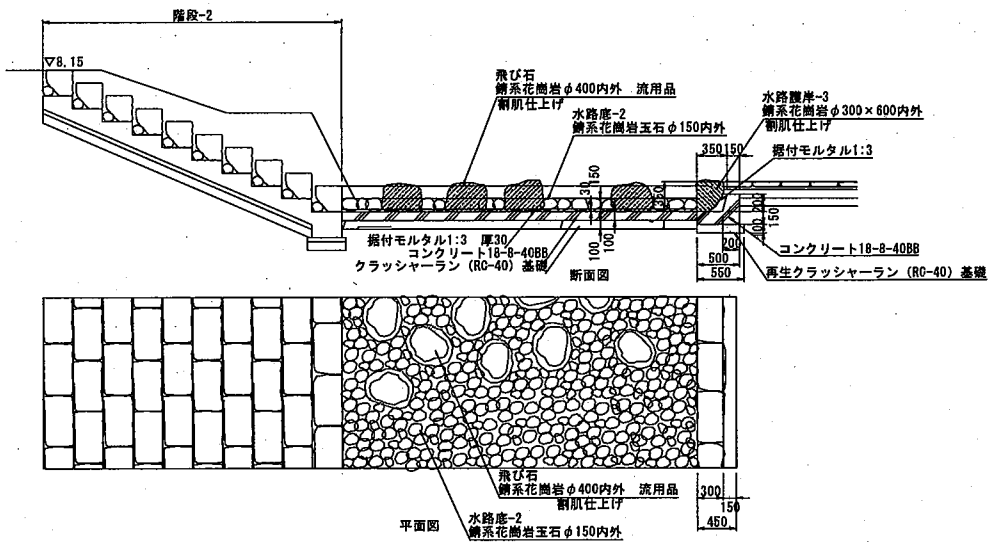
断面図

特記仕様

- 水路護岸-1、-2の伸縮目地は樹脂発泡体 t=10とし、@10.0mを標準とする。
- 水路底-1の伸縮目地は杉板t9mmとし、@5.0mを標準とする。

水路護岸-3、水路底-2、飛び石

S=1:30

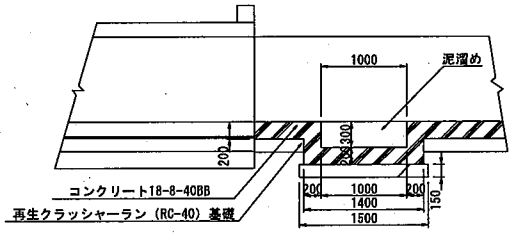


特記仕様

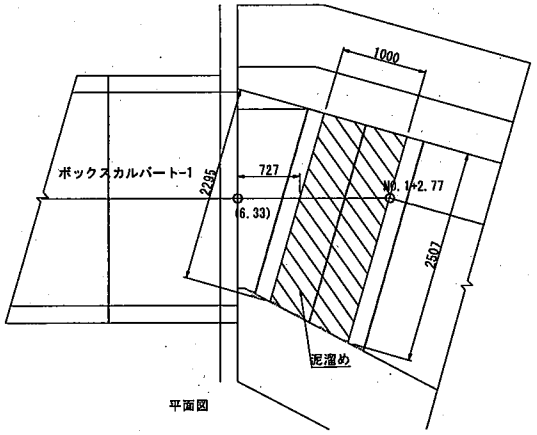
- 水路護岸-3の伸縮目地は樹脂発泡体 t=10とし、@10.0mを標準とする。
- 水路底-2の伸縮目地は杉板t9mmとし、@5.0mを標準とする。

泥溜め工

S=1:30



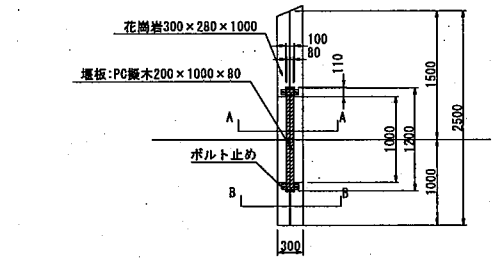
断面図

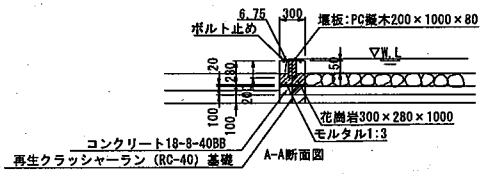


平面図

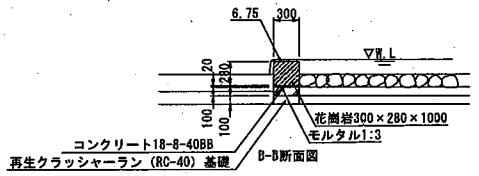
堰板工

S=1:30





A-A断面図

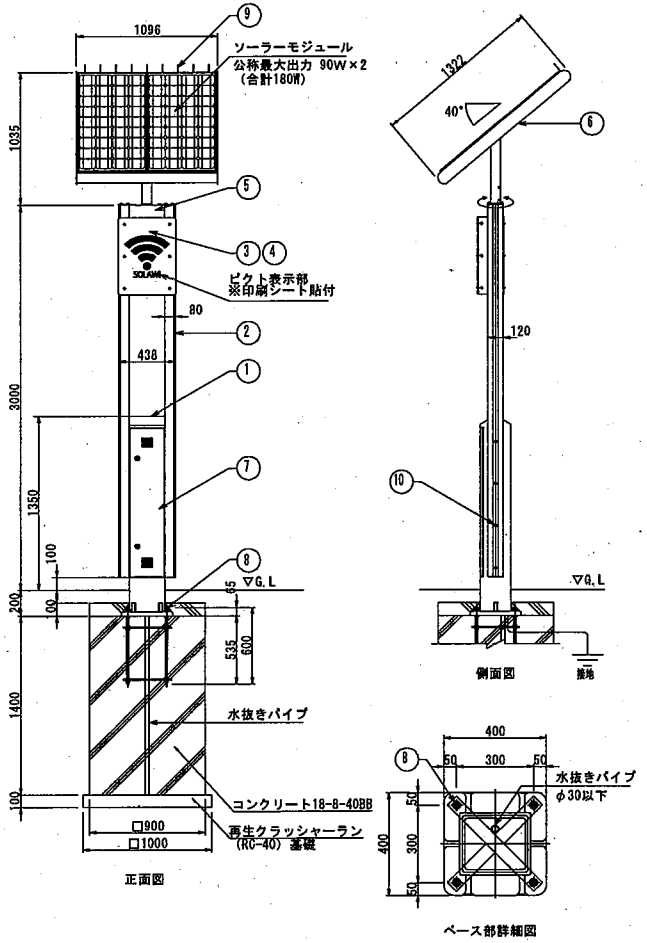


B-B断面図

構造図（15）

ソーラーWi-Fi

S=1:20

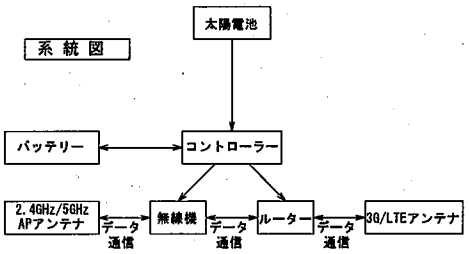


長期許容地耐力が100kN/m2以上の場所に設置すること。

一　般　仕　様	
型式	SOLAWI-IF5
Wi-Fi通信可能距離	約100m 地域変動有り
通信周波数帯	2.4GHz/5GHz デュアルバンド
Wi-Fi機材消費電力	無線機 7.5W ・ ルーター 3W
無日照保証期間	4日間

※上記設定の設置条件
　ソーラーモジュールが南［東南・西南］向きで
　周りに高い建物のない場所。
※支柱フタは藍色市松模様仕上。
※ソーラー取付台及び支柱は白色塗装仕上。
※ポール及びフリージョイントは藍色塗装仕上。
※アンカーボルトは溶融亜鉛メッキ仕上。
※取付ボルト類はSUSとする。
※製品は、メーカーの指定する損害賠償責任保険
　に加入しているものとする。
※設計条件

系統図



詳　細　仕　様	
○コントローラー（1台）	
負荷動作	24時間
充電制御	過充電・過放電防止制御
定格電圧	DC12V
消費電流	5mA
適合バッテリー	鉛蓄電池（12V系）
○ソーラーモジュール（2台）	
公称最大出力	90W（合計180W）
公称電圧	12V
○蓄 電 池（3台）	
公称電圧	12V
定格容量	114Ah（38Ah[20時間率] x 3）
備考	密閉型鉛蓄電池(サイクルユース)

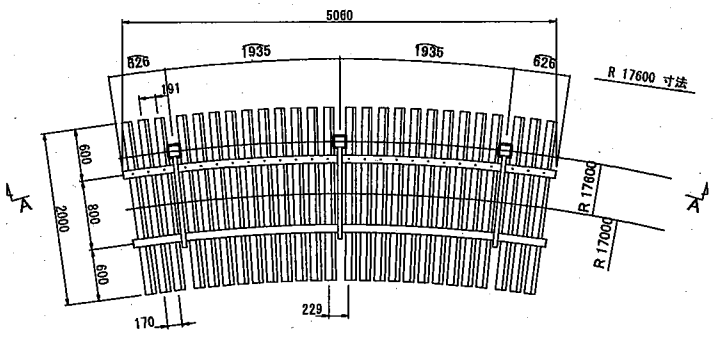
No	品　名	材　質	数量	記　事
1	支　柱	AC4C-F	1	□-276×240
2	ポ　ー　ル	A6005CS-T5	2	120×80
3	アンテナ（1）	-	1	3G/LTEアンテナ
4	アンテナ（2）	-	1	2.4GHz/5GHzデュアル
5	フリージョイント	SUS304	1	□-100×100×3.0
6	ソーラー取付台	SUS304	1	FB-3×100
7	点 検 フ タ	SUS304	1	PL-2.0t
8	アンカーボルト	SS400	1	4-M16×600(B,2N,W)
9	鳥 よ け	SUS	9	φ3
10	六角穴付きﾎﾞﾀﾝﾎﾞﾙﾄ	SUS	8	M12×90(B,N,2W,SW)

[redacted]

構造図（56）

パーゴラ

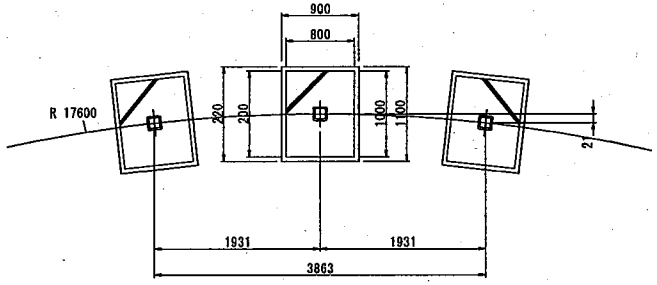
S＝1：30



平面図

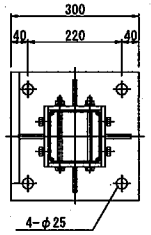
支柱	：□120×120×3.0t	A6005CS-T5
支柱化粧材	：L75×75×20t	再生木材
ルーバー	：□120×40	A6063S-T5 / 再生木材表層
吊材	：［150×90×4.5t	A6005CS-T5
梁	：□120×50	A6005CS-T5
取付ボルト	：六角穴付きボタンボルト	SUS M10
アンカーボルト	：全ネジボルト M16	SS 400 M16 溶融亜鉛メッキ

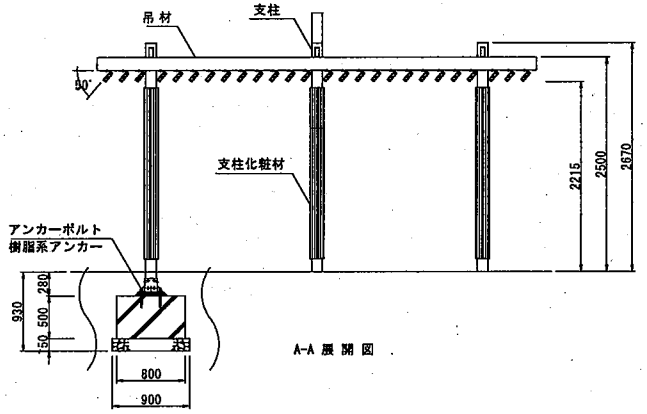
※ アルミ形材は陽極酸化塗装複合皮膜（マットブラウン色）とする。（芯材を除く）
※ 再生木材はサンディング仕上げ（ダークカラー）とする。
※ 製品は、メーカーの指定する損害賠償責任保険に加入しているものとする。
※ 改良の為、一部仕様変更する場合が有ります。



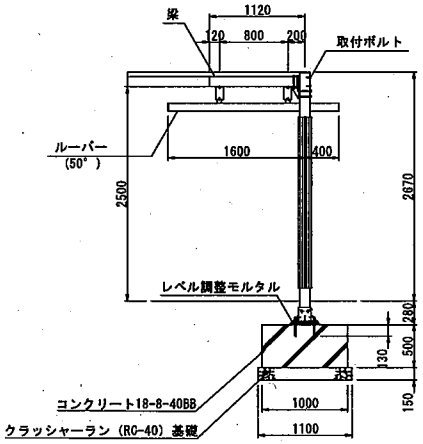
基礎伏図

ベース部詳細





A-A 展開図



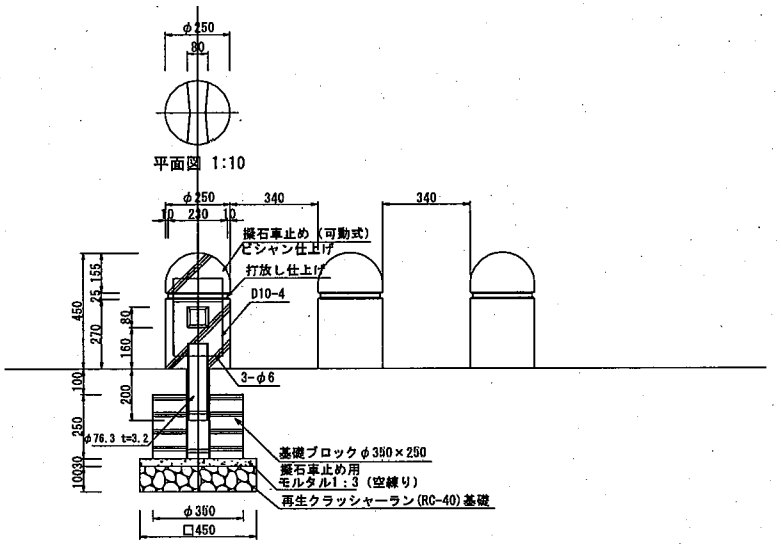
側面図

長期許容地耐力が50kN/m2以上の場所に設置すること。

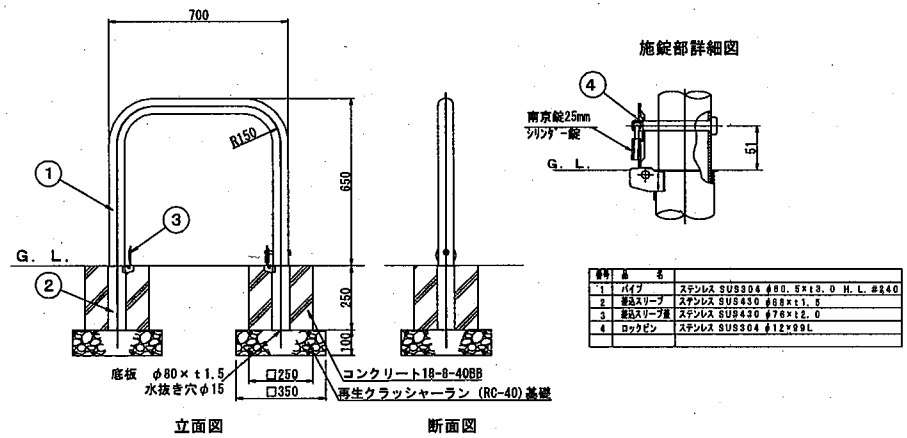
[redacted]

構造図（47）

車止め-1
S=1:10

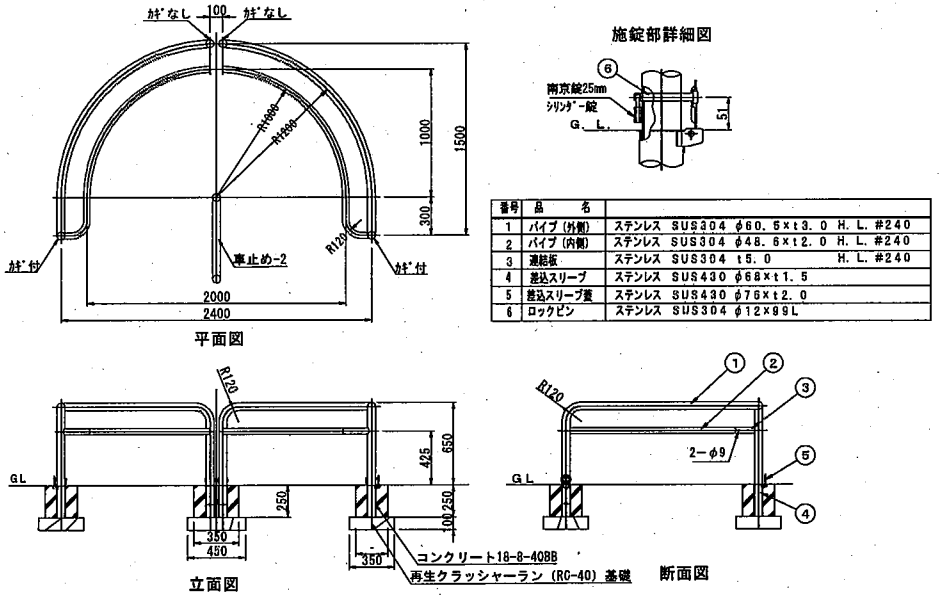


車止め-2
S=1:10



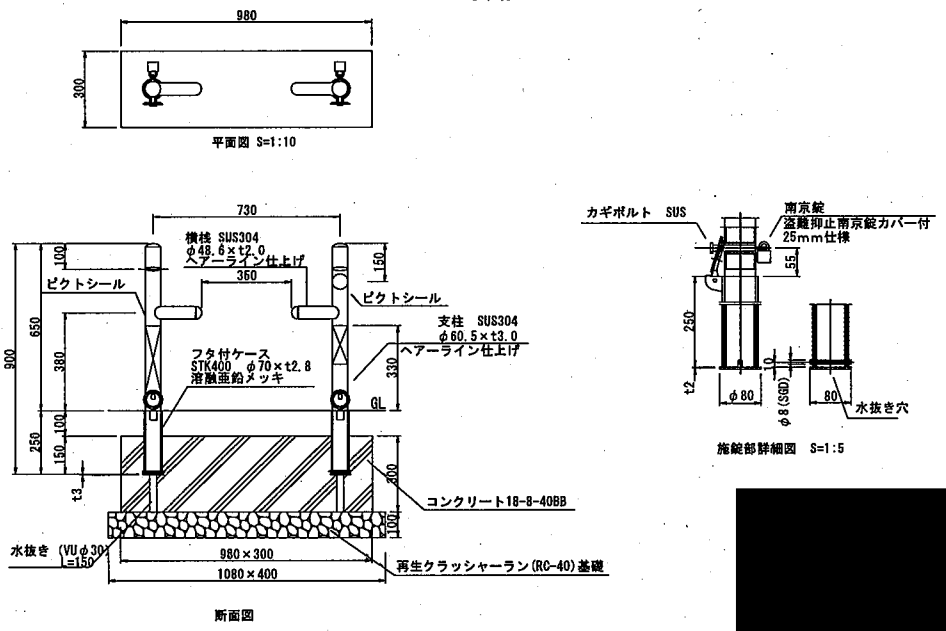
番号	品名	
1	パイプ	ステンレス SUS304 φ60.5×t3.0 H.L.#240
2	差込スリーブ	ステンレス SUS430 φ68×t1.5
3	差込スリーブ蓋	ステンレス SUS430 φ76×t2.0
4	ロックピン	ステンレス SUS304 φ12×99L

車いすゲート
S=1:20



番号	品名	
1	パイプ（外側）	ステンレス SUS304 φ60.5×t3.0 H.L.#240
2	パイプ（内側）	ステンレス SUS304 φ48.6×t2.0 H.L.#240
3	連結板	ステンレス SUS304 t5.0 H.L.#240
4	差込スリーブ	ステンレス SUS430 φ68×t1.5
5	差込スリーブ蓋	ステンレス SUS430 φ76×t2.0
6	ロックピン	ステンレス SUS304 φ12×99L

自転車ゲート
S=1:10



[redacted]

遊戯施設整備工構造図

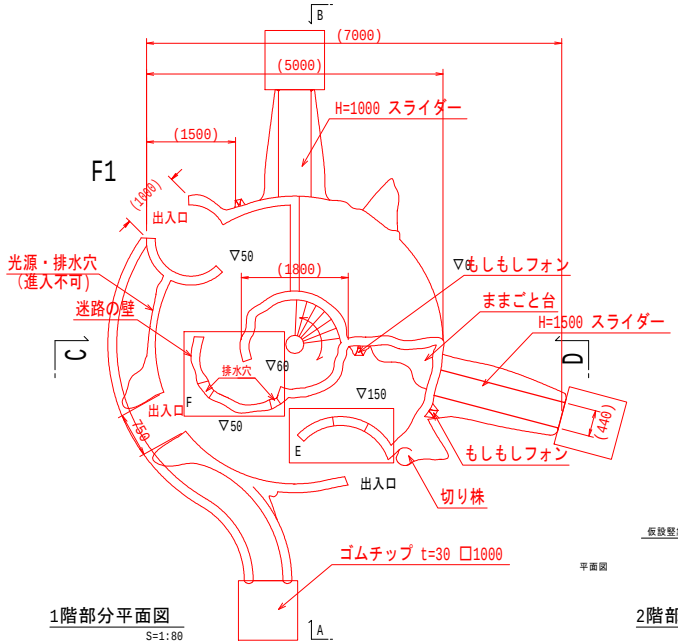
（複合遊具（1））　S=図示

総重量68587kg

条件：　地耐力５０KN/m２の支持地盤確認の上施工を行う事

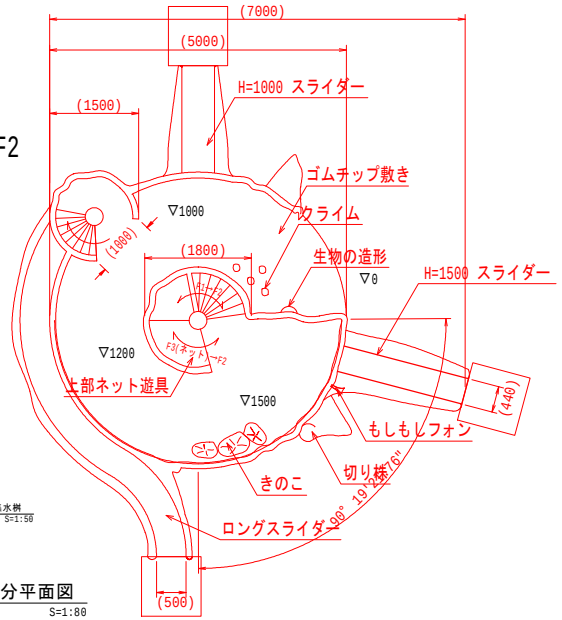
仕様

・本製品製作工場は、ISO9001:2015認証工場の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会SP･SPLマーク表示認定企業の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする



1階部分平面図

S=1:80

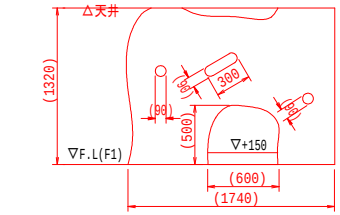


2階部分平面図

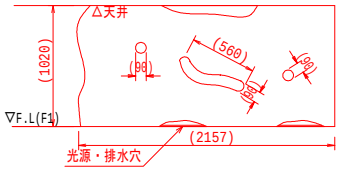
S=1:80

仮設竪集水桝
S=1:50

平面図



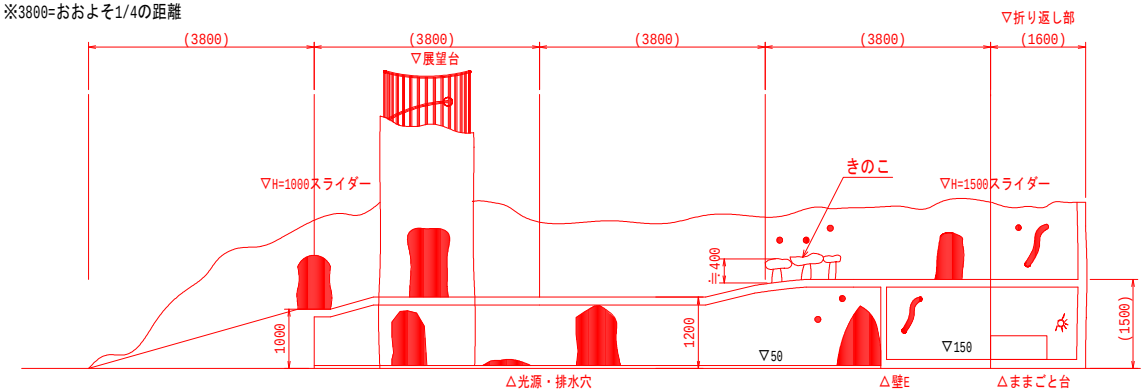
E部展開図 1:40



F部展開図

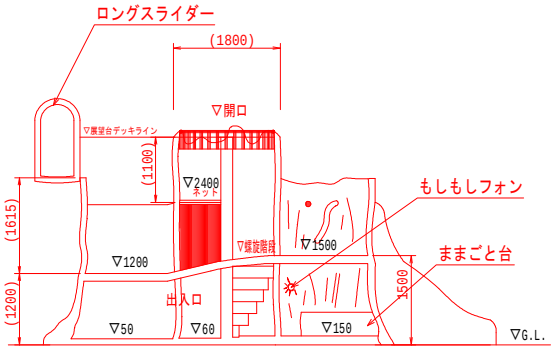
S=1:40

※3800=おおよそ1/4の距離



内部展開図

1:80

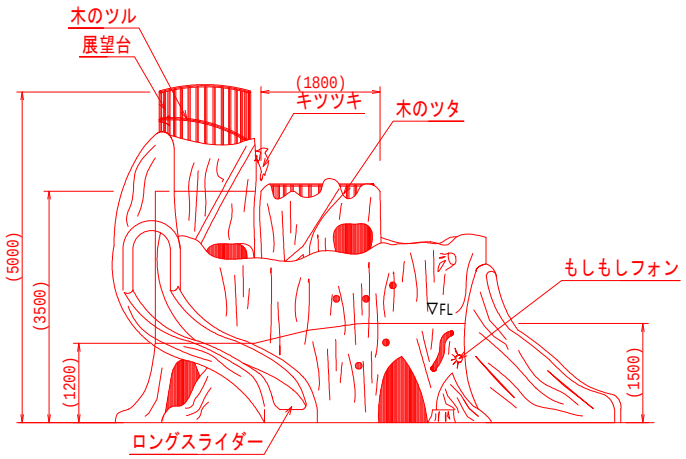


C-C断面図

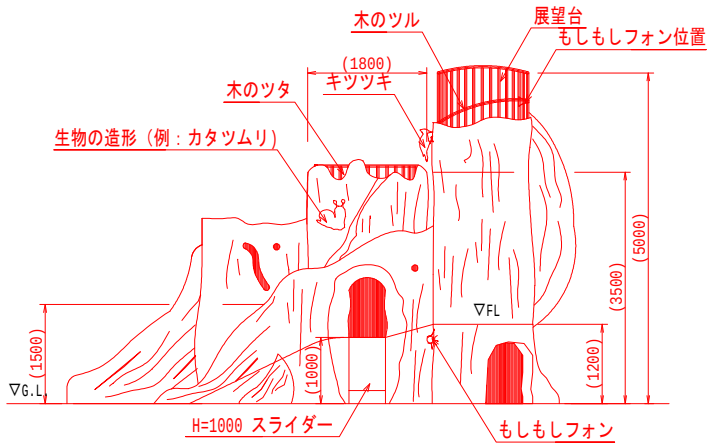
1:80

[redacted]

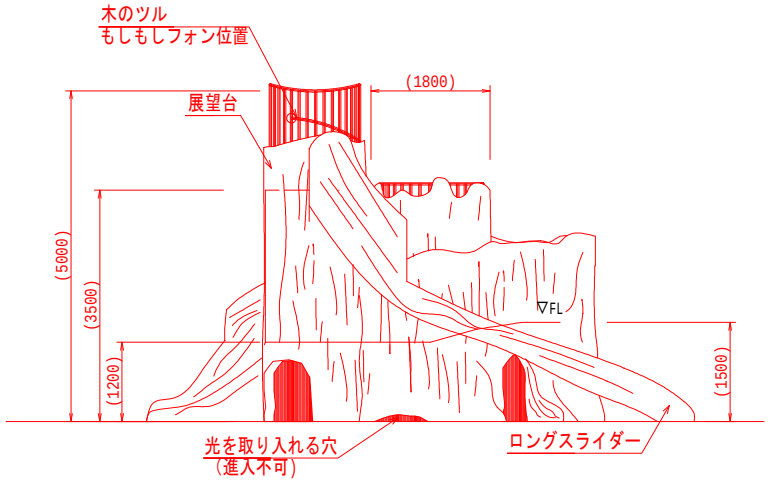
遊戯施設整備工構造図
（複合遊具（2））



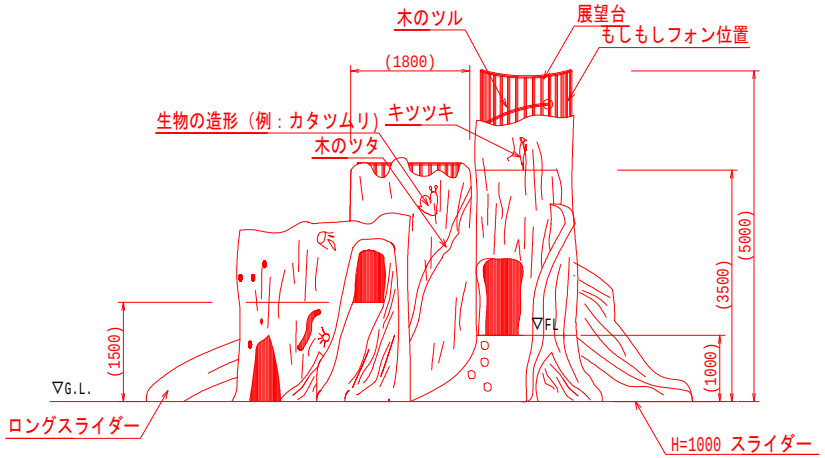
A視立面図
S=1:80



B視立面図
S=1:80



C視立面図
S=1:80



D視立面図
S=1:80

仕様

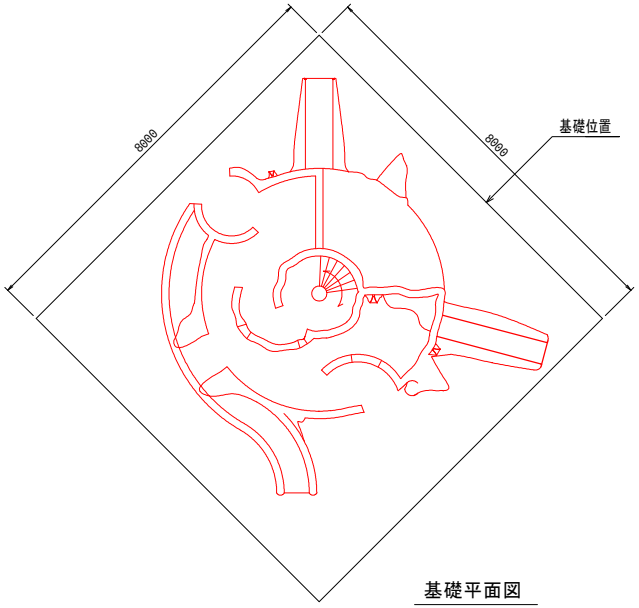
・本製品製作工場は、ISO9001:2015認証工場の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会SP･SPLマーク表示認定企業の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする

総重量68587kg
条件： 地耐力５０KN/ｍ２の支持地盤確認の上施工を行う事

[redacted]

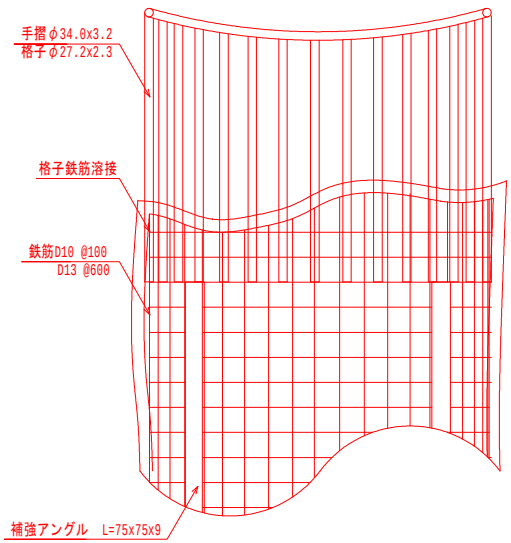
遊戯施設整備工構造図

（複合遊具（3））　S=図示



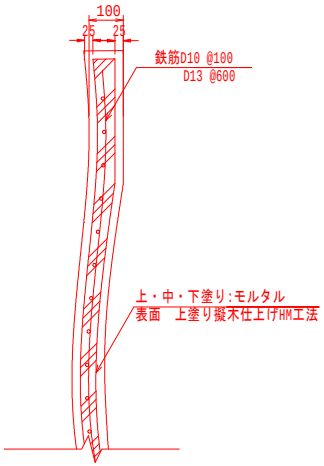
基礎平面図

S=1:100



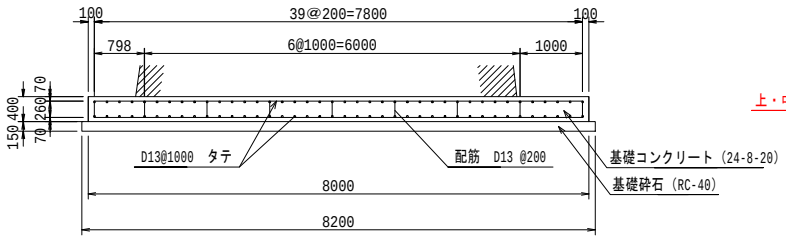
展望台デッキ取付図

S=1:20

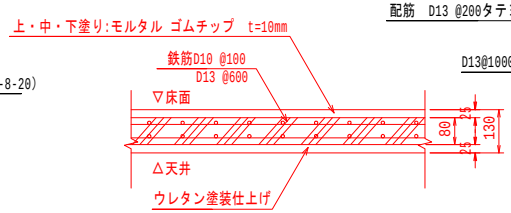


上部壁部詳細図

S=1:15

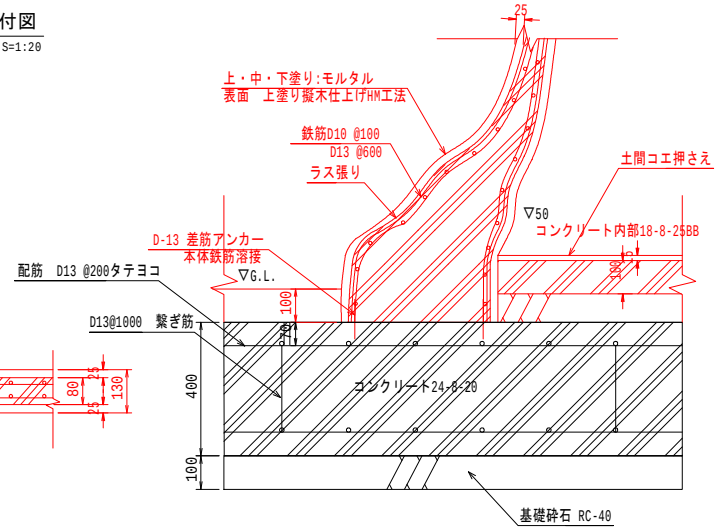


基礎工敷設断面図　（A－A）1:100



天井・床　詳細図

S=:15



地際詳細図

S=1:15

総重量68587kg

条件：　地耐力５０KN/m２の支持地盤確認の上施工を行う事

仕様

・本製品製作工場は、ISO9001:2015認証工場の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会SP･SPLマーク表示認定企業の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする

[redacted]

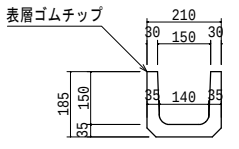
遊戯施設整備工構造図

（法面遊具　（1））　S=図示

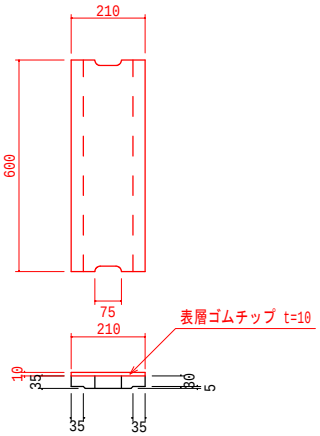
総重量総重量19595kg
条件：　地耐力５０KN/m２の支持地盤確認の上施工を行う事

仕様

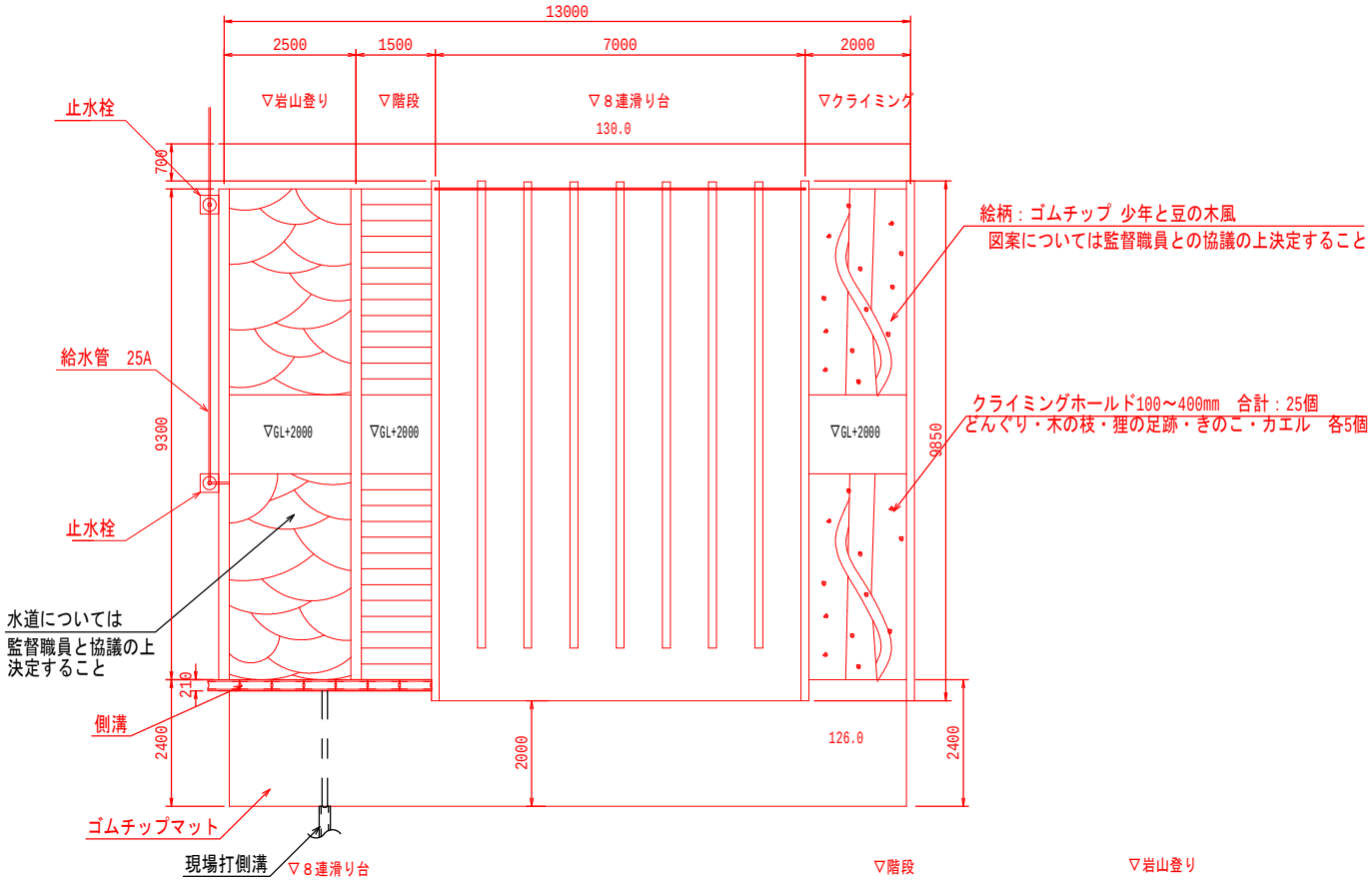
・本製品製作工場は、ISO9001:2015認証工場の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会SP･SPLマーク表示認定企業の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする

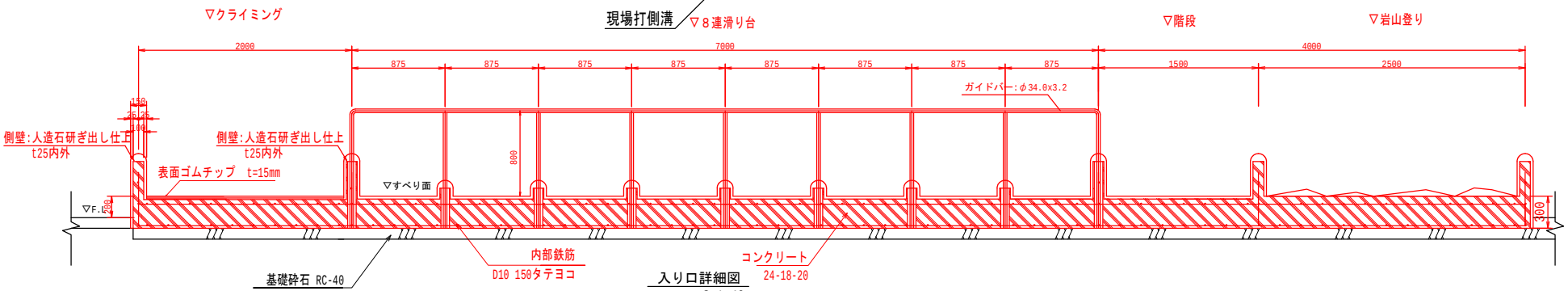


側溝詳細図
S=1:15



側溝蓋詳細図
S=1:15



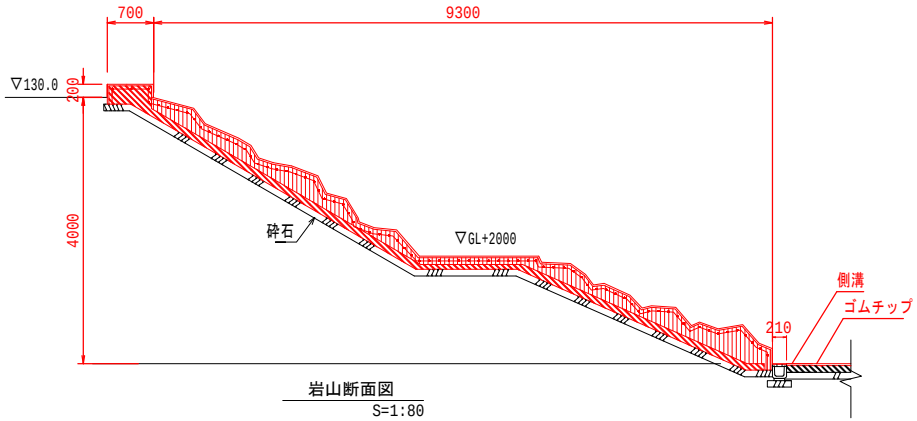


入り口詳細図
S=1:40

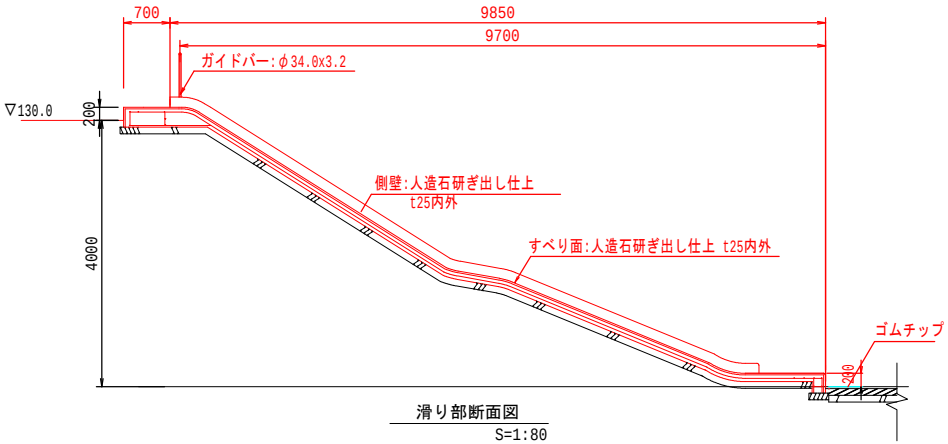
[redacted]

遊戯施設整備工構造図

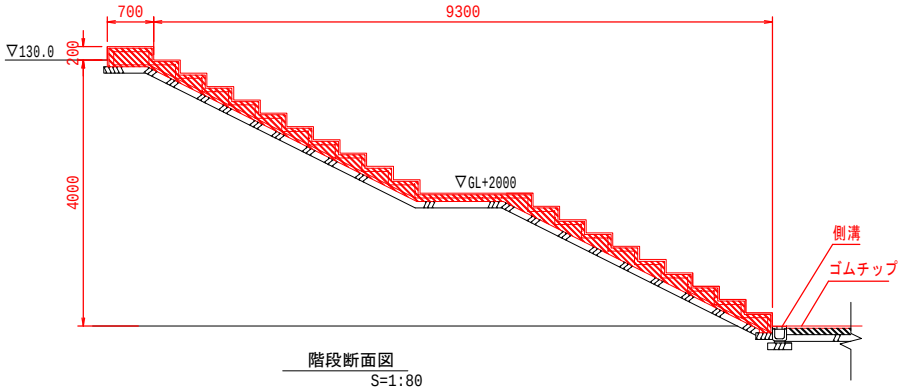
（法面遊具（2））　S=図示



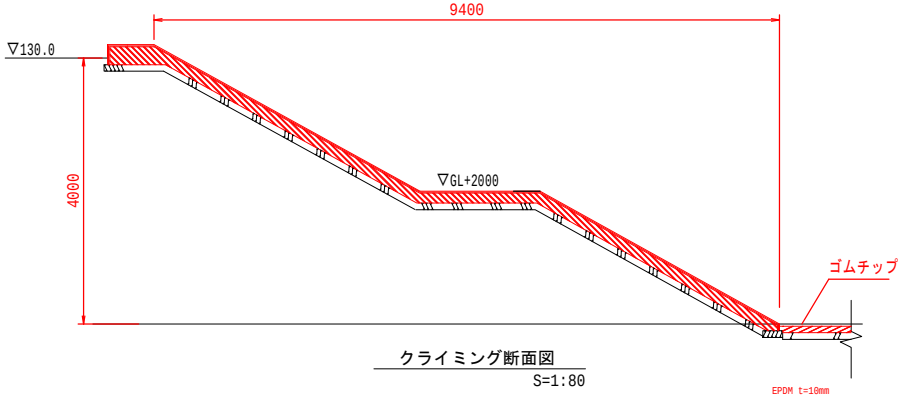
岩山断面図
S=1:80



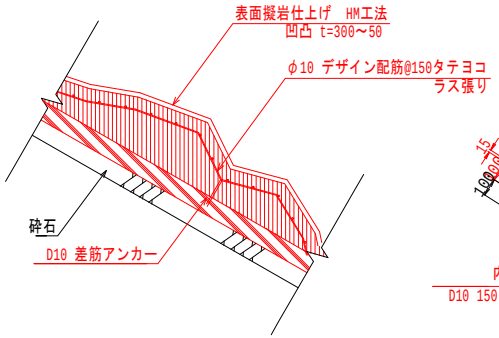
滑り部断面図
S=1:80



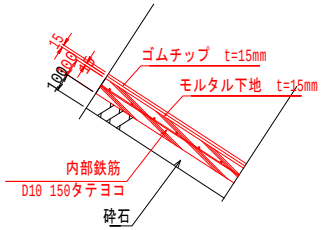
階段断面図
S=1:80



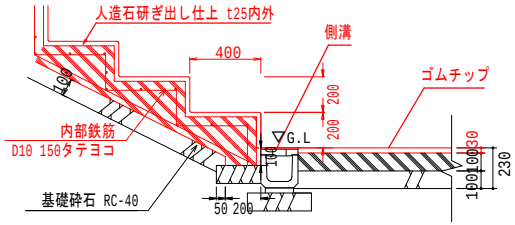
クライミング断面図
S=1:80



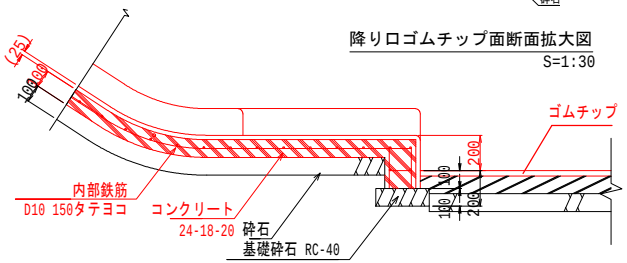
岩山のぼり詳細断面図
S=1:30



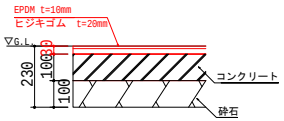
ゴムチップ面断面拡大図
S=1:30



階段面断面拡大図
S=1:30



スベリ面断面拡大図
S=1:30



降り口ゴムチップ面断面拡大図
S=1:30

仕様

・本製品製作工場は、ISO9001:2015認証工場の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会SP･SPLマーク表示認定企業の製品とする。
・本製品は、一般社団法人 日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする

総重量総重量19595kg
条件：　地耐力５０KN/m２の支持地盤確認の上施工を行う事

[redacted]